

# 大阪大学船舶海洋試験水槽（第3水槽） 40年の歩み



平成 23 年 3 月

大阪大学船舶海洋試験水槽

40周年記念事業実行委員会

大阪大学船舶海洋試験水槽 40 周年記念事業実行委員会

委員長 戸田 保幸

委員 田中 一朗 浜本 剛実 鈴木 敏夫 内藤 林

加藤 直三 長谷川 和彦 柏木 正

松村 清重 梅田 直哉 鈴木 博善 箕浦 宗彦

橋本 博公 千賀 英敬 眞田 有吾

大西 啓二 清水 保弘

## 序文

大阪大学船舶海洋試験水槽は工学部の吹田キャンパス移転にともない、昭和 44 年に設置され、昭和 45 年度(1970年度)より運用が開始されました。それから今日まで、数多くの卒業論文、学位論文、学外発表論文を生み出してきましたが、平成 22 年度で 40 周年を迎えることになりました。

古い施設であり、制御系が故障しがちな状況にもかかわらず、船舶海洋試験水槽は稼働率が高く、多くの先進的な水槽実験が行われております。また実船を使った試験にも積極的に参加するなど幅広いユニークな実験計測を先導してきております。大学の試験水槽でこのような幅広い実験を行っている所は世界的に見ても少ないと考えております。

活発な研究活動が行われている一方、水槽の補修は長い間できない状態が続いておりました。曳引車には水槽建設時からの直流モーターがこれまで使われており、制御系も 20 年程度使い続けてまいりましたが、最近では故障も多く実験に支障が出る状態になってまいりました。そこで 40 周年を機に、何とかモーターと制御系の改修を行いたいと努力してまいりましたが、これに対する公的な資金獲得の目途が立たない状態が続いておりました。研究活動を今後も活発に続けていくためには、皆さまのご協力をお願いできないかということになり、40 周年記念事業を立ち上げることいたしました。

庚子造船会、ならびに多くの卒業生が在籍する企業、共同研究相手先の皆様に御支援をお願いいたしましたところ、多大な援助をいただけることとなり、水槽関連教職員一同大変感謝しております。皆様の御支援により、平成 23 年 2 月に曳引車の改修工事に着手し、3 月初旬に無事に完了いたしました。

教室の名称は造船学科、船舶海洋工学科、船舶海洋工学専攻と変遷してまいりましたが、2005 年に国立大学法人化時の改組で、地球総合工学専攻・船舶海洋工学部門となり、現在は水槽を海洋空間開発工学領域(旧第一講座)、船型デザイン領域(旧第三講座)、船舶設計学領域(旧第五講座)、2005 年に新しく設置された海事機械システム工学領域の4領域が共同利用しております。この 40 年の間に卒業研究で水槽を利用した学生は 800 名を超え、水槽で得られたデータを基にした論文が学協会誌に多数掲載されております。本冊子は、これまでの水槽の歩みと最近の活動内容をまとめたものです。

今後も教職員一同、学生の教育に努力するとともに、学生と共に手作りの新しい装置を用いた実験からそれを拡張した先進的な曳航水槽実験まで、さまざまな実験的研究を行っていく所存です。

最後に、本記念事業を行うにあたり多大なる御支援をいただいた関係各位の皆様方に深く御礼申し上げて、序文とさせていただきます。

平成 23 年 3 月 19 日

水槽 40 周年記念事業実行委員長 戸田保幸

## 大阪大学船舶海洋試験水槽 40 周年記念事業

### 協力企業・団体

庚 子 造 船 会 ( 同 窓 会 )

株 式 会 社 アイ・エイチ・アイ マリンユナイテッド

今 治 造 船 株 式 会 社

株 式 会 社 大 島 造 船 所

株 式 会 社 サノヤス・ヒシノ明昌

株 式 会 社 新 来 島 ど っ く

住 友 重 機 械 マリンエンジニアリング株 式 会 社

ツ ネ イ シ ホ ー ル デ ィ ン グ ス 株 式 会 社

ユ ニ バ ー サ ル 造 船 株 式 会 社

大 浦 汽 船 株 式 会 社

川 崎 重 工 業 株 式 会 社

日 本 ペ イ ン ト マ リ ン 株 式 会 社

檜 垣 造 船 株 式 会 社

三 井 造 船 株 式 会 社

関 西 設 計 株 式 会 社

ジ ャ パ ン ハ ム ワ ー ジ 株 式 会 社

## 目次

序文	1
大阪大学船舶海洋試験水槽 40 周年記念事業 協力企業・団体	2
大阪大学船舶海洋試験水槽の沿革	4
本記念事業による改修工事の概要	6
卒業論文・修士論文 表題一覧表(平成 11 年度から平成 22 年度まで)	7
水槽関連業績一覧表(平成 12 年から平成 22 年まで)	23
船舶海洋試験水槽および関連施設の概要	42

## 大阪大学船舶海洋試験水槽の沿革

明治 29 年(1896)	大阪工業学校設立(大阪市北区玉江町 1 丁目,現在の北区中之島 5 丁目) 機械工芸部・化学木芸部
明治 32 年(1899)	大阪工業学校に造船部船体科及び機関科として発足
明治 34 年(1901)	大阪高等工業学校と改称
明治 36 年(1903)	造船部船体科を造船科に、造船部機関科を船用機関科に改称
大正 10 年(1921)	北区東野田町(現在の都島区東野田町)へ移転
昭和 2 年(1927)	三菱神戸造船所、川崎造船所、大阪鉄工所、播磨造船所、三井造船所および藤永田造船所の合同寄付により、第一水槽の建設が開始される
昭和 4 年(1929)	大阪工業大学へ昇格、造船科を造船学科(第一講座(船舶設計)、第二講座(船体工作法))に改める 第一水槽完成(長さ 30.8 m、幅 1.8 m、水深 1.2 m)
昭和 6 年(1931)	第三講座が新設される
昭和 8 年(1933)	大阪帝国大学に工学部を設置し、造船学科を置く
昭和 15 年(1940)	島谷汽船会社の寄付により、長さを 52 mとする拡張工事に着手するも、戦時下のため水槽壁の延長のみに終わる
昭和 16 年(1941)	第四講座が新設される
昭和 20 年(1945)	第一水槽が空襲により焼失
昭和 22 年(1947)	名称を大阪大学と改称
昭和 24 年(1949)	新たな国立学校設置法による国立大学として設置
昭和 26 年(1951)	第一水槽が復興される(長さ 52 m、幅 1.8 m、水深 1.0 m) 抵抗試験可能となる
昭和 28 年(1953)	大阪大学、大学院に工学研究科が設置される 同年造船学専攻(博士、修士)課程が設置される 自航試験可能となる
昭和 29 年(1954)	ロウ模型切削機完成
昭和 30 年(1959)	石橋実験池で操縦性実験開始
昭和 36 年(1961)	この年までロウ模型切削機稼働
昭和 37 年(1962)	学内移転のため第一水槽取り壊し
昭和 39 年(1964)	第二水槽完成(長さ 79.5 m、幅 7.0 m、水深 3.7 m)
昭和 43 年(1968)	吹田市に移転開始
昭和 44 年(1969)	吹田地区へ移転のため第二水槽取り壊し

	第三水槽完成(長さ100 m、幅7.8 m、水深4.35 m、空気式造波機)
昭和45年(1970)	吹田市山田上に移転完了
昭和46年(1971)	第五講座が新設される
昭和48年(1973)	回流水槽(第一世代)が共同大実験棟に完成(全長12 m、全幅6 m) (計測部 長さ3.6 m、幅1.6 m、深さ0.7 m)
昭和50年(1975)	操縦性シミュレータ装置が完成(設置場所は現在の製図室奥) ブリッジハウス:幅5 m、高さ1.9 m、奥行3.0 m スクリーン:半径4 mで操船者の視界210°の大型スクリーンを採用
昭和54年(1979)	Y電車が設置される
昭和55年(1980)	操縦性シミュレータ装置を総合研究棟1階に移設 二次元水槽完成(長さ14 m、幅0.3 m、深さ0.5 m)
昭和56年(1981)	研究用風洞完成、水槽試験の一部が風洞試験で代用されるようになる
昭和59年(1984)	曳引車制御装置更新(アナログ制御から簡易デジタル制御へ)
昭和60年(1985)	海洋構造物の実験のため、可変計測ルール、可動計測床、消波板更新
昭和63年(1988)	造波装置更新(空気式から電子制御プランジャー式へ)
平成元年(1989)	大阪大学工学部造船学科を船舶海洋工学科と改称 石橋操縦性実験池より吹田操縦性犬飼池に移る
平成5年(1993)	ルール設置精度向上のためスリーパー更新 造船学専攻前期課程を船舶海洋工学専攻前期課程と改称
平成7年(1995)	造船学専攻後期課程を船舶海洋工学専攻後期課程と改称
平成8年(1996)	アメーバ水槽完成、「海の日」一般公開を開始
平成10年(1998)	大学院重点化により工学部船舶海洋工学科は土木工学科、建築工学科、 環境工学科とともに地球総合工学科となる 教官組織は大学院工学研究科船舶海洋工学専攻の所属となる 専任専攻「地球総合工学専攻」が新設され、「交流空間工学領域」が設置される
平成11年(1999)	第三水槽30周年記念式典を開催 「大阪大学船舶試験水槽(第3水槽)30年の歩み」を刊行
平成14年(2002)	老朽化のため回流水槽(第一世代)を撤去、回流水槽(第二世代)が完成
平成16年(2004)	国立大学法人 大阪大学 発足 同時に教員任期制が導入され、全教職員が非公務員化 英語特別コースが設置される

- 平成 17 年(2005) 法人化後の組織再編により「船舶海洋工学専攻」から「地球総合工学専攻(船舶海洋工学部門)」に改称、地球総合工学専攻は船舶海洋、社会基盤(旧土木)、建築の 3 部門で編成、専任専攻「地球総合工学専攻」は解体され、各部門へ吸収される  
船舶海洋工学専攻博士前期・後期課程を地球総合工学専攻船舶海洋工学コースと改称、地球総合工学科は、環境工学科目が離脱し、船舶海洋工学科目、社会基盤工学科目(旧土木工学科目)、建築工学科目で編成「交流空間工学領域」が消滅し、海洋システム工学講座に「海事機械システム工学領域」が設置される  
「船舶性能工学領域(旧第三講座)」が「船型デザイン領域」に改称 Y 電車が更新される
- 平成 18 年(2006) 専攻横断的研究組織として、「国際船舶安全環境性研究イニシアティブ」、「実海域船舶性能研究イニシアティブ」が設置される  
国際海事政策重点プログラムが開始される
- 平成 19 年(2007) 学校教育法の一部改正により 助教授が准教授、助手が助教となる
- 平成 20 年(2008) 「工学研究科技術部」発足、技術職員が「工学研究科技術部」所属となる
- 平成 21 年(2009) 船舶海洋工学科目の教育プログラムが一般社団法人日本技術者教育認定機構(JABEE)に認定される
- 平成 22 年(2010) 第三水槽が 40 周年を迎える
- 平成 23 年(2011) 曳引車制御装置更新(AC サーボモーターおよびインバータ制御へ)

## 本記念事業による改修工事の概要

期間：平成 23 年 1 月 27 日から平成 23 年 3 月 11 日まで

施工：株式会社 テクノサービス（福岡市博多区）

内容：昭和 59 年より使用してきた曳引車の制御装置(第三水槽では二代目、簡易デジタル制御)ならびに建設時から使用してきた直流モーター(4 台)の更新



卒業論文・修士論文 表題一覧表(平成 11 年度から平成 22 年度まで)

講座	年度	学年	氏名	表題
1	H11	B	加藤 淳	船首部に翼を取り付けた船の実海域推進性能について
1	H11	B	末吉 誠	船舶の水線面上形状が耐航性能に与える影響
1	H11	B	豊岡 大志	大阪湾における超大型海洋構造物周りの流況シミュレーションと評価法
1	H11	B	飯野 修一	新型波浪水槽(AMOEBa)を使った固定浮体の受ける流体力の計測
1	H11	B	須崎 真弥	超大型浮体に働く漂流力の低減に関する研究
1	H11	M	小原 克行	波向線理論を用いた超大型浮体式海洋構造物の流力弾性挙動の推定
1	H11	M	柴田 憲一	季節影響を考慮に入れた船体応答の長期予測に関する研究 - 実船モニターデータの効果的利用について -
1	H11	M	檜垣 祥市	船首翼による船体動揺と抵抗の軽減及び推力の発生に関する研究
1	H11	M	王 雪	Accuracy of Added Resistance of Ships In Irregular Waves
3	H11	B	戒田 拓洋	上下動揺する2次元滑走板の未定浸水長問題に関する変分原理について
3	H11	B	喜田 麻愉	正鏡像流れから低速波動場への写像関数に関する研究
3	H11	B	土屋 敦史	自由表面を考慮した高速艇周りの流れに関する研究
3	H11	B	矢野 禎之	弾性皮膜を貼付した平板周りの乱流場の性質に関する研究
3	H11	B	横原 和馬	周辺環境が操船心理に及ぼす影響に関する熱力学的考察
3	H11	M	太田 光一	ウォータージェット推進器を装備した船舶周りの流れに関する研究
3	H11	M	片岡 哲宏	熱力学的考察による操船心理に関する研究
3	H11	M	亀谷 浩司	成層流体に関する変分原理とその海洋汚染問題への応用に関する研究
3	H11	M	貴島 高啓	細長滑走板のハードチェーン近傍における局所流場に関する研究
5	H11	B	市山 雄一朗	インターネットを用いた操船者支援システムの研究
5	H11	B	内丸 雅俊	IMO 操縦性暫定基準における変針性能の評価に関する研究
5	H11	B	川谷 慎治	フィードフォワード制御系による軌道計画に沿った操船制御に関する研究
5	H11	B	橋本 博公	追波、斜め追波中における非線形船体運動の性質
5	H11	B	藤原 行久	ニューラルネットワークを用いた自動着棧制御
5	H11	M	重森 康宏	自動航行シミュレーションシステムによる AIS 報告容量の検討
5	H11	M	一柳 克正	画像処理計測におけるカメラ変数の決定に関する研究
5	H11	M	安田 吉秀	横波中における損傷船の運動予測に関する研究
旧7	H11	B	上山 勝義	摩擦抵抗低減法のための試験装置の試作及び試実験
旧7	H11	B	柴田 智	中性浮力粒子を用いた重力流内部流場の二次元画像計測
旧7	H11	B	柴山 健一	衛星データを用いた対流圏下層における水蒸気量の推定とその雲活動の解析への応用
旧7	H11	B	杉口 貴志	屈曲型推進機構に関する基礎的研究 3次元CFDによる検討

旧7	H11	B	長澤 武志	水門開放問題に関する基礎的研究
旧7	H11	B	福井 忠之	単視点粒子画像による3次元流速測定法の船尾流場計測への適用性の検討
旧7	H11	B	森脇 嘉一	観測船「みらい」のデータによる太平洋赤道海域における大気境界層の変動特性の解析
旧7	H11	M	大石 康弘	水面透過光による波紋計測法の問題点における基礎的研究
旧7	H11	M	緒方 輝久	対流圏下層の水蒸気量分布の移動速度と海上風の相関に関する研究
旧7	H11	M	山藤 寅彦	2次元重力流に関する基礎的研究
1	H12	B	稲谷 展也	大阪湾における超大型海洋構造物周りの保存性物質の拡散シミュレーションと評価法
1	H12	B	大橋 俊之	2次元波浪数値水槽による漂流力及び海水打ち込み発生確率の推定
1	H12	B	北 裕介	船首可動翼による船体運動の制御
1	H12	B	高田 龍祐	船首可動翼による平水中における船体運動に関する研究
1	H12	B	高山 尚久	サーフェスプロペラの流体力学に関する実験とその考察
1	H12	B	永易 美穂	波向線理論を用いた任意形状超大型浮体式海洋構造物の弾性挙動の推定
1	H12	B	矢野 渉	景観シミュレーションを用いた浮体式海洋構造物の設計
1	H12	B	奥山 悦郎	新型小型水槽(AMOEBEA)における過渡水波中船体応答の計測
1	H12	M	河村 祥之	過渡現象を考慮した任意不規則波の発生に関する数値的・実験的研究
1	H12	M	中川 一馬	小型波浪水槽(AMOEBEA)における種々の三次元固定浮体に働く波力の計測
1	H12	M	濱中 誠司	船体応答の限界標準偏差を考慮した長期予測に関する研究
3	H12	B	按田 正樹	変分原理を用いた密度成層流体の安定性に関する研究
3	H12	B	上岡 貴志	自由表面の圧力条件に着目した2次元トランサム船尾流場の数値計算法に関する研究
3	H12	B	大原 泉	ウォータージェット推進器のダクト内流場に関する研究
3	H12	B	原田 清孝	粒子法による上下動揺する2次元滑走板まわり流場の数値解析
3	H12	B	村田 剛	上下動揺する2次元滑走板まわりの流場に関する研究
3	H12	M	石橋 龍哉	エントロピーの原理を考慮した操船者の心理モデルに関する研究
3	H12	M	押海 祥高	低速波動場の影響を含む写像関数に関する研究
3	H12	M	塩入 康司	オイラー表記に基づく連続の式を用いた粒子法について
3	H12	M	四角 圭一郎	船尾乱流場の非等方性を考慮した k-ε 乱流モデルに関する研究
3	H12	M	山中 克利	上下動揺する2次元滑走板の未定浸水長問題の変分原理に関する研究
3	H12	M	和田 研一	Triple Deck Theory の乱流場への拡張について
5	H12	B	足立 典子	ニホンウナギ浮遊幼生の行動戦略
5	H12	B	椎 健太郎	操縦性のオンライン推定によるオートパイロットの設計

5	H12	B	中田 昌宏	ニューラルネットワークを用いた着積実験に関する基礎的研究
5	H12	B	永井 健晴	舵軸角可変型ラダーの考案とその性能評価
5	H12	B	桐谷 誠司	自動航行シミュレーションシステムを用いた航路体系の安全評価
5	H12	B	武市 恭介	フェリーの操縦限界風速に関する研究
5	H12	M	瀬能 実	船舶の基本設計時の操縦性推定に関する研究
5	H12	M	田代 剛	二次レーダーを用いた操船支援システムに関する研究
5	H12	M	溝上 靖弘	不規則波中における損傷 RoRo 旅客船の運動予測法に関する研究
5	H12	M	山下 哲典	カルマンフィルタを用いた最適天候調整に関する研究
旧7	H12	B	加守田 廣和	PIVによる断面内速度3成分計測法に関する研究 (多層シート光源を移動させた場合)
旧7	H12	B	小谷 和彰	PIVによる屈曲型推進模型の後流計測(位相平均法の適用)
旧7	H12	B	眞田 有吾	二色中性浮遊粒子による重力流の二次元 PIV 計測
旧7	H12	B	平山 修	気象衛星ひまわり赤外多チャンネルを用いた熱帯海域における雲解析
旧7	H12	B	福井 啓太	屈曲型側鰭による推進に関する基礎的研究
旧7	H12	B	山本 洋平	ローレンツモデルによる気候変動に関する基礎的研究 (外的強制に対する非線形力学系の応答)
旧7	H12	B	備前 暢浩	球面パルス波を用いた波紋計測法の開発
旧7	H12	B	長澤 武志	基礎的密度流問題の2次元計算
旧7	H12	M	東 将広	疑似粒子追跡法を用いた三次元流場の計測に関する研究
旧7	H12	M	野々村 良輔	画像解析による非定常波高分布計測法の開発に関する研究 —一色分布のある光源からの反射光による計測—
旧7	H12	M	檜枝 俊輔	密度流の数値計算法に関する基礎的研究
1	H13	B	青木 一紀	実船試験による実海域性能評価法に関する一考察
1	H13	B	竹岡 一樹	有明海における海水流動シミュレーションと諫早湾締切の影響
1	H13	B	出木谷 秀雄	超浅喫水船の荒天海象下における運航性能評価について
1	H13	B	山本 航一	超大型移動式海洋構造物を利用したエネルギープラントの試設計
1	H13	B	片岡 尚紀	確率過程モデルを用いた有義波高の確率密度関数の推定
1	H13	M	加藤 淳	船首可動翼システムの構築とその効果の検討
1	H13	M	川谷 慎治	船首可動翼付き船の斜波中横揺れ運動性能と翼収納に関する研究
1	H13	M	末吉 誠	粒子法による強非線形流体现象に関する研究
1	H13	M	豊岡 大志	閉鎖性海域における海水流動と懸濁粒子の挙動に関する研究
3	H13	B	浦郷 正大	水面突入問題における変分原理のつくり方について
3	H13	B	河村 政昭	MPS法のエネルギー保存性に関する研究
3	H13	B	高木 大輔	特性曲線法を用いたポテンシャル波動流場の数値計算法に関する研究
3	H13	B	竹内 健	熱力学的考察に基づく操船者の心理エンタロピーに関する研究
3	H13	B	播本 瞳	操船者の心理エンジンモデルに関する熱力学的、心理学的研究

3	H13	M	戒田 拓洋	運動学条件に着目した自由表面問題に関する変分原理の統一的なつくり方について
3	H13	M	矢野 禎之	Triple-Deck-Theory を用いた平板後端近傍流場の解法について
5	H13	B	上林 祥兼	ニホンウナギの行動戦略—浮遊幼生後期～変態期—
5	H13	B	浦野 晋一	ブローチングを防ぐ操舵システムの研究
5	H13	B	大倉 雄一	損傷船の波浪中転覆予測法に関する研究
5	H13	B	西野 正嘉	水産調査用無人グライダーシステムの構築
5	H13	B	八井 智之	ニューラルネットワークを用いた自動着棧システムの教師データ生成に関する研究
5	H13	M	市山 雄一郎	広範囲海域管制のためのインテリジェントシップに関する研究
5	H13	M	内丸 雅俊	設計初期段階における船尾形状を考慮した操縦性推定に関する研究
5	H13	M	橋本 博公	数学モデルの高度化による転覆/ブローチング予測の精度向上について
5	H13	M	藤原 行久	「ベクツインラダー」を装備した船舶の低速操船時操縦性能推定
旧7	H13	B	井上 潤	海洋数値計算の為の境界適合格子の生成
旧7	H13	B	岩下 智也	実船の局所摩擦応力の計測 -マイクロバブルによる摩擦抵抗低減の効果-
旧7	H13	B	有藤 慎平	屈曲型ヒレによる推進に関する研究—ストラットつきモデルを用いた実験—
旧7	H13	B	佐々木 智美	周期的に変動する三次元流場計測法の開発
旧7	H13	B	中面 祐樹	反射光による非定常波高計測法の開発—ランダム図形を用いた場合—
旧7	H13	M	栗岡 俊介	境界適合格子を用いた海洋数値計算モデルの開発
旧7	H13	M	柴田 智	人工物により発生する湧昇性渦の流体動力学特性に関する研究
旧7	H13	M	柴山 健一	熱帯海洋域における海面水温と雲の被覆率との相関に関する研究
旧7	H13	M	杉口 貴志	屈曲型ヒレによる推進の基礎的研究
旧7	H13	M	福井 忠之	三色光シートを用いた三次元流場の多層計測法に関する研究
旧7	H13	M	森脇 嘉一	太平洋赤道海域における積雲対流活動の活発・抑制期の日変化
1	H14	B	奥村 直樹	船首可動翼制御によるラッシングレスコンテナ船の可能性
1	H14	B	武田 宗信	画像を用いた波と船体運動の計測
1	H14	B	前田 晋作	海底メタンハイドレート掘削に関する基礎的研究
1	H14	B	山本 敏江	運航限界を考慮した長期予測
1	H14	M	稲谷 展也	閉鎖性海域における海水流動・生態系シミュレーションと環境影響評価への応用
1	H14	M	大橋 俊之	小計算領域内における粒子法計算に関する研究
1	H14	M	奥山 悦郎	AMOEBaを用いた文字の造波と船体運動計測
1	H14	M	北 裕介	翼付船の船底圧力を用いた流入迎角の制御
1	H14	M	高田 龍祐	新しい波浪エネルギー吸収に関する研究 (Moonpool にウェルズタービンを設置した場合)
1	H14	M	高山 尚久	サーフェスプロペラ装備高速艇の推進性能に関する研究

1	H14	M	永易 美穂	マツ型超大型浮体の流力弾性挙動に関する数値的・実験的研究
1	H14	M	矢野 渉	超大型移動式海洋構造物(VLMOS)の波浪中における流力弾性挙動の推定
3	H14	B	加藤 慎太郎	ホドグラフ法を援用したポテンシャル波動流場の数値計算
3	H14	B	高瀬 啓朗	水面突入問題の自己随伴変分原理に関する研究
3	H14	B	福島 康浩	境界層における乱流の間欠性機構に関する研究
3	H14	B	寺本 和正	操舵時における操船者心理に関する熱力学的考察
3	H14	M	按田 正樹	揚力面積分方程式の自己随伴変分原理に関する研究
3	H14	M	上岡 貴志	精度保証付き数値計算法を援用した格子生成に関する研究
3	H14	M	大原 泉	流場補間の高度化に基づく有限体積法に関する研究
3	H14	M	原田 清孝	一様流を上流境界とする流場へのMPS法の適用に関する研究
3	H14	M	村田 剛	心理平衡状態にある操船者による縦列船団の状況に関する研究
5	H14	B	大后 憲司	向波および追波中におけるコンテナ船のパラメトリック横揺れに関する研究
5	H14	B	末久 真弘	スーパーベクトルインラダースシステムに働く横推力の特性について
5	H14	B	田中 信行	環境排出権取引を考慮したモーダルシフトの評価手法に関する研究
5	H14	B	林 正大	実操船計画に基づく自動着棧の基礎研究
5	H14	B	横山 伸介	海上交通シミュレーションを用いた航路安全性の評価
5	H14	M	椎 健太郎	アメリカウナギの行動戦略
5	H14	M	中田 昌宏	ニューラルネットワークによる自動着棧の検証 ～検証実験とニューラルネットワークの構築法について～
5	H14	M	Pimentel, Tomas A.	Feasibility Study on Multi-Modal Transportation
旧7	H14	B	今藤 正樹	画像解析による界面計測法に関する研究
旧7	H14	B	渋谷 岳大	局率や底面の空隙をもつ水路の重力流に関する研究
旧7	H14	B	田中 伸昌	側ヒレ推進器を持つ水中移動体に関する研究
旧7	H14	B	三尾谷 雅俊	雲量と海面水温の関係に関する研究
旧7	H14	B	田中 正胤	気象衛星データを用いた熱帯海域におけるcloud clusterの動態に関する研究
旧7	H14	M	加茂田 廣和	三色シート光を用いた多層同時流場計測法に関する研究
旧7	H14	M	眞田 有吾	密度場および速度場の同時計測手法の開発
旧7	H14	M	長澤 武志	重力流密度界面で生じる不安定現象に関する基礎的研究
旧7	H14	M	平山 修	熱帯海域における積雲対流活動の鉛直構造と環境場の関係に関する研究
旧7	H14	M	福井 啓太	屈曲型側ひれを持つ水中移動体の運動に関する基礎的研究
1	H15	B	飯尾 和重	船舶の生涯価値評価に関する研究-船舶の生涯燃費について-
1	H15	B	川崎 雅史	近似畳み込み積分法を用いた船首可動翼の制御
1	H15	B	島川 義明	2方向過渡水波中及び円筒波中船体運動実験技術の確立
1	H15	B	野口 潤	超大型移動式浮体海洋構造物の横波中流力弾性挙動の2次元解析



1	H15	B	足田 信治	英虞湾の海水流動特性と海水交換の改善
1	H15	B	山崎 隆之	水面突入物体に働く衝撃圧力-粒子法と実験の比較-
1	H15	M	片岡 尚紀	海象の簡易推定とそれを用いた船舶の実海域性能評価
1	H15	M	竹岡 一樹	有明海における潮汐流動シミュレーションと諫早湾締め切りの影響
1	H15	M	出木谷 秀雄	浅喫水肥大船の波浪中抵抗増加に関する研究
1	H15	M	山本 航一	超大型移動式浮体海洋構造物の流力弾性挙動に関する研究
3	H15	B	安藤 義人	3軸胸鰭運動装置付き水中ロボット"PLATYPUS"による円柱まわりの誘導制御
3	H15	B	重富 俊秀	3軸胸鰭運動装置付き水中ロボット"PLATYPUS"によるドッキングの誘導制御
3	H15	B	橋本 勝秀	層流境界層内で生じ得る段波状攪乱波に関する研究
3	H15	B	石川 陽平	格子点配置が数値解に与える影響に関する研究
3	H15	M	浦郷 正大	水面突入物体の未定境界問題に関する自己随伴変分原理について
3	H15	M	高木 大輔	位置座標を変数とした2次元ポテンシャル流れの解法に関する研究
3	H15	M	竹内 健	操船者の葛藤とその熱力学的心理表現に関する研究
5	H15	B	錦織 寛	自動車専用運搬船の操縦性能に関する研究
5	H15	B	堀 正寿	大域的分岐としての波乗り発生条件の推定法
5	H15	B	山崎 直子	船の高速化がモーダルシフトに与える影響に関する研究
5	H15	B	尼寺 哲郎	船と海洋構造物の衝突に関する研究
5	H15	M	青木 一紀	セーリングヨットの安定性に関する研究
5	H15	M	野長瀬 祥兼	GAによるニホンウナギの産卵場所推定に関する研究
5	H15	M	浦野 晋一	造波影響を考慮したポストパナマックスコンテナ船のパラメトリック横揺れの推定
5	H15	M	大倉 雄一	区分線形近似を用いた風波併存時の転覆確率の推定
5	H15	M	西野 正嘉	入港操船計画法に基づくニューラルネットワークの構築に関する研究
5	H15	M	八井 智之	標準的な操縦運動数学モデルの低速時操縦運動への適用に関する研究
旧7	H15	B	池田 博文	屈曲型側ヒレを持つ水中移動体に関する基礎研究
旧7	H15	B	西岡 康二	MECモデルによる人口構造物の影響の推定 -体積力分布による表現を用いる方法-
旧7	H15	B	前川 カ智	大阪都市圏における風系の解析
旧7	H15	B	元谷 文則	水面反射光による非定常波高計測に関する研究
旧7	H15	B	八色 純男	みらいMR02-K06航海のデータに基づく太平洋赤道海域における積雲対流活動の解析
旧7	H15	B	元原 由佳	動物プランクトン現存量測定のための連続撮像技術に関する研究
旧7	H15	M	有藤 慎平	屈曲型側ヒレを持つ水中移動体の運動に関する研究
旧7	H15	M	中面 祐樹	水面反射光による非定常波高計測手法の開発

1	H16	B	黒田 麻利子	抵抗増加計算に関する一考察
1	H16	B	辻内 祐樹	超高速多胴船の造波抵抗特性の研究
1	H16	B	椿 真人	船底圧力を用いた縦揺軽減シミュレーション
1	H16	B	十時 寛明	コンテナに発生する加速度に関する研究
1	H16	B	水谷 聡	船載型波浪エネルギー吸収システムの研究
1	H16	B	吉武 優一郎	VLMOS 位置保持のためのストラット翼の揚力特性解析
1	H16	M	奥村 直樹	推力の発生向上を目的とした流入迎角制御について
1	H16	M	武田 宗信	小型円形水槽(AMOEBEA)を用いた周波数・方向特性を求める省力化した計測法
1	H16	M	前田 晋作	海底メタンハイドレート生産の簡易シミュレーターに関する研究
1	H16	M	山本 敏江	長期疲労き裂長さの確率的推定
3	H16	B	織茂 洋平	地磁気情報を用いた水中ナビゲーションシステムの構築に関する研究
3	H16	B	方山 朋久	3軸胸ひれ運動装置付水中ロボット"PLATYPUS"の遊泳性能と誘導制御に関する研究
3	H16	B	福岡 学	3軸胸ひれ運動装置に加わる流体力の簡易計算法に関する研究
3	H16	M	加藤 慎太郎	オゼン源で表した平板まわりの粘性流れに関する変分原理について
3	H16	M	高瀬 啓朗	核関数を対称にした翼理論方程式に関する自己随伴変分原理の作り方
3	H16	M	福島 康浩	三次元層流境界層で生じ得るヘアピン渦状攪乱波に関する研究
5	H16	B	石松 孝之	マリナー型スーパーベクトル舵を装備した船の操縦性について
5	H16	B	首藤 雅和	ウォータージェット推進船のプローチングに関する研究
5	H16	B	福島 則行	大規模輸送事業計画の総合的評価法に関する研究～スマトラ島石炭河川輸送のフィジビリティスタディ
5	H16	B	坂本 玄太	向波中復原力変動推定法の検討とそのパラメトリック横揺れ推定への影響
5	H16	B	峯垣 庄平	パラメトリック横揺れ防止装置に関する研究
5	H16	M	大后 憲司	短波頂および長波頂不規則波中パラメトリック横揺れの実験的研究
5	H16	M	末久 真弘	マリナー型スーパーベクトル舵を装備した船の操縦性数学モデルの構築
5	H16	M	横山 伸介	避航操船空間を用いた航行環境の評価
旧7	H16	B	大森 浩司	側ヒレ推進器を持つ水中移動体の運動に関する研究
旧7	H16	B	近藤 悠介	潮汐流に及ぼす小型構造物の影響推定法に関する研究
旧7	H16	B	佐伯 文葉	大阪都市圏における都市化による気象への影響に関する研究
旧7	H16	B	濱地 佐知子	画像を用いた非定常密度場の計測法に関する研究
旧7	H16	B	谷川 真希	回流水槽模型実験における非定常流場計測-3色シート光 PTV の適用-
旧7	H16	M	井上 潤	小規模人工構造物が海域へ与える影響の推定モデルの開発
旧7	H16	M	田中 伸昌	側ヒレ推進器を持つ水中移動体の運動に関する研究
旧7	H16	M	三尾谷 雅俊	大阪都市圏における都市化と降水形態との関係に関する研究
旧7	H16	M	佐々木 智美	実用的多層同時計測 PTV 装置の開発

1	H17	B	籠谷 知浩	短期海象下のき裂長さの確率的推定
1	H17	B	早川 勲	超高速三胴船の造波抵抗特性に関する研究
1	H17	B	堀田 純平	帆走式洋上風力発電装置の荒天回避シミュレーションに関する研究
1	H17	B	松田 浩一	単一海域における海象の確率シミュレーション
1	H17	B	山崎 祥治	VLMOS のローワーハル部の流体力係数に関する研究
1	H17	M	飯尾 和重	船舶の生涯価値の試推定
1	H17	M	島川 義明	浮体による不規則波吸収と外部制御系に関する研究
1	H17	M	野口 潤	超大型移動式浮体海洋構造物の斜波中弾性挙動についての研究
1	H17	M	疋田 信治	英虞湾の海水流動・生態系特性と水環境改善に関する研究
1	H17	M	山崎 隆之	MPS 法を用いた水面衝撃問題の解析
3	H17	B	篠崎 吾郎	動物プランクトン自動撮像装置の開発
3	H17	B	杉村 友生	積分方程式化された境界層方程式の核関数展開による解法について
3	H17	B	粉原 直人	側ヒレ推進器を持つ水中移動体の運動に関する研究
3	H17	B	西田 太祐	翼理論方程式の固有関数展開を用いた離散化法に関する研究
3	H17	B	平田 光一郎	湧昇流発生装置周りの流れ場に関する研究
3	H17	B	宮本 昌尚	水面反射画像を用いた波面計測法に関する基礎的研究
3	H17	M	池田 博文	屈曲型側ヒレ推進機構を持つ水中移動体の基本運動特性に関する研究
3	H17	M	岡本 圭祐	屈折率整合法を用いた重力流先端内部の可視化計測
3	H17	M	下垣 貴志	マイクロバブルによる摩擦抵抗低減効果に関する実船実験
3	H17	M	西岡 康二	小規模人工構造物が海域へ与える影響の推定法の開発 - 関門海峡への適用例 -
3	H17	M	橋本 勝秀	3次元層流境界層に生じる攪乱波の固有関数表現に関する研究
3	H17	M	前川 力智	大阪都市圏におけるヒートアイランド現象が風系に与える影響
3	H17	M	元原 由佳	動物プランクトン現存量測定のための画像認識アルゴリズムの開発
3	H17	M	渋谷 岳大	重力流先端内部の三次元不安定現象に関する研究
5	H17	B	上田 純平	RoPax フェリーを用いた Experiment-Supported Weather Criterion の検証
5	H17	B	古賀 定治	RoPax フェリーの Dead Ship 状態における復原性予測法に関する研究
5	H17	B	中村 真也	不規則向波中のパラメトリック横揺れの数値シミュレーション
5	H17	B	牧 敦生	追波、斜め追波中における二軸二舵高速瘦せ型船の操縦運動とその制御
5	H17	B	渡邊 心平	実海域観測データを用いた航行データベースの自動作成分析システムに関する研究
5	H17	M	佐野 将昭	MMG モデルの 1 軸 2 舵船への拡張に関する研究 ～1 軸 2 舵形式の舵カモデル構築～
5	H17	M	堀 正寿	分岐理論によるブローチング現象の研究
7	H17	B	有吉 友和	弾性体胸鰭の流体特性に関する実験的研究



7	H17	B	伊東 飛鳥	浮遊油追跡ロボットの運動解析
7	H17	B	福井 洋	CFDに基づく PLATYPUS の運動シミュレータの構築
7	H17	B	宮川 智行	浮遊油追跡ロボットの運動性能に関する実験
7	H17	B	宮島 雄一	播磨灘における流況シミュレーションの構築
7	H17	B	濱田 大介	ARモデルを用いた地磁気情報予測について
7	H17	M	安藤 義人	弾性体胸鰭アクチュエータに関する研究
7	H17	M	重富 俊秀	地磁気及び深度情報を用いた水中ナビゲーションの構築と海上実験
1	H18	B	池田 剛大	波浪中抵抗増加における船首バルブの影響
1	H18	B	石黒 護	VLMOS の波浪中における流力弾性応答の計算
1	H18	B	興梠 有人	VLMOS の不規則波中における弾性挙動について
1	H18	B	高橋 諒	小型波浪水槽 (AMOEB A) における船にとって危険な波の発生
1	H18	B	長谷 成子	船舶の実海域性能予測に関する研究 - 海象時系列を用いた性能予測法の提案 -
1	H18	B	木下 克己	船載型船体運動エネルギー吸収システムの構築
1	H18	M	黒田 麻利子	Study on Added Resistance in Waves and the Amplitude Function (Kochin Function)
1	H18	M	辻内 祐樹	Resistance Characteristics of High-speed Multi Hull Ships and Their Improvement by Mathieu Function Expansions
1	H18	M	椿 真人	Bow-Wings Control on Thrust Generation
1	H18	M	十時 寛明	Development of Lashing Less Container System
1	H18	M	吉武 優一郎	A Study on Wing Sections for the Switch-Back Motion of Very Large Mobile Offshore Structure
3	H18	B	齊藤 良裕	座標歪曲法によるエルミート多項式基底で表された境界層積分関係式の線形解法に関する研究
3	H18	B	作田 征博	細い水路を伝播する潮汐波の計算に対する境界適合格子法の適用
3	H18	B	清水 裕亮	実船実験用局所剪断力計の改良に関する研究 ～50m平板模型船による研究～
3	H18	B	淡野 将	側ヒレ推進器を持つ水中移動体の運動特性に関する研究
3	H18	B	村本 隆馬	水面反射画像を用いた自由表面形状計測
3	H18	M	近藤 悠介	On upwelling current induced by V type structure in stratified fluid
3	H18	M	濱地 佐知子	On ship generated waves measured by the reflected light image-linear theory prediction using image measurement technique-
3	H18	M	八色 純男	Analysis of the Activity of Convection in the Equatorial Pacific Ocean by Using Data of MIRAI 「MR02-K06」and 「MR04-08」
5	H18	B	植松 慶行	ベクツインラダー装備船の新しい実船馬力推定法
5	H18	B	権野 良明	テイルインボード時におけるベクツインラダー装備船の操縦性能検討
5	H18	B	山谷 悠	翼型付加物による船舶の転覆防止に関する研究
5	H18	B	塚本 泉	有効波傾斜係数の推定とその復原性評価への影響

5	H18	B	前田 恵里	リスクベースの非損傷時復原性評価法の研究
5	H18	M	坂本 玄太	Head-Sea Parametric Rolling and Restoring Variation of a Car Carrier and Containership
5	H18	M	首藤 雅和	Probabilistic Study on Ship Maneuvering Motions in Irregular Astern Seas
5	H18	M	峯垣 庄平	Study on Anti-Rolling Tank for Preventing Parametric Rolling
5	H18	M(短縮)	牧 敦生	Prediction of Global Bifurcation Hyper-Surface as Surf-Riding Threshold
5	H18	M(英語)	Thwin, Khine Myo	Prediction Method of Hydrodynamic Forces Acting on the Hull of a River Ship
5	H18	M(英語)	Tan, Guiwei	Ship Operation During Stopping to a Berthing Point under Wind Disturbance
5	H18	M(英語)	Nagarajan, Vishwanath	Maneuverability Assessment of a Pure Car Carrier (PPC) with Schilling Rudder under Strong Wind
5	H18	M(英語)	Arianto, Sigit	Ship Operation During Approach to a Berthing Point under Wind Disturbance
7	H18	B	嶋村 剛士	波浪中における没水体まわり流れの数値シミュレーション
7	H18	B	中島 健護	波浪中におけるROVの運動シミュレーションと運動制御
7	H18	B	仁王 大樹	浮流重油自動追従パイロットの誘導制御
7	H18	B	羽江 鉄平	南極棚氷下の生物調査用水中ロボットの基本計画
7	H18	B	椋本 洋平	海洋モデル POM を用いたナホトカ号重油流出事故後の重油追跡シミュレーション
7	H18	M	織茂 洋平	Development of a Computer Assisted Imaging Apparatus of Phytoplankton for an Underwater Vehicle
7	H18	M	方山 朋久	Development of CFD-based Motion Simulator for Underwater Vehicle with Mechanical Pectoral Fins
1	H19	B	平松 拓郎	VLMOS の長さや形状が流体力学応答に及ぼす影響についての研究
1	H19	B	長田 州平	理論的操船判断による意識的船速低下を考慮した航海シミュレーション手法
1	H19	B	堀 智恵実	2次元短水槽における粒子法による規則波の計算
1	H19	B	中石 誠彦	揺動散逸原理に基づく不規則時系列の異常値の検定
1	H19	M	早川 勲	Resistance Characteristics and Ship Motion of the High Speed Trimaran
1	H19	M	堀田 純平	Navigation Simulation of a Very Large Mobile Offshore Structure for Wind Power Generation
1	H19	M	松田 浩一	Statistical Estimation of Ship Speed Loss using Onboard Data
3	H19	B	井口 雄太	移動圧力源が生み出す波動場におけるケルビン角内外での波高の近似法に関する研究
3	H19	B	岸 一大	回転体周りの淀み点流れにおける座標歪曲法を用いた境界層解法に関する研究
3	H19	B	笹嶋 一志	屈曲型側ヒレ推進器を持つ水中移動体の運動性能に関する研究
3	H19	B	高山 明秀	水面反射画像を用いた航走波計測 — 色情報追跡の自動化についての検討 —

3	H19	B	藤田 直樹	マイクロバブルによる摩擦抵抗低減効果に関する実船実験
3	H19	B	松田 邦久	境界適合座標を用いた沿岸海洋モデルの開発 —マルチブロック法を用いた方法—
3	H19	M	篠崎 吾郎	Frictional Resistance Reduction using Hydrophilic Paint
3	H19	M	杉村 友生	A Study of an Integral Equation in Consideration of Pressure Coupling with Oseen's Equation and Boundary Layer Equation
3	H19	M	粉原 直人	A Numerical Study of Flow Field and Hydrodynamic Forces on Underwater Vehicle with Two Side-Fins
3	H19	M	平田 光一郎	On Upwelling Current Induced by Artificial Structure in Stratified Fluid
5	H19	B	荒木 元輝	追波、斜め追波中におけるトリマランの動的挙動
5	H19	B	北川 泰士	ベクツインラダーによる低速時における操船に関する研究
5	H19	B	齋藤 直宏	縦波中復原力の簡易推定法と復原性評価への影響
5	H19	B	松原 広平	船舶の衝突危険度の評価方法に関する検討
5	H19	B	山村 真也	追波、斜め追波中におけるタンブルホーム船型の極限運動
5	H19	M	上田 純平	Probabilistic Study on Parametric Roll in Irregular Waves
5	H19	M	古賀 定治	Probabilistic Study on Extreme Roll Motions in Irregular Beam Wind and Waves
5	H19	M	中村 真也	Experimental and Numerical Studies on Parametric Roll for Containerships in Head Waves
5	H19	M	渡邊 心平	Inland Waterway Traffic Simulator
7	H19	B	上田 創	サイドスキャンソナー付き沿岸調査用水中ロボットの姿勢制御
7	H19	B	塩路 元気	揚収時のROVに発生する運動の実験的研究
7	H19	B	兵藤 星太郎	把持機能を有する水中ロボットアームの研究
7	H19	B	三浦 啓太郎	自由表面近傍に置かれた没水体の運動シミュレーション
7	H19	M	有吉 友和	Elastic Pectoral Fin Actuators for Biomimetic Underwater Vehicles
7	H19	M	伊東 飛鳥	Development of Spilled Oil Tracking Autonomous Buoy System
7	H19	M	濱田 大介	Study on Underwater Navigation System For Long-range Autonomous Underwater Vehicles Using Geomagnetic and Bathymetric Information
7	H19	M	福井 洋	Development and Application of CFD-based Motion Simulator with Fuzzy Control Algorithm
7	H19	M	宮島 雄一	Simulation of Ecosystem in Mesocosm
1	H20	B	笹川 拓真	波浪中抵抗増加の前進速度影響に関する研究
1	H20	B	塩澤 拓哉	深海観測調査機に働く流体力に関する研究
1	H20	B	片桐 高輔	相関に基づいた海象と船体応答の統計モデル
1	H20	B	西田 直毅	オンボードデータによる船体応力の確率分布の統計的推定
1	H20	B	水野 雄太	左右非対称浮体による反射波・透過波についての研究
1	H20	B	高島 新一郎	高性能浮き消波堤の開発に関する流体力学的研究
1	H20	M	池田 剛大	Effects of Variation of Draft on Added Resistance in Waves

1	H20	M	石黒 護	Hydroelastic Response of a Mono-hull Type VLMOS in Waves
1	H20	M	興梠 有人	Sailing Performance of a Very Large Mobile Offshore Structure for Wind Power Plant
1	H20	M	高橋 諒	Generation of Extreme Wave Composed of Ring Waves in a Circular Basin
1	H20	M	長谷 成子	Evaluation of Ship Performance in Actual Seas by Stochastic Time-series of Sea-states
3	H20	B	小林 勇介	非定常圧力源の移動によって生成される自由波の Airy 関数表現について
3	H20	B	林 芳樹	重力流先端内部の2次元 PIV/LIF 計測
3	H20	B	原 英太郎	水面反射光法を用いた非定常波面計測に関する基礎的研究
3	H20	B	三木 浩志	屈曲型側ヒレの発生する流体力に関する研究
3	H20	B	溝口 友基	境界適合海洋モデルの実海域格子生成法に関する研究
3	H20	M	齊藤 良裕	Approximate solution of integral equations on laminar boundary layer and wake for coordinate straining method.
3	H20	M	作田 征博	Numerical ocean model using boundary fitted coordinate system
3	H20	M	淡野 将	The motion of the underwater vehicle with undulating fins - Six degree of freedom mathematical model and simulation -
3	H20	M(英語)	Hoang Cong Liem	Full Scale Experiment for Frictional Resistance Reduction Using Micro-Bubble Injection
5	H20	B	天野 峻介	斜め追波中のトリマランの復原性に与える船型影響
5	H20	B	井澤 賢	横波横風中の非損傷時復原性評価法の研究
5	H20	B	酒井 史彦	大規模航路における輻輳海域シミュレータの適用
5	H20	B	佐野 裕之	ブローチングに関する船舶復原性の評価法
5	H20	B	杉本 友宏	MPS 法を用いたパラメトリック横揺れ防止用アンチローリングタンクの形状影響評価
5	H20	B	十川 靖弘	向波中パラメトリック横揺れ推定法に関する研究
5	H20	M	植松 慶行	On Propulsion Performance of a Ship Installed with VecTwin Rudder in Tail Inboard Condition
5	H20	M	権野 良明	On Special Maneuvering Operation of a Ship Installed with VecTwin Rudder
5	H20	M	山谷 悠	Quantitative Prediction of Parametric Roll in Regular Waves
5	H20	M	塚本 泉	Practical Non-ergodicity of Parametric Rolling for a Car Carrier in Head Waves
5	H20	M	前田 恵里	On Methodology for Calculating Probability of Ship Capsize in Irregular Beam Wind and Waves
5	H20	M(英語)	Khanfir, Sahbi	Study on the Maneuvering Characteristics of Twin-Propeller Twin-Rudder Ship
7	H20	B	下谷 純一	カメ模倣型ロボットの歩行性能の評価
7	H20	B	高木 智史	POMと結合した SOTAB の重油追従シミュレーション
7	H20	B	高村 暢	2次元個別要素法を用いた砂とロボットアームの干渉シミュレーション
7	H20	B	平塚 正拓	浮流重油自動追従ヨット型ブイの定常帆走性能

7	H20	B	山道 淳	水中ロボット用スラスターの性能とその推定について
7	H20	M	嶋村 剛士	Numerical analysis on motion of submerged body in waves
7	H20	M	中島 健護	Control of an underwater vehicle under wave disturbances
7	H20	M	仁王 大樹	Sea trials of spilled oil tracking autonomous underwater buoy system
7	H20	M	羽江 鉄平	Application of a vortex method in 3-D unsteady flows
7	H20	M	宮川 智行	Analysis of the flow field around a circular cylinder oscillated in 8-shape mode
7	H20	M	椋本 洋平	Numerical simulation of spilled oil drifting after Nakhodka accident using POM and WRF
1	H21	B	久保 尚子	CIP 法をベースとした強非線形計算法による波浪中船体運動と抵抗増加の研究
1	H21	B	橋本 望	波浪中船体運動方程式における流体力と運動の整合性に関する研究
1	H21	B	藤田 浩輝	航海シミュレーションを用いた船舶の生涯価値の推定
1	H21	B	武藤 豊明	任意形状水槽での波動場制御に関する研究 －Fourier-Bessel 級数展開に基づいた造波－
1	H21	B	山田 侑加	衝撃波による弾性垂直板の振動と非線形造波の連成に関する研究
1	H21	B	若林 友輝	非定常波形解析法を用いた波浪中抵抗増加に関する研究
1	H21	M	長田 州平	Simulation of Sea-state Time Series in North Pacific by Autoregressive Model
1	H21	M	平松 拓郎	Sailing Performance and Structural Strength of a VLMOS for Wind Power Plant
1	H21	M	籠谷 知浩	Development of a Practical Unified Theory and Its Validation with Experiments
1	H21	M(英語)	Oleksiy Bondarenko	Safe Operation of Ship Propulsion Plant in Actual Sea
1	H21	M(英語)	Faisal Mahmuddin	Numerical Analysis of Irregular-Shaped Floating Breakwater
3	H21	B	植原 靖子	親水性ペンキによる摩擦抵抗低減推定法に関する研究
3	H21	B	杉森 心平	波面のエアリー関数表現にもとづくケルビン波の転移線に関する研究
3	H21	B	谷本 憲治	水面反射光法を用いた非定常波面計測における不確かさについての研究
3	H21	B	日名 啓吾	肥大船型の波浪中抵抗増加の計測
3	H21	B	松岡 修司	空気潤滑法による摩擦抵抗低減に関する研究 －積分型境界層解法による考察－
3	H21	M	井口 雄太	Wave Pattern Analysis Method using Airy Function
3	H21	M	岸 一大	On the Effectiveness of Approximate Solution of Integral Equations on Axis Symmetric Boundary Layer by Coordinate Straining Method
3	H21	M	笹嶋 一志	A Study on an Underwater Vehicle with Two Undulating Side Fins
3	H21	M	高山 明秀	3-D Wave Field Measurement by Reflected Light Image Development of Iterative Reconstruction Method for Height from Gradient Problem
3	H21	M	松田 浩一	Numerical Ocean Model using Boundary Fitted Coordinate System including the Effect of Tidal Flat
5	H21	B	久保 巧	横波横風中の転覆確率推定理論の数値実験による検証
5	H21	B	伊藤 悠人	タンク内流体と船体運動の動的連成解法の構築

5	H21	B	杉田 浩士	一軸二舵船の操船に与えるアウトボードの影響
5	H21	B	杉原 雄太	波浪中船舶電気推進への最適制御理論の応用
5	H21	B	中野 武重	海上交通アセスメントにおける避航アルゴリズムの影響
5	H21	B	津久井 悠大	配船シミュレーションを用いた物流の評価に関する研究 -セメント輸送を題材として-
5	H21	M	荒木 元輝	Broaching Prediction: Improvement toward Applicability to a Wave-Piercing Tumblehome Vessel
5	H21	M	北川 泰士	Study on an Interaction between Propeller and Rudder of Single-Propeller Twin-Rudder System
5	H21	M	齋藤 直宏	Hydrodynamic Heel Moment Due to Lateral Drift: An Overlooked Element in Current IMO Weather Criterion
5	H21	M	松原 広平	Maritime Accident Investigation using Intelligent Navigation Simulator
5	H21	M	山村 真也	Designing New Generation Intact Stability Criteria on Broaching
5	H21	M(英語)	Oh, Kyoung Gun	Optimization of Rudder Angle Combination for Twin-Rudder System
5	H21	M(英語)	Osman, MD. Amin	Generalized Mathematical Model for Ship Maneuverability Considering Shallow Water Effect
7	H21	B	磯部 雄一郎	人工鰭を装着したアカウミガメの運動解析
7	H21	B	岩崎 雅哉	沿岸水域観測ロボットの誘導制御
7	H21	B	大菅 沙織	新型浮流重油自動追従ブイの漂流実験
7	H21	B	北本 理紗	AUV の推進性能に関する数値解析的・実験的研究
7	H21	B	公文 ゆい	生物模倣型送風機の実現可能性の検討
7	H21	B	山本 祐樹	一様流中における円柱の運動及び流場解析
7	H21	B	吉田 英司	鰭アクチュエータを備えた水陸両用ロボットの設計と開発 - 流体力解析による遊泳性能 -
7	H21	M	上田 創	CFD-based Motion Control Simulation of Underwater Vehicle in Wake Flows
7	H21	M	河村 嘉将	Design and Development of an Amphibious Robot with Fin Actuators
7	H21	M	兵藤 星太郎	Underwater Navigation for Long-Range Autonomous Underwater Vehicles Using Geomagnetic and Bathymetric Information
3	H22	M(英語)	Rahman MD. Mahbubar	Flow Computation around The Fish-Like Robot with Two Undulating Side Fins
7	H22	M(英語)	Sun Xiaoqian	Analysis of Fluid-Structure Interaction of Oscillating Flexible Fins
1	H22	B	一色 智彦	直交格子 CIP 法ベースの CFD による波浪中船体に働く流体力の数値計算
1	H22	B	西松 早紀	回転振子型波力発電装置における波エネルギー吸収効率に関する研究
1	H22	B	濱田 貴行	複合ポアソン過程を用いた実海域船舶性能の推定に関する研究
1	H22	B	平尾 仲達	外部力学系を有する2浮体による3次元波動場における規則波吸収
1	H22	B	金 善凡	CIP-based CFD Computations and Experiments on Green-water Impact
1	H22	M	笹川 拓真	Hydrodynamic Study on Added Resistance and Ship-generated Unsteady Waves



3	H22	B	井上 竜一	新型塗料による摩擦抵抗低減効果の評価 ～3D-PIVによる境界層計測～
3	H22	B	小原 和也	翼同士の干渉を考慮した無限翼数理論によるプロペラ特性に関する研究
3	H22	B	野村 勢至	3D-PIVを用いた肥大船の伴流計測
3	H22	B	林 達也	空気潤滑システムを搭載した実船の局所せん断力計測とその評価
3	H22	B	山本 利沙	側ヒレ推進器を持つ水中移動体の停止性能に関する研究
3	H22	B	相賀 大地	実航海ログデータを用いた低摩擦塗料の効果に関する研究
3	H22	M	小林 勇介	On the representation of the wave field generated by an oscillating point source with advanced velocity by a family of Airy function
3	H22	M	原 英太郎	3D Wave Field Measurement by Reflected Light Images -Development of New Tracking Algorithm for Reflected Light Images-
3	H22	M	三木 浩志	The motion of the underwater vehicle with undulating side fins
3	H22	M	溝口 友基	Development of Numerical Ocean Model using Moving Boundary Fitted Coordinate System and Implicit Time Scheme
3	H22	M	村本 隆馬	3D free surface measurements by using a stereo camera system
5	H22	B	清水 唯	CIP法を用いた損傷船舶の浸水シミュレーション
5	H22	B	古川 智啓	斜め追波中極限運動に与える水面上部船体形状の影響
5	H22	B	松長 泰典	可変ピッチ・電気推進の最適制御による波浪中燃費改善
5	H22	B	山崎 全紘	実航行記録に基づく輻輳海域シミュレータの改良と海域の評価
5	H22	B	山根 佳祐	追波中復原力喪失現象についての数値シミュレーションと模型実験の比較
5	H22	M	天野 峻介	Maneuverability of a Waterjet-Propelled Trimaran in Calm Water and Astern Seas
5	H22	M	井澤 賢	Experimental Validation on Theoretical Methodology for Quantifying Probability of Stability Failure for a Ship in Beam Wind and Waves
5	H22	M	酒井 史彦	Installation of Automatic Collision Avoidance System in Ship Handling Simulator
5	H22	M	佐野 裕之	Examining New Generation Intact Stability Criteria on Broaching
5	H22	M	杉本 友宏	Two-dimensional Simulation of a Damaged Ship Using the MPS Method
5	H22	M	十川 靖弘	Prediction of Parametric Rolling in Irregular Head Waves
7	H22	B	國包 悟	深海底からの油/ガスの流出過程とそのシミュレーションモデルの検証
7	H22	B	坂口 順規	CFDによる水中ロボットの流体力微係数の推定と運動の解析に関する研究
7	H22	B	藤本 崇志	張力が及ぼす渦励振への影響に関する実験的研究
7	H22	B	前田 和樹	鰭型推進器付き水陸両用ロボットの水底歩行性能の評価
7	H22	B	森永 大介	水中ロボットに装備されたスラスターの性能推定に関する研究
7	H22	B	渡邊 亘樹	画像情報に基づく海底マッピングに関する研究
7	H22	M	下谷 純一	Estimation of Swimming and Walking Performances of a Robotic Turtle
7	H22	M	高木 智史	Control of an underwater robot for monitoring environments in coastal sea areas

7	H22	M	高村 暢	Study on running performance of wheels with lugs on sand by Discrete Element Method
7	H22	M	平塚 正拓	Control of Spilled Oil Tracking Autonomous Buoy- II
7	H22	M	山道 淳	Numerical study on hydrodynamic performance of an underwater vehicle using CFD

## 表記についての説明

### 講座の番号表記について

- 1: 海洋空間開発工学領域
- 3: 船型デザイン領域(旧船舶性能学領域)
- 5: 船舶設計学領域
- 7: 海事機械システム工学領域
- 旧 7: 旧地球総合工学専攻 交流空間工学領域

### 学年表記について

- B: 学部四年生
- M: 博士前期課程二年生
- M(英語): 英語特別コース
- M(短縮): 前期課程短縮修了



水槽関連業績一覧表(平成12年(2000)から平成22年(2010)まで)

論文題名	著者名	論文の掲載誌名	巻号頁	発行年月	講座
An Anti-Motion Device for a Very Large Floating Structure	Takagi, K., Shimada, K. and Ikebuchi, T.	J. Marine Structures	Vol.13, pp. 421-436	2000	1
GMSスプリングウェーダによる熱帯海洋域での可降水量の解析	柴山健一, 竹見哲也, 鈴木敏夫, 米山邦夫	日本気象学会2000年秋季大会, 京都	D.201	2000	旧7
VLFの波浪中弾性挙動と漂流力に対するWKB近似の応用	高木 健	関西造船協会誌	第234号pp. 79-94	2000	1
重力流先端部内部の流速分布のPIV計測及び二次元数値計算との比較	戸田保幸, 鈴木敏夫, 山藤寅彦, 東坪広, 長澤武志	可視化情報学会誌	Vol.20, Suppl.No.1, pp. 73-76	2000	旧7
随想 海洋史観小考	内藤 林	日本造船学会誌 "TECHNO MARINE"	第850号, pp. 1	2000	1
西太平洋赤道域における大気境界層の日変動及び水蒸気変動・雲活動の解析	竹見哲也, 柴山健一, 森脇嘉一	日本気象学会関西支部1999年度第4回例会講演予稿集	pp. 13-16	2000	旧7
対流活動抑制期及び活発期における大気境界層の変動特性の違い	森脇嘉一, 竹見哲也, 鈴木敏夫, 米山邦夫	日本気象学会2000年秋季大会, 京都	D.206	2000	旧7
Long Term Prediction of Ship Performance in Shipping Stage	Shigeru Naito and Munehiko Minoura	Proc. of 4th Osaka Colloquium on Seakeeping Performance of Ships (OC2000), Osaka, Japan	pp. 175-185	2000.01	1
Broaching in Following and Quartering Seas ---Theoretical Attempts and New Prevention Device---	Naoya Umeda and Akihiko Matsuda	Proceedings of the 7th International Conference on Stability of Ships and Ocean Vehicles	Vol.A, pp.460-470	2000.02	5
Dynamic Stability of a Ship Leading to Capsize in Severe Astern Waves	Abdul Munif, Masami Hamamoto, and Naoya Umeda	Proceedings of the 7th International Conference on Stability of Ships and Ocean Vehicles	Vol.A, pp.441-451	2000.02	5
Modelling and Computer Animation of Damage Stability	K. Hasegawa, K. Ishibashi, Y. Yasuda	Proceedings of the 7th International Conference on Stability of Ships and Ocean Vehicles	pp.242-249	2000.02	5
高速度ビデオカメラを用いた連続画像データ処理による粒子画像計測法(PIV)の開発	平工 良三, 鈴木敏夫	日本機械学会論文集, B編	Vol.66, No.642, pp. 346-351	2000.02	旧7
重力影響を考慮した滑走艇の未定深水面問題に関する数分原理について	勝井辰博, 松村清重	らん: 籍	47, pp.104-105	2000.03	3
代数応力方程式モデルの性質を考慮した方程式乱流モデルの改良に関する研究	鈴木博善, 松村清重	関西造船協会誌	第233号, pp.29-38	2000.03	3
Inland Transportation System Planning by Life Cycle Impact Assessment: A Case Study	K. Hasegawa, K. S. Iqbal	Journal of Marine Science and Technology	Vol.5, No.1, pp. 1-8	2000.03	5
カルマンフィルタを用いた最適天候調整の研究	山田秀光, 長谷川和彦, 山下哲典	関西造船協会誌	No.233, pp.179-186	2000.03	5
代数応力方程式モデルの性質を考慮した方程式乱流モデルの改良に関する研究	鈴木博善, 松村清重	関西造船協会誌	第233号, pp. 29-39	2000.03	3
低速移動下の船体に働く流体力に関する研究 II -非粘性流法を用いた流水域附加質量の計算-	季允石, 戸田保幸, 定兼廣行	日本航海学会論文集	第102号, pp. 87-95	2000.03	旧7
2-10 対流圏下層における水蒸気量分布の移動速度と海上風の相関に関する研究	緒方輝久, 竹見哲也, 鈴木敏夫	関西造船協会講演論文集	第14号, pp. 115-118	2000.05	旧7
2-11 水面透過光による波紋計測法の問題点に関する基礎的研究	鈴木敏夫, 大石 康弘	関西造船協会講演論文集	第14号, pp. 119-122	2000.05	旧7
Application of the Ray-Theory to Hydro-Elastic Behavior of VLFS	Takagi, K. and Kohara, K.	Proc. of 10th International Offshore and Polar Engineering Conference (ISOPE2000), Seattle USA	pp. 72-77	2000.05	1
Capsize of Ship Models in Following/ Quartering Waves ---Physical Experiments and Nonlinear Dynamics---	Naoya Umeda and Masami Hamamoto	Philosophical Transactions of the Royal Society of London, Series A	Vol.358, pp.1883-1904	2000.05	5
Development of 3-D Fully Nonlinear Numerical Wave Tank to Simulate Floating Bodies Interacting with Water Waves	Yosuke Shirakura, Katsuji Tanizawa, Shigeru Naito	Proc. of 10th International Offshore and Polar Engineering Conference (ISOPE2000), Seattle USA	Vol. 3, pp. 253-262	2000.05	1
Estimation of Wave Drift Force by Numerical Wave Tank, 2nd Report	Katsuji Tanizawa, Makiko Minami, Hiroshi Sawada, Shigeru Naito	Proc. of 10th International Offshore and Polar Engineering Conference (ISOPE2000), Seattle USA	Vol. 3, pp. 237-244	2000.05	1
復元変位理論「浪華丸」の実験実証における高精度GPSによる船位、方位の計測	木下正生, 寺田 幸博, 柿本 英司, 一色 浩, 榎本 孝史, 長谷川 和彦, 平田 法彦, 小瀬 邦治	関西造船協会講演論文集	14 pp.39-42	2000.05	5
Modeling Extreme Roll Motions and Capsizing of a Moderate-Speed Ship in Astern Waves	Abdul Munif and Naoya Umeda	Journal of the Society of Naval Architects of Japan	Vol.187, pp.51-58	2000.06	5
考える道具としての数学を(その1)	松村清重	Techno marine: bulletin of the Society of Naval Architects of Japan: 日本造船学会誌	No.854, pp.478-484	2000.08	3
Feasibility Study on Intelligent Marine Traffic System	K. Hasegawa, Y. Shigemori, Y. Ichiyama	Proceedings of the 6th IFAC Conference on Manoeuvring and Control of Marine Craft	pp.327-332	2000.08	5
Application of Nonlinear Dynamical System Approach to Ship Capsizing due to Broaching in Following and Quartering Seas	Naoya Umeda	Contemporary Ideas on Ship Stability	pp.57-68	2000.09	5
Effects of Some Seakeeping/ Manoeuvring Aspects on Broaching in Quartering Seas	Naoya Umeda	Contemporary Ideas on Ship Stability	pp.423-433	2000.09	5
実船モニターステムを用いた船体応答の長期予測	箕浦宗彦, 内藤 林	関西造船協会誌	No.234, pp. 125-135	2000.09	1
実船モニターステムを用いた船体応答の長期予測第2報-季節影響を考慮した定期航路船の場合-	箕浦宗彦, 内藤 林, 柴田憲一	関西造船協会誌	No.234, pp. 137-145	2000.09	1
水波と浮体の相互干渉を考慮した3次元非線形波浪数値水槽の開発	白倉洋亮, 谷澤克治, 内藤 林	関西造船協会誌	第234号, pp. 95-108	2000.09	1
水面透過光による波紋計測法の問題点に関する基礎的研究	鈴木敏夫, 大石 康弘	関西造船協会誌	第234号, pp. 309-314	2000.09	旧7

対流圏下層における水蒸気量分布の移動速度と海上風の相関に関する研究	鈴木敏夫, 竹見哲也, 緒方 輝久	関西造船協会誌	第234号, pp. 303-308	2000.09	旧7
単視座粒子画像を用いた三次元流速測定法の開発	平工 良三, 鈴木 敏夫, 東 将広, 戸田 保幸	可視化情報学会誌	Vol. 20 (79), pp. 48-55	2000.09	旧7
復元変位回帰法を用いた三次元流速測定法による船位, 方位の計測	木下 正生, 寺田 幸博, 柿本 英司, 一色 浩, 榎本 孝史, 長谷川 和彦, 平田 法隆, 小瀬 邦治	関西造船協会誌	234 pp.173-177	2000.09	5
考える道具としての数学を(その2)	松村清重	Techno marine : bulletin of the Society of Naval Architects of Japan : 日本造船学会誌	No.856,pp.706-712	2000.10	3
Long-Term Prediction of Ship Performance in Shipping Stage	Shigeru Naito, Munehiko Minoura	Proc. of 4th Osaka Colloquium on Seakeeping Performance of Ships (OC2000),Osaka,Japan	pp. 175-185	2000.10	1
New Experimental Procedure for Identifying Manoeuvring Coefficients of a Ship Suffering Broaching in Following and Quartering Seas	Akihiko Matsuda and Naoya Umeda	Proceedings of the 4th Osaka Colloquium on Seakeeping Performance of Ships	pp.351-356	2000.10	5
Numerical Prediction of Extreme Motions and Capsizing for Intact Ships in Following/ Quartering Seas	Umeda, N., Munif A., Hashimoto, H.	Proceedings of the 4th Osaka Colloquium on Seakeeping Performance of Ships	pp.368-373	2000.10	5
On the Practical Prediction of Added Resistance Using Nonlinear Slender Body Theory	Hajime Kihara, Shigeru Naito, Makoto Sueyoshi	Proc. of 4th Osaka Colloquium on Seakeeping Performance of Ships (OC2000),Osaka,Japan	pp. 115-129	2000.10	1
1-14.大阪湾における超大型海洋構造物周りの海水流動シミュレーションと海水交換評価法	野澤 和男, 豊岡 大志	関西造船協会講演論文集	15,pp. 37-40	2000.11	1
1-5.重力影響を無視した清走艇の細長体理論について:ハードチャイナ近傍流場の全流場に対して果たす役割	松村清重, 鈴木博善, 真島高啓, 竹谷正	関西造船協会講演論文集	第15号,pp.17-20	2000.11	3
考える道具としての数学を(その3)	松村清重	Techno marine : bulletin of the Society of Naval Architects of Japan : 日本造船学会誌	No.858,pp.890-896	2000.12	3
A Model of Long-term Prediction in Shipping Stage	Shigeru Naito, Munehiko Minoura	Proc. of the HADMAR 2001, Hydrodynamics and Aerodynamics in Marine Engineering, Varna, Bulgaria	Vol. 1 pp. 29-40	2001	1
GMSデーターの解析による西太平洋赤道域での可降水量変動と雲活動の関連性	竹見哲也, 柴山健一, 平山修	日本気象学会2001年春季大会, 東京	P.177	2001	旧7
Hydroelastic Behavior of a Mat-Type Very Large Floating Structure of Arbitrary Geometry	Takagi, K and Nagayasu, M.	Proc. of Oceans 2001, Honolulu	Vol.2, pp. 1923-1929	2001	1
Numerical Simulation of Tidal Current and Seawater Exchange Around a Very Large Offshore Structure	Kazuo Nozawa and Masashi Toyooka	Proc. of 11th International Offshore and Polar Engineering Conference (ISOPE2001)	Vol.1, pp. 183-189	2001	1
Parabolic Approximation of the Hydro-elastic Behavior of a Very Large Floating Structure in Oblique Waves	Takagi, K	Proc. of 16th Int. Workshop on Water Waves and Floating Bodies, Hiroshima	pp.153-156	2001	1
Propeller Racing in Rough Sea	Shigeru Naito	Proc. of International Multi-Conference on Maritime Research and Technology, Crete, Greece	pp. 255-264	2001	1
スプリットウィンドウ法による西太平洋熱帯海域における可降水量変動の解析	竹見哲也, 柴山健一	日本気象学会関西支部2000年度第3回例会講演予稿集	pp. 64-67	2001	旧7
ひまわり赤外多チャネルを用いた熱帯海域における雲解析	平山修, 竹見哲也, 米山邦夫	ブルーアースシンポジウム	pp.47-48	2001	旧7
海洋波の制御	内藤 林	The News of Engineering, Osaka University	Vol. 15	2001	1
小型波浪水槽における波強制力の計測	内藤 林, 箕浦宗彦, 中川一馬	第16回海洋工学シンポジウム(日本造船学会)論文集	pp.499-504	2001	1
太平洋赤道海域における観測-数値解析による積雲対流活動の日変化に関する研究	森脇嘉一, 竹見哲也, 米山邦夫	ブルーアースシンポジウム	pp.45-46	2001	旧7
熱帯海域におけるSSTと雲の被覆率との相関に関する研究	柴山健一, 竹見哲也, 米山邦夫	ブルーアースシンポジウム	pp.43-44	2001	旧7
A Model of Long Term Prediction in Shipping Stage	Shigeru Naito, Munehiko Minoura	Proceedings of Hydrodynamics and Aerodynamics in Marine Engineering(HADMAR2001)	Vol.1, pp. 29-40	2001.01	1
二色中性浮遊粒子による重力流の二次元PIV計測	真田有吾, 戸田保幸, 鈴木敏夫	可視化情報学会誌	Vol.21,Suppl.No.2, pp. 39-42	2001.01	旧7
考える道具としての数学を(その4)	松村清重	Techno marine : bulletin of the Society of Naval Architects of Japan : 日本造船学会誌	No.860,pp.150-156	2001.03	3
3次元非線形波数値水槽の開発(第二報)-無遠散乱問題と前進速度を有する球体および回廊構造物周りの波動場-	白倉洋亮, 谷海亮治, 内藤林	関西造船協会誌	第235号, pp. 107-114	2001.03	1
厳密な線形手法のオートバイロットへの適用	山田秀光, 長谷川和彦, 川谷眞治	関西造船協会論文集	第235号,pp.219-225	2001.03	5
斜め追波中におけるコンテナ船の藍覆と波の多方向性との関係	世良 亘(神戸商船大学), 梅田直哉	日本航海学会論文集	第104号, pp.141-146	2001.03	5
斜航時における肥大船船尾まわり流れの乱流計測と数値計算	鈴木博善, 宮崎 智, 鈴木敏夫, 松村清重, 植入 康	風洞	No.14, pp. 20-30	2001.03	3
重力影響を無視した清走艇の細長体理論について:ハードチャイナ近傍流場の全流場に対して果たす役割	松村清重, 鈴木博善, 真島高啓, 竹谷正	関西造船協会論文集	第235号,pp.57-68	2001.03	3
船首固定翼による波浪中抵抗増加の減少及び推力の発生に関する研究	内藤 林, 梅垣祥市, 加藤 淳, 水野滋也, 山森隆江	関西造船協会誌	第235号, pp. 79-89	2001.03	1
大阪湾における工学教育が問われている	内藤 林	日本造船学会誌 "TECHNO MARINE"	第860号, pp. 52-53	2001.03	1
大坂湾における超大型海洋構造物周りの海水流動シミュレーションと海水交換評価法	野澤 和男, 豊岡 大志	関西造船協会論文集	235,pp. 183-190	2001.03	1
機型船尾まわりの乱流場計測による高粘性モデルの妥当性の検証 ---乱動工ネルギーと消散率から構成される流動粘性モデルの場合---	鈴木博善, 宮崎 智, 鈴木敏夫, 松村清重	風洞	No.13, pp. 19-25	2001.03	3
Added Resistance and Speed Loss	Shigeru Naito	Hydrodynamics in Ship and Ocean Engineering, Proc. of Prof. Ohkusu's Symposium, Kyushu University, Fukuoka, Japan	pp. 115-143	2001.04	1

Advanced Technology of New Wave Basin	Shigeru Naito		Proc. of the First Pusan National University Int'l Colloquium, Pusan, Korea	pp. 30-42	2001.05	1
仮想海上交通センターによる航海システム	長谷川和彦, 田代 剛, 立川功二		関西造船協会講演概要集	第16号, pp.75-79	2001.05	5
考える道具としての数学を(その5)	松村清重		日本造船学会誌 "TECHNO MARINE"	第861号, pp.302-308	2001.05	3
船舶海域シミュレーターによる代替航路評価	長谷川和彦, 桐谷謙司, 立川功二		関西造船協会講演概要集	第16号, pp.71-74	2001.05	5
Capsizing Probability of an Indonesian RoRo Passenger Ship in Irregular Beam Seas(Second Report)	Iskandar, B. H., N. Umeda and M.Hamamoto		Journal of the Society of Naval Architects of Japan	Vol.189pp.31-37	2001.06	5
Automatic ship berthing using parallel neural controller	K. Hasegawa, N. Jim		IFAC Conference on Control Applications in Marine Systems, CAMS2001		2001.07	5
小型波浪水槽における波強制力の計測	内藤林 集清, 中川一馬		第16回海洋工学シンポジウム論文集	pp.499-504	2001.07	1
Intelligent marine traffic simulator for congested waterways	K. Hasegawa, G. Tashiro, S. Kirihani, K. Tachikawa		Proc. of 7th IEEE International Conference on Methods and Models in Automation and Robotics	pp.631-636	2001.08	5
A Numerical Analysis of Violent Free Surface Flow on Flooded Car Deck Using Particle Method	Shigeru Naito, Makoto Sueyoshi		Proc. of the 5th Int'l Workshop on Stability & Operational Safety of Ships, Trieste, Italy	pp. 5.1-5.16	2001.09	1
A Study on Automatic Ship Berthing Using Parallel Neural Controller	K. Hasegawa, N. Jim		関西造船協会論文集	第236号, pp.65-70	2001.09	5
Benchmark Testing of Numerical Prediction on Capsizing of Intact Ships in Following and Quartering Seas	Umeda, N. and M. R. Renilson		Proc. of the 5th Int'l Workshop on Stability & Operational Safety of Ships, Trieste, Italy	6-1, pp.1-10	2001.09	5
Comparison of Environmental Performance and Economical Benefit of Land and Marine Transportation System -validation of LCA with AHP method-	K. Hasegawa, K. S. Iqbal		関西造船協会論文集	第236号, pp.113-121	2001.09	5
Importance of Wave Effects on Maneuvering Coefficients for Capsizing Prediction	Hashimoto, H., Umeda, N.		Proc. of the 5th Int'l Workshop on Stability & Operational Safety of Ships, Trieste, Italy	6-4, pp.1-8	2001.09	5
PVIによる断面内速度成分計測法に関する研究 - 多層シート光源を移動させた場合 -	加守田 廣和, 鈴木 敏夫, 戸田 保幸, 東 将広, 福井 忠之		可視化情報学会誌	Vol.21, pp. 43-46	2001.09	旧7
Some Examinations of Capsizing Probability Calculation for an Indonesian RoRo Passenger Ship in Waves	Iskandar, B. H. and N. Umeda		Journal of Kansai Society of Naval Architects	No.236, pp.81-86	2001.09	5
画像解析による非定常波高分布計測法の開発に関する研究 - 色分布のある光源からの反射光による計測 -	野々村 良輔, 鈴木 敏夫		可視化情報学会誌	Vol.21, pp. 23-26	2001.09	旧7
擬粒子追跡法を用いた三次元流場の計測に関する研究	東 将広, 鈴木 敏夫		可視化情報学会誌	Vol.21, pp. 29-32	2001.09	旧7
粒子法による流非線形流体現象の研究(その1) - 2次元問題 -	末吉 誠, 内藤 林		関西造船協会誌	第236号, pp. 191-198	2001.09	1
An Application of ANN to Automatic Ship Berthing under Disturbances and Motion Identification	N. Jim, K. Hasegawa		Proc. of the International Conference on Control, Automation and Systems	pp.304-307	2001.10	5
二ホンウナギ浮遊幼生の行動軌跡	長谷川和彦, 工藤君明		計測自動制御学会関西支部シンポジウム講演論文集	pp. 190-193	2001.10	5
ニューラルネットワークによる同定制御の船舶の自動着陸への適用	長谷川和彦, N. Jim, 中田昌宏		計測自動制御学会関西支部シンポジウム講演論文集	pp194-197,	2001.10	5
研究課題 大気中含まれる気象質量分布の移動速度と海上風の相関について(課題番号A2000-1622-一般研究)(2共同利用研究)	鈴木 敏夫, 戸田 保幸, 竹島 哲也, 柴山 健一, 森脇 嘉一		千葉大学環境リモートセンシング研究センター年報	6, pp. 28	2001.10	旧7
船舶の復原性評価理論とその海上国海難への応用	梅田直哉		生産と技術	第53巻第4号, pp.11-15	2001.10	5
船舶海域シミュレータと海防ITS	長谷川和彦, 立川功二		計測自動制御学会関西支部シンポジウム講演論文集	pp. 184-189	2001.10	5
4-27上下動揺する2次元滑走板の未定浸水集問題に関する変分原理について	松村清重, 戒田拓洋, 山中 克利		関西造船協会講演概要集	第17号, pp.143-146	2001.11	3
1-12 サーフェスプロベラの推進性能に関する実験的研究	野澤 和男, 高山 尚久		関西造船協会講演概要集	17, pp. 27-30	2001.11	1
1-5 低レイノルズ数型 $\epsilon$ -モデルとそれを基礎とする乱流モデルによる船尾流場の数値計算とその妥当性評価に関する研究	鈴木博善, 四角圭一郎, 松村清重		関西造船協会講演概要集	第17号, pp.11-14	2001.11	3
5-29 大断面における超大型海洋構造物周りの保存性物質の拡散シミュレーションと評価法	野澤 和男, 稲谷 展也		関西造船協会講演概要集	17, pp. 163-166	2001.11	1
1.プロベラ性能の原理と設計(〈特集〉推進器)	野澤 和男, 佐々木 紀幸		らん・織	54, pp. 1-9	2001.12	1
操船者の心理感に関する熱力学的アナロジー	松村清重		生産と技術	54(2), pp.48-50	2002	3
A Numerical Analysis of Violent Free Surface Flow on Floode Car Deck Using Particle Method	内藤 林, 末吉 誠		九州大学応用力学研究所研究集報告 13ME-S5「自由表面流体力学に関する数理解析」	pp.55-60	2002	1
A Numerical Study on Complicated Motions of Floating Bodies	Shigeru Naito, Makoto Sueyoshi		Proc. of 6th International Ship Stability Workshop, USA		2002	1
A Theoretical Approach to the Slamming Impact Pressure Acting on the VLFS	Takagi, K.		International Journal of Offshore and Polar Engineering	Vol.12, No.1, p.10-15	2002	1
Effect of Column Spacing on Wave Force Considering Structure Motion	Carmo QUADROS, Shigeru NAITO		関西造船協会誌	第238号, pp. 197-203	2002	1
Hydroelastic response of a very large floating structure in waves - a simple representation by the parabolic approximation	Takagi, K.		Applied Ocean Research	Vol.24, pp. 175-183	2002	1
太平洋赤道海域における種雲対流活動の日変化	森脇嘉一, 竹島哲也		海洋気象学会2001年度例会講演予稿集	pp.62-65	2002	旧7

熱帯海域における対流雲の鉛直方向の発達について	竹見哲也, 平山修	日本気象学会2002年秋季大会, 札幌	C.361	2002	旧7
熱帯洋域におけるSSTと雲の被覆率との相関に関する研究	柴山健一, 竹見哲也, 米山邦夫	海洋気象学会2001年度例会講演予稿集	pp.66-69	2002	旧7
Preliminary Computation of the Marine Environment Using the Boundary Fitted Coordinate System and Multi-Block Technique	Y.Toda, S.Kurioka, Erwandi and T. Suzuki	Proc. of TECNO-OCEAN 2002		2002.01	旧7
上下動揺する2次元滑走板の未定浸水長問題に関する変分原理について	松村清重, 飛田拓洋, 山中克利	関西造船協会論文集	第237号, pp.91-102	2002.03	3
サーフェスプロベラの推進性能に関する実験的研究	野澤和男, 高山尚久	関西造船協会論文集	237, pp. 63-70	2002.03	1
海のITS-船舶海域交通シミュレーター	長谷川和彦, 佐伯敏朗	日本機械学会関西支部第77期定時総会講演会講演論文集	No.024-1, pp.4.13-4.14	2002.03	5
屈曲型側レールによる推進の基礎的研究-平板端部での側レールの流れの数値計算による検討-	戸田保幸, 楠枝俊輔, 杉口貴志	関西造船協会論文集	第237号	2002.03	旧7
船体応答の限界標準偏差を考慮した新しい長期予測法	内藤林, 濱中誠司, 箕浦宗彦	関西造船協会誌	No.237, pp.111-118	2002.03	1
船体応答の限界標準偏差を考慮した新しい長期予測法	内藤林, 濱中誠司, 箕浦宗彦	関西造船協会誌	第237号, pp.111-118	2002.03	1
大阪湾における超大型海洋構造物周りの保存性物質の拡散シミュレーションと評価	野澤和男, 稲谷展也	関西造船協会論文集	237, pp. 277-283	2002.03	1
低レイノルズ数型 $k-\epsilon$ 乱流モデルとそれを基礎とする乱流モデルによる船尾流場の数値計算とその妥当性評価に関する研究	鈴木博善, 四角圭一郎, 松村清重	関西造船協会誌	第237号, pp.79-90, 2002.3	2002.03	3
低レイノルズ数型 $k-\epsilon$ モデルとそれを基礎とする乱流モデルによる船尾流場の数値計算とその妥当性評価に関する研究	鈴木博善, 四角圭一郎, 松村清重	関西造船協会論文集	第237号, pp.79-90	2002.03	3
低速機移動する船体に働く流体力に関する研究Ⅲ-3次元CFDを用いた基礎的検討-	戸田保幸, 李充石, 定康廣行	日本航海学会論文集	第106号, pp. 87-95	2002.03	旧7
粒子法による非線形流体現象の研究(その2)-2次元流体力-	末吉誠, 内藤林	関西造船協会誌	第237号, pp. 181-186	2002.03	1
Qualitative Aspects of Nonlinear Ship Motions in Following and Quartering Seas with High Forward Velocity	Umeda, N., Hashimoto, H.	Journal of Marine Science and Technology	Vol.6, pp. 111-121	2002.04	5
A Numerical Study of Very Large Motion of Floating Body by Particle Method	Makoto Sueyoshi, Shigeru Naito	Proc. of 1st Asia Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2002), Kobe, Japan	pp. 146-150	2002.05	1
A Simulation of Tidal Current and Ecosystem in the Enclosed Sea and its Consideration	Kazuo Nozawa, Nobuya Inatani, Shiriji Hikita	Proc. of 1st Asia Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2002), Kobe, Japan		2002.05	1
A Study on Critical Wind Velocity of a Ro-Ro Passenger Ship Equipped with Side Thrusters in a Port	K.Hasegawa, N. Im, N. Yuda	Proc. of 1st Asia Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2002), Kobe, Japan	pp.109-114	2002.05	5
Anti-Broaching Steering System-Comparison between Experiment and Calculation-	Umeda, N., Urano, S., Matsuda, A., Hashimoto, H.	Proc. of 1st Asia Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2002), Kobe, Japan	pp.85-90	2002.05	5
Comparison of European and Asian Trawlers-Stability in Seaways-	Umeda, N., Iskandar, B.H., Hashimoto, H., Urano, S., Matsuda, A.	Proc. of 1st Asia Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2002), Kobe, Japan	pp. 79-84	2002.05	5
Conceptual Design of a Very Large Mobile Structure for the Renewable Energy Plant	Takagi, K., Yamamoto, K., Kondo, M., Funaki, T. and Kawasaki, Z.	Proc. of 1st Asia Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2002), Kobe, Japan	pp.239-244	2002.05	1
Diffraction Force in Compact Basin with Absorbing Wave Maker	Shigeru NAITO, Munehiko MINOURA, Etsuro OKUYAMA	Proc. of 12th International Offshore and Polar Engineering Conference (ISOPE2002), Kita-Kyushu, Japan	Vol.III, pp.399-405	2002.05	1
Diffusion Simulation of Preservative Material around a Very Large Offshore Structure in Osaka Bay and its Application	Kazuo Nozawa and Nobuya Inatani	Proc. of 12th International Offshore and Polar Engineering Conference (ISOPE2002), Kita-Kyushu, Japan	pp. 400-406	2002.05	1
Estimating Column Spacing on Wave Force Considering Structure Motion	Carmo Quadros and Shigeru Naito	Proc. of 1st Asia Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2002), Kobe, Japan	pp. 285-270	2002.05	1
Ship in Inland Shipping	K. S. Iqbal, K. Hasegawa	Third Conference for New Ship and Marine Technology	pp.311-318	2002.05	5
Fundamental Study on Propulsion of a Fish-Like Body with Two Undulating Side Fins	Y. Toda, K. Fukui, T. Sugitani	Proc. of 1st Asia Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2002), Kobe, Japan		2002.05	旧7
Hydrodynamic Performance and Exciting Force of Surface Piercing Propeller	Kazuo Nozawa and Naohisa Takayama	Proc. of 1st Asia Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2002), Kobe, Japan		2002.05	1
Motion Identification using Neural Networks and Its Application to Automatic Ship Berthing under Wind	N. Im, K. Hasegawa	Journal of Ship and Ocean Technology	Vol.6, No.1, pp.16-26	2002.05	5
Numerical Investigation of Hydrodynamic Forces Acting on a Ship Hull Under Latera Low Speed Motion	Y. Toda, Y.S. Lee, H. Sadakane	Proc. of 1st Asia Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2002), Kobe, Japan		2002.05	旧7
Numerical Prediction on Capsizing of a Damaged RoRo Ship in Irregular Beam Waves	Umeda, N., Y. Mizogami, Y. Ohkura and K. Hasegawa	Proc. of 1st Asia Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2002), Kobe, Japan	pp.32-36	2002.05	5
Numerical Prediction on Capsizing of a Damaged RoRo Ship in Irregular Beam Waves	Umeda, N., Y. Mizogami, Y. Ohkura and K. Hasegawa	Proc. of 1st Asia Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2002), Kobe, Japan	pp.32-36	2002.05	5
Probability Density Function of Variance of Ship Response by Stochastic Process Model	Munehiko Minoura, Shigeru Naito, Naoki Kataoka	Proc. of 1st Asia Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2002), Kobe, Japan	pp. 213-218	2002.05	1
Reduction of Added Resistance and Thrust Generation by Using a Bow Wing in Waves	Shigeru Naito, Shoichi Higaki, Jun Kato, Shigeo Mizuno and Takae Yamamoto	Proc. of 3rd Conference for New Ship and Marine Technology, Kobe, Japan	pp. 231-242	2002.05	1
Some Applications of one Camera 3-Component PIV Measurement System	H. Kamoda, T. Sasaki, T. Suzuki, Y. Toda	Proc. of 1st Asia Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2002), Kobe, Japan		2002.05	旧7
The Simplified Formulas to Predict Added Mass and Added Moment of Inertia of Ships in Shallow Water	Y.S. Lee, H. Sadakane, Y. Toda	Proc. of 1st Asia Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2002), Kobe, Japan		2002.05	旧7
研究課題「大気中に含まれる水蒸気量分布の移動速度と海上風の相関について(2.2-一般研究)(2共同利用研究)」	鈴木敏夫, 竹見哲也, 柴山健一, 森脇謙一, 平山修	千葉大学環礁リモートセンシング研究センター年報	7, pp. 31-32	2002.06	旧7

A Study on Critical Wind Velocity of a Ro-Ro Passenger Ship Equipped with Side Thrusters in a Port	K. Hasegawa, N. In	関西造船協会論文集	第238号, pp.71-76	2002.09	5
Automatic Passage Planning for Vessels Based on Expert Knowledge	M. Erdo, K. Hasegawa	Proc of the 8th IEEE International Conference on Methods and Models in Automation and Robotics	Vol.2, pp.829-833	2002.09	5
Comparison of North European and Japanese Purse Seiners by Capsizing Model Experiments	Matsuda, A., Umeada, N., Hashimoto, H., Urano, S.	Journal of Kansai Society of Naval Architects	No.238, pp.121-129	2002.09	5
Effect of Column Spacing on Wave Force Considering Structure Motion	Carmo Quadros and Shigeru Naito	Journal of Kansai Society of Naval Architects	No.238, pp.197-203	2002.09	1
Environmental Performance of Land and Marine Transportation in Inland Shipping - Impact of ship speed	K. Hasegawa, K. S. Iqbal	Proc of the 3rd International EuroConference on High-Performance Marine Vehicles	pp.196-203	2002.09	5
Measurements of the Velocity-Pressure Correlation in a Circular Turbulent Jet	Hiroyoshi SUZUKI, Kazuki YABUSHITA and Toshio SUZUKI	Journal of the Kansai Society of Naval Architects, Japan	第238号, pp.55-61	2002.09	3
Numerical Investigation of Hydrodynamic Forces Acting on a Ship Hull Under Lateral Low Speed Motion	Y. Toda, Y.S. Lee, H. Sadakane	関西造船協会誌	第238号	2002.09	旧7
The Social Benefit through Modal Shifting of Cargo from Truck to Cargo Ship in Inland Shipping	K. S. Iqbal, K. Hasegawa	関西造船協会論文集	第238号, pp.249-256	2002.09	5
確率過程による船体応答の統計量分布のモデル化	箕浦宗彦, 内藤林, 片岡尚紀	関西造船協会論文集	No.238, pp.131-146	2002.09	1
波浪中操縦不能現象	梅田直哉	日本造船学会誌 "TECHNO MARINE"	第889号, pp.41-43	2002.09	5
有限水域内に無眼波動場を要する数値とその応用	内藤 林, 箕浦宗彦, 奥山悦郎	日本応用数理学会年会予稿集 (http://www.jstage.iist.go.jp/)	Vol.2002 (2002), pp.241-241	2002.09	1
Enhanced Approach for Broaching Prediction with Higher Order Terms Taken into Account	Hashimoto, H., Umeada, N., Matsuda, A.	Proceedings of the 6th International Ship Stability Workshop, pp.3.3.1-8	pp.3.3.1-8	2002.10	5
Intelligent Marine Traffic Simulator for Congested Waterways	K. Hasegawa, T. Pimentel, S. Yokoyama, S. Taniguchi	Proc. of International Symposium for Young Researchers on Modeling and their Applications	pp.181-186	2002.10	5
Modal shifting from truck to cargo ship in inland shipping - an effective measure towards sustainable development to the environment	K. S. Iqbal, K. Hasegawa	Proc. of the Pacific 2002 International Maritime Conference	pp.38-45	2002.10	5
Recent Research Progress on Intact Stability in Following/Quartering Seas	Umeada, N. and A. Peters	Proceedings of the 6th International Ship Stability Workshop, pp.3.1.1-5	pp.3.1.1-5	2002.10	5
Some Remarks on Theoretical Modelling of Damage Stability	Umeada, N., T.Kamo and Y. Ikeda	Proceedings of the 6th International Ship Stability Workshop, pp.1.1.1-7	pp.1.1.1-7	2002.10	5
瀬戸内海総合開発特別研究(第7回伊原本記(宗彦)閉鎖性海域や内湾における流況シミュレーション)解析法と評価法の研究(研究成果特集)	野澤 和男	山陽放送学術文化財団レポート	46, pp.39-43	2002.10	1
4-5 閉塞環境下にある操縦者の心理感に関する船力学アナログについて	松村清重, 片岡尚彦, 石橋龍哉, 榎本暉, 竹内健	関西造船協会講演要集	第19号, pp.79-82	2002.11	3
A Numerical Analysis of Violent Free Surface Flow by Particle Method	Shigeru Naito, Makoto Sueyoshi	Proc. of 5th Pacific/Asia Offshore Mechanics Symposium (PACOMS), Daejon, Korea	pp.219-226	2002.11	1
Bow-wing Control on Thrust Generation	Shigeru Naito, Jun Kato, Yusuke Kita, Rysuke Takada	Proc. of 5th Pacific/Asia Offshore Mechanics Symposium (PACOMS), Daejon, Korea	pp.227-232	2002.11	1
青雲丸を用いたマイクロバブルの摩擦抵抗低減実船実験 - 前編: 準備研究 -	原玉良明, 角川明, 高橋孝仁, 石川晴, 川北千春, 金井健, 戸田保幸, 加藤善治, 池本昌彦, 山下和泰, 永松理郎	日本造船学会論文集	第192号	2002.11	旧7
青雲丸を用いたマイクロバブルの摩擦抵抗低減実船実験 - 後編: 実船実験 -	永松理郎, 原玉良明, 角川明, 高井通雄, 村上恭二, 石川晴, 上久保光, 萩原盛功, 吉田有希, 新木敏夫, 戸田保幸, 鈴木博善, 藪下和樹	日本造船学会論文集	第192号, pp.15-28	2002.12	旧7
船舶流体力学分野における乱流計測の歴史と現状	鈴木博善, 藪下和樹	試験水槽委員会シンポジウム「乱流研究の現状とその応用」		2002.12	3
A Numerical Study of Violent, Free Surface Problems with Particle Method for Marine Engineering Problems	Makoto Sueyoshi, Shigeru Naito	Proc. of 8th Int'l Conference on Numerical Ship Hydrodynamics, Korea	pp.330-339	2003	1
Effects of moisture profiles on the mode of cumulus convection over the tropical western Pacific	Takemi, T., O. Hirayama, and C. Liu	JUG2003, Sapporo, Japan, 30 June-11 July 2003	A.85	2003	旧7
Effects of moisture profiles on the mode of cumulus convection.	Takemi, T., O. Hirayama, and C. Liu	10th Conference on Mesoscale Processes, Portland, Oregon, 23-27 June 2003, American Meteorological Society	CD-ROM, P.16	2003	旧7
Hydrodynamic Performance and Exciting Force of Surface Piercing Propeller	Kazuo Nozawa, Naohisa Takayama	Proceedings of the 6th international conference on Fast Sea Transportation (FAST2003)		2003	1
Hydroelastic Behavior of a Very Large Mobile Offshore Structure in Waves	Takagi, K. and Yano, W.	Hydroelasticity in Marine Technology 2003, R. Eatoc Taylor ed., Oxford, UK	pp.227-237	2003	1
Influence of Trapped Air on the Slamming of a Ship	Takagi, K. and Dobashi, J.	Journal of Ship Research	Vol.47, No. 3 pp.187-193	2003	1
Wave Drift Force and Moment Acting on a Very Large Floating Structure of Arbitrary Geometry	Takagi, K., Yano, W. and Nagayasu, M.	International Journal of Offshore and Polar Engineering	Vol.13, No.3, p.188-204	2003	1
ものしりシリーズ 砕氷船の歴史—130年の歩み(特集「氷海」)	野澤和男	船と海のサイエンス	3, pp.59-64	2003	1
狭い領域で粒子法計算を可能にする一つの方法	内藤 林, 末吉誠, 大橋俊之	九州大学応用力学研究所研究集「移動境界とその周りの流れ解析」論文集	pp.82-85	2003	1
水蒸気量の解析	竹見哲也, 緒方爾久, 鈴木敏夫	日本造船学会海洋環境研究委員会海洋環境モータートセンシング専門委員会発表報告書	pp.2.1-2.9	2003	旧7
船舶による物流の信頼性向上のために	内藤 林	第4回海事工学シンポジウム「国内物流合理化の問題点と打開策 - 内航海運活性化への挑戦 - 論文集(日本学術会議)	pp.79-99	2003	1
太平洋赤道海域における積雲対流活動の鉛直構造と環境場の関係	平山修, 竹見哲也	日本気象学会関西支部・海洋気象学会例会要旨集	Vol.99, pp.48-51	2003	旧7
熱帯海域の積雲対流に及ぼす温度プロファイルの重要性	竹見哲也, 平山修	日本気象学会2003年度春季大会, つくば	C.203	2003	旧7



Breaching Prediction in the Light of an Enhanced Mathematical Model with Higher Order Terms Taken into Account	Umeda, N., Hashimoto, H., Matsuda, A.	Journal of Marine Science and Technology	Vol.17, pp. 145-155	2003.03	5
塗膜面の特性が摩擦抵抗に及ぼす影響について	田中壽夫, 戸田保幸, 肥後清彰, 山下和春	関西造船協会論文集	第239号	2003.03	旧7
閉塞環境下にある操船者の心理感に関する熱力学アナログについて	松村清重, 片岡哲宏, 石橋龍哉, 播本暉, 竹内健	関西造船協会論文集	第239号, pp.105-121	2003.03	3
粒子法による強非線形流体力学現象の研究(その3)一水波と浮体運動の数値シミュレーション	末吉 誠, 内藤 林	関西造船協会誌	第239号, pp. 81-96	2003.03	1
Benchmark testing of Numerical Prediction on the capsizing of Intact Container vessels in Astern Seas	Vassalos, D., Z.Ayaz, N. Umeda and M.R. Renilson	Proceedings of International Conference Design and Operation of Container ships,pp.61-74	pp.61-74	2003.04	5
精度保証付き数値計算法を採用した格子生成に関する研究	鈴木博善, 上岡貴志, 松村清重	関西造船協会講演概要集	第20号, pp.11-14	2003.05	3
翼理論方程式に対する自己隣接型変分原理について	松村清重, 坂田正樹, 戒田拓洋	関西造船協会講演概要集	第20号, pp.15-18	2003.05	3
Modeling of the Joint Probability of Significant Wave Height and Mean Wave Period	Munehiko Minoura, Shigeru Naito	Proc. of 13th International Offshore and Polar Engineering Conference (ISOPE2003), Honolulu, USA	Vol. III, pp.38-45	2003.05	1
New Long-term Prediction of Ship Response Considering Critical Standard Deviation	Shigeru Naito, Seiji Hamanaka and Munehiko Minoura	Proc. of the 8th Int'l Marine Design Conference, Athens	Vol. II, pp. 379-390	2003.05	1
New Long-term Prediction of Ship Responses Considering Critical Standard Deviation	Shigeru Naito, Seiji Hamanaka, Munehiko Minoura	Proceedings of the 8th International Marine Design Conference(IMDC2003)	Vol.2, pp.379-390	2003.05	1
高次影響を考慮した数学モデルによるグローバルラング予測	橋本博公, 梅田直哉, 松田秋彦	日本造船学会講演会論文集	第1号, pp. 67-68	2003.05	5
閉鎖性内湾における海水流動シミュレーションの応用と考察	野澤 和男, 豊岡 大志, 竹岡 一樹	関西造船協会講演概要集	20, pp. 77-80	2003.05	1
VOID FRACTION MEASUREMENT IN THE BOUNDARY LAYER OF TRAINING SHIP SEIJUN-MARU	H. Kato, A. Ikemoto, Y. Toda	Proc. of ASME-JSME FED-SM 2003, Symposium on Microbubble and Polymer Friction Drag Reduction		2003.06	旧7
三色シート光を用いた多層同時計測法に関する研究	加守田廣和, 佐々木智美, 福井忠之, 鈴木敏夫, 戸田保幸	可視化情報学会誌	Vol.23, Suppl. No.1, pp. 209-212	2003.07	旧7
重力流の密度場・速度場同時計測	真田有吾, 鈴木敏夫, 戸田保幸	可視化情報学会誌		2003.07	旧7
反射光による非定常波高計測法の開発：ランダム図形を用いた場合	中面 祐樹, 鈴木 敏夫	可視化情報学会誌	Vol.23, Suppl. No.1, pp. 119-122	2003.07	旧7
Passage Planning System for Small Inland Vessels Based on Standard Paradigms and Maneuvers of Experts	M. Endo, K. Hasegawa	Proc. of International Conference on Marine Simulation and Ship Maneuverability 2003	Vol. II, pp. RB.19.1-RB.19.9	2003.08	5
精度保証付き数値計算法を採用した格子生成に関する研究	鈴木博善, 上岡貴志, 松村清重	関西造船協会論文集	第240号, pp.55-61	2003.09	3
翼理論方程式に関する自己隣接型変分原理について	松村清重, 坂田正樹, 戒田拓洋	関西造船協会論文集	第240号, pp.63-76	2003.09	3
Breaching Prediction with Nonlinear Heel-Induced Hydrodynamic Forces Taken into Account	Hashimoto, H. Umeda, N., Matsuda, N.	Proceedings of the 8th International Conference on Stability of Ships and Ocean Vehicles, Society of Naval Architecture and Ocean Engineering of Spain(Madrid)	pp.571-581	2003.09	5
Capsizing due to Bow-Diving	Matsuda, A. Hashimoto, H., Umeda, N.	Proceedings of the 8th International Conference on Stability of Ships and Ocean Vehicles, Society of Naval Architecture and Ocean Engineering of Spain(Madrid)	pp.563-570	2003.09	5
Capsizing due to Bow-Diving	Matsuda, A. Hashimoto, H., Umeda, N.	Proceedings of the 8th International Conference on Stability of Ships and Ocean Vehicles, Society of Naval Architecture and Ocean Engineering of Spain(Madrid)	pp.563-570	2003.09	5
Effect of Bow Wings on Ship Propulsion	Shigeru NAITO	CD Proceedings of 2nd International Symposium on Aqua Bio Mechanism, Honolulu, USA	S.6-08	2003.09	1
Fundamental Study on Swimming of a Fish-Like Body with Two Undulating Side Fins	Y. Toda, K. Fukui, S. Uto, N. Tanaka	Proceedings of 2nd International Symposium on Aqua Bio-Mechanisms		2003.09	旧7
New Long-term Prediction of Ship Response Considering Critical Standard Deviation	Shigeru Naito, Seiji Hamanaka and Munehiko Minoura	Proc. of the Int'l Symposium on Naval Architecture and Ocean Engineering, Shanghai		2003.09	1
Nonlinear Dynamics on a Parametric Roll Resonance with Realistic Numerical Modelling	Umeda, N., Hashimoto, H., Vassalos, D., Umano, S., Okou, K.	Proceedings of the 8th International Conference on Stability of Ships and Ocean Vehicles, Society of Naval Architecture and Ocean Engineering of Spain(Madrid)	pp.281-290	2003.09	5
Relation between Freeboard and Capsizing Risk for Fishing Vessels	Kuroda, T., Matsuda, A., Hashimoto, H., Shigehiro, R.	Proceedings of the 8th International Conference on Stability of Ships and Ocean Vehicles, Society of Naval Architecture and Ocean Engineering of Spain(Madrid)	pp.685-676	2003.09	5
The Prediction of Hydrodynamic Forces Acting on Ship-Hull Undergoing Lateral Berthing Maneuver in Shallow Water	H. Sadakane, Y. Toda, Y.S. Lee	Proc. of International Conference on Marine Simulation and Ship Maneuverability 2003		2003.09	旧7
セーリングヨットの船型主要目の変遷について	青木一紀, 野本謙作, 梅田直哉	関西造船協会誌	第240号, pp.181-187	2003.09	5
ニューラルネットワークによる自動着陸に関する研究一模型実験による検証一	中田昌宏, 長谷川和彦	関西造船協会論文集	第240号, pp.145-150	2003.09	5
確率過程による着義波高と平均波周期の同時確率密度関数	箕浦宗彦, 内藤林	関西造船協会論文集	No.240, pp. 171-180	2003.09	1
小型円形水槽(MOEBA)と省力化された船体運動計測	内藤林, 奥山悦郎, 箕浦宗彦	関西造船協会論文集	No.240, pp.137-143	2003.09	1
小計算領域における船体法計算に関する研究	内藤 林, 末吉 誠, 大橋俊之	関西造船協会誌	第240号, pp. 109-114	2003.09	1
精度保証付き数値計算法を採用した格子生成に関する研究	鈴木博善, 上岡貴志, 松村清重	関西造船協会論文集	第240号, pp. 55-61	2003.09	3
船舶海洋技術者支援委員会が発足を迎えて	内藤 林	日本造船学会誌 "TECHNO MARINE"	第875号, pp. 85-87	2003.09	1
低速横移動する船体に働く流体力に関する研究Ⅳ-3次元CFD法を用いた海水域の計算一	李允石, 戸田保幸, 定兼廣行	日本航海学会論文集	第108号, pp.59-66	2003.09	旧7

閉鎖性内湾における海水流動シミュレーションの応用と考察	野澤 和男, 豊岡 大志, 竹岡 一樹	関西造船協会論文集	240pp. 189-195	2003.09	1
1-14変分原理に基づく算理論方程式の最適離散化法	松村清重	関西造船協会講演概要集	第21号 pp.45-48	2003.11	3
1-12サーフェスプロベラ裝備高遠船の航走シミュレーションの研究	野澤 和男, 高山 尚久	関西造船協会講演概要集	21 pp. 35-38	2003.11	1
Online Version of the MEC-Model	Erwandi, Y. Toda, H. Asakura, Y. Iwata, T. Wayama	MECモデルワークショップ(第4回)テキスト		2003.11	1
Simultaneous Measurement of Velocity and Density Fields of Gravity Current	Yugo Sanada, Toshio Suzuki, Yasuyuki Toda	The 1st Joint Korea/Japan Workshop on Marine Environmental Engineering		2003.11	1
The Online Version of MEC Model	Erwandi, Y. Toda, H. Asakura, Y. Iwata, T. Wayama	Proceedings of the 1st Joint Korea/Japan Workshop on Marine Environmental Engineering		2003.11	1
屈曲型側しを待つ水中移動体に関する基礎的研究	戸田保幸, 有藤慎平, 田中伸昌	日本造船学会講演論文集	第2号 pp. 71-72	2003.11	1
体積分布で物体を表現した簡単な例題	戸田保幸, エルワンディ	MECモデルワークショップ(第4回)テキスト		2003.11	1
実海域船舶性能評価法の現状について	内藤 林	日本造船学会・試験水槽委員会シンポジウム	pp. 1-9	2003.12	1
"Lesson of 92-year KSNJ and its future scope"	Shigeru Naito	The Presidents' Speech, 1st PAAMES Forum, Shanghai, China		2004	1
"What is the APEC Engineer?"	Shigeru Naito	Collected Works, 1st Meeting of Pan Asian Association of Maritime Engineering Societies, Shanghai, China	pp. 41-42	2004	1
Factors responsible for the vertical development of tropical oceanic cumulus convection	Takemi, T., O. Hirayama, C. Liu	Geophysical Research Letters	Vol. 31, L11109, doi:10.1029/2004GL020225	2004	1
Quarter-plane problem of a floating elastic plate	Takagi, K.	Journal of Engineering Mathematics	Volume 48, Issue 2, pp.105-128	2004	1
衛星による赤外線スプリットウィンドウ計測を用いた熱帯海域における可降水量の導出法	竹原哲也, 柴山健一	海洋気象学会誌「海と空」	Vol. 79, pp.77-83	2004	1
大阪都市圏における夏季の降水形態の変遷について	三尾谷雅俊, 竹見哲也, 玉井昌宏	日本気象学会関西支部・海洋気象学会例会講演要旨集	Vol. 102, pp.24-27	2004	1
特集/アジア諸国とパートナーシップ 1. 学術交流の新しい展開	内藤 林	関西造船協会 らん	第65号, pp. 1-6	2004	1
Modeling and Simulation of Significant Wave Height and Mean Wave Period	Munehiko Minoura, Shigeru Naito	Proc. of the 4th Conference for New S Tec-2004, Shanghai, China	pp. 23-30	2004.01	1
The Development of the Online Computation and Online Visualization System of the MEC model	Erwandi, Y. Toda, H. Asakura, T. Wayama	関西造船協会論文集	第241号, pp.211-219	2004.03	1
サーフェスプロベラ裝備高遠船の航走シミュレーションの研究	野澤 和男, 高山 尚久	関西造船協会論文集	241, pp. 11-18	2004.03	1
運航限界を考慮した長期予測	内藤 林, 箕浦宗彦, 山本敏江	関西造船協会誌	第241号, pp. 151-158	2004.03	1
船子法による流体の渦糸線形成現象に関する大規模多次元計算-POCクラスタ上での百万点超の船子数に対する並列処理-	末吉 誠, 内藤 林	関西造船協会誌	第241号, pp. 133-142	2004.03	1
Precision Maneuvering of Underwater Robot by Mechanical Pectoral Fins	Kato, N., Ardo, Y. and Shigetomi, T.	Proc. of 2004 International Conference on Underwater Technology	pp.303-310	2004.04	7
法人化後の工学研究科は？	内藤 林	The News of Engineering, Osaka University	Vol. 26	2004.04	1
1-5T位置座標を変数とした2次元ポテンシャル流れの解法に関する研究	鈴木博善, 松村清重, 高木大輔	関西造船協会講演概要集	第22号 pp.17-18	2004.05	3
2004S-OS4-1 不確定時代における技術者教育(オーガナイズドセッション(OS4))造船教育・技術者教育の動向	松村清重	日本造船学会講演論文集	第3号 pp.35-36	2004.05	3
A Stochastic Model for Evaluation of Seakeeping Performance	Munehiko Minoura, Shigeru Naito	Proc. of 14th International Offshore and Polar Engineering Conference (ISOPE2004), Toulon, France	Vol. IV, pp. 331-338	2004.05	1
Biology-Inspired Precision Maneuvering of Underwater Vehicles(Part3)	Kato, N., H. Liu and H. Morikawa	Proc. of 14th International Offshore and Polar Engineering Conference (ISOPE2004), Toulon, France	pp. 178-184	2004.05	7
Fundamental Study of a Fishlike Body with Two Undulating Side-Fins	Y. Toda, T. Suzuki, S. Uto, N. Tanaka	Bio-Mechanisms of Swimming and Flying		2004.05	1
Hydroelastic Behavior of VLMOS in Beam Seas	Takagi, K.	Proc. of 14th International Offshore and Polar Engineering Conference (ISOPE2004), Toulon, France	pp. 616-621	2004.05	1
操船者心理の熱力学的アナログ表現(その1)(シリーズ・ヒューマン・ファクター)	松村清重	らん・織	64 pp.33-39	2004.06	3
A Fundamental Experiment on the Motion of a Fish Like Under-Water Vehicle with Two Undulating Side Fins	Y. Toda, S. Uto, T. Suzuki, N. Tanaka, H. Ikeda	Proc. of 2nd Asia Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2004), Pusan, Korea		2004.06	1
A Fundamental Study on Instability of Stratified Shear Flow In Gravity-current	Yugo Sanada, Yasuyuki Toda, Takeshi Nagasawa, Takehiro Shibuya	Proc. of 2nd Asia Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2004), Pusan, Korea		2004.06	1
A New Measuring Method of Ship Motions in Circular Wave Basin	Shigeru Naito, Munehiko Minoura, Munenobu Takeda	Proc. of 2nd Asia Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2004), Pusan, Korea	pp. 361-367	2004.06	1
Automatic Teaching Data Creation for Automatic Berthing Control System using Artificial Neural Network	K. Hasegawa, N. Nishino, T. Hachii, D. H. Kang, N. K. Im	Proc. of 2nd Asia Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2004), Pusan, Korea	pp.407-413	2004.06	5
Computation of Unsteady Flow Past a Biomimetic Fin	H. Liu and N. Kato	Journal of Bionics Engineering	Vol.1, No.2, pp. 108-120	2004.06	7
Long-Term Prediction Method of Ship Responses Based on Operation Criteria in Actual Sea	Shigeru Naito, Munehiko Minoura, Toshie Yamamoto	Proc. of 2nd Asia Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2004), Pusan, Korea	pp. 331-338	2004.06	1

Maneuverability Prediction of Pure Car Carrier Installed with Schilling Rudder	K. Hasegawa, D. H. Kang, H. Nishikouri, H. Yamada, M. Yamaguchi, Y. Tanaka, T. Arai	Proc. of 2nd Asia Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2004), Pusan, Korea	pp.293-299	2004.06	5
Stability Assessment for a Japanese Purse Seiner in Seaways	Munif A., Hashimoto, H., Umeda, N.	Proc. of 2nd Asia Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2004), Pusan, Korea	pp.271-275	2004.06	5
Velocity and Density Field Measurements of Gravity Current using PIV and Refractometry Techniques	Yugo Sanada, Yasuyuki Toda, Toshiro Suzuki	Proc. of 2nd Asia Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2004), Pusan, Korea		2004.06	旧7
Importance of Several Nonlinear Factors on Broaching Prediction	Hashimoto, H., Umeda, N., Matsuda, A.	Journal of Marine Science and Technology	vol.9, No.2, pp. 80-93	2004.07	5
Some Recent Developments of Next Generation's Marine Traffic Systems	K. Hasegawa	IFAC Conference on Control Applications in Marine Systems, CAMS2004	pp.13-18	2004.07	5
魚の胸ひれ運動に学ぶデザイン	加藤直三	日本設計工学誌	第39巻第7号	2004.07	7
Capazing due to bow-diving in following waves	Matsuda, A., Hashimoto, H., Umeda, N.	International Shipbuilding Progress	Vol.51, No.2/3, pp.121-133	2004.08	5
Nonlinear Dynamics on Parametric Roll Resonance with Realistic Numerical Modelling	Umeda, N., Hashimoto, H., Vassalos, D., Urano, S., Okou, K.	International Shipbuilding Progress	Vol. 51, No.2/3, pp.205-220	2004.08	5
Role of Public Sector and Current Technologies for Public Support in River Transportation	K. Hasegawa	Proc.of the Seminar on River Transportation	pp.III.3.1.1-III.3.1.6	2004.08	5
Effective Bow Wing Control for Ship Propulsion	Shigeru Naito, Naoki Okumura	Proc. of PAComS-04 (Pacific/Asia Offshore Mechanics Symposium) Vladivostok, Russia	pp.247-254	2004.09	1
LARGE AMPLITUDE ROLLING IN A REALISTIC SEA	Alberto Francescutto, Shigeru Naito	International Shipbuilding Progress Marine Technology Quarterly	Volume 51, Number 2/3 pp.221-235	2004.09	1
胸鰭運動装置周りの流れの数値計算	鈴木博善, 加藤直三			2004.09	7
実船実験用局所せん断力計の開発	戸田保幸, 鈴木博善, 湯田紀夫, 若下智也, 季允石, 角川明, 高橋孝仁, 東島鏡	関西造船協会論文集	第242号	2004.09	旧7
操船者心理の熱力学的アノログ表現(その2)(シリーズ・ヒューマン・ファクター)	松村清重	らん: 籍	65 pp.22-28	2004.09	3
長期航路性能を要船モニターデータで評価するための確率モデルとその応用	箕浦崇彦, 内藤 林	関西造船協会誌	第242号, pp. 71-82	2004.09	1
粒子法の圧力計算法の改善	末吉 誠, 内藤 林	関西造船協会誌	第242号, pp. 53-60	2004.09	1
Experiment-Supported Weather Criterion and Its Design Impact on Large Passenger Ships	Francescutto, A., N. Umeda, A. Serra, G. Buljan and D. Parola	Proceedings of the 2nd International Maritime Conference on Design for Safety, Sakai, Oct.2004	pp.103-113	2004.10	5
Maritime Traffic Simulation in Congested Waterways and Its Applications	K. Hasegawa, K. Hata, M. Shioji, K. Niwa, S. Mori, H. Fukuda	Proc. of the 4th Conference for New Ship and Marine Technology	pp.195-199	2004.10	5
Nonlinear Analysis of Parametric Rolling in Longitudinal and Quartering seas with Realistic Modeling of Roll-Restoring Moment	Hashimoto, H., Umeda, N.	Journal of Marine Science and Technology	vol.9, No.3, pp. 117-126	2004.10	5
Simulation-Based Master-Plan Design and Its Safety Assessment for Congested Waterways Managements	K. Hasegawa, K. Niwa, S. Mori, H. Fukuda, M. Shioji, K. Hata	Proc. of International Maritime Conference on Design for Safety	pp.265-270	2004.10	5
Some Aspects of Fishing Vessel Stability Safety in Japan	Ma, N., H. Taguchi, N. Umeda, T. Hirayama, A. Matsuda, K. Anzai and S. Ishida	Proceedings of the 2nd International Maritime Conference on Design for Safety, Sakai, Oct.2004	pp.127-132	2004.10	5
Some Remarks on Theoretical Modeling of Damaged Stability	Naoya Umeda, Tomoko Kamo and Yoshiho Ikeda	Marine Technology	Vol.41, No.1, pp.45-49	2004.10	5
7-3 2次元未定浸水長問題の自己励振変分原理について	松村清重, 浦郷正太, 高瀬 啓朗	関西造船協会講演概要集	第23号, pp.95-98	2004.11	3
Integration of MEC Full-3D Model to MEC Online System	Erwandi, Y. Toda, H. Asakura	MECモデルワークショップ(第5回)テキスト		2004.11	旧7
胸鰭運動装置付き生物模倣型水中ロボットの誘導制御	安藤 謙人, 重富俊秀, 加藤直三	第4回自動制御連合講演会論文集	No.04-256	2004.11	7
物体影響をFull-3D領域の体積力分布により表現する方法の試算	戸田保幸, エルワンディ, 西岡康二	MECモデルワークショップ(第5回)テキスト		2004.11	旧7
Hydroelastic Motions and Drift Forces of Very Large Mobile Offshore Structure in Waves	Takagi, K., Noguchi, J. and Kinoshita, T.	International Journal of Offshore and Polar Engineering	Vol.15, No.3, pp. 183-188	2005	1
"Transnational Community for Naval Architects and Ocean Engineers"	Shigeru Naito	Forum on Development of International Professional Societies, Shanghai, China		2005	1
A RESEARCH ON PROPULSIVE PERFORMANCE OF HIGH-SPEED CRAFT EQUIPPED WITH	Kazuo Nozawa and Naohisa Takayama	Proceedings of the 8th international conference on Fast Sea Transportation(FAST2005)		2005	1
みらいMIR02-K06航海データに基づく太平洋赤道海域における積雲対流活動の解析	八色純男, 竹原哲也	第8回みらいシンポジウム, 横浜市, 平成17年1月	pp. 74-75	2005	旧7
大阪都市圏における都市化が局地気候に及ぼす影響	竹見哲也, 有光剛, 玉井昌宏, 三尾谷雅俊, 佐伯文葉	日本気象学会2005年度秋季大会, 神戸	D. 112	2005	旧7
Flow Field Visualization inside the Head of Gravity Current Using Refractive Index Matching Technique	Yugo Sanada, Keisuke Okamoto, Yasuyuki Toda	The 2nd Joint Japan/Korea Workshop on Marine Environmental Engineering		2005.01	旧7
Study of aqua bio-mechanisms and those applications to ocean engineering	Naomi Kato	Proc. of German-Japanese Workshop on Bionics and Nature-Inspired Technology (CD-ROM)		2005.01	7
魚の胸ひれ運動と水中ロボットへの応用	加藤直三, 鈴木博善	日本流体力学会 数値流体力学部門Web誌	12巻3号pp.143-153	2005.01	7
重力流先端内部の可視化	真田有吾, 岡本圭祐, 戸田保幸, 渋谷大	可視化情報学会誌	Vol.25, Suppl. No.2 pp. 35-38	2005.01	旧7
Median and Paired fin Controllers for Biomimetic Marine Vehicles	Naomi Kato			2005.03	7



MICROBUBBLES-A LARGE SCALE MODEL EXPERIMENT AND A NEW FULL SCALE EXPERIMENT	Y.Kodama, Takahashi, M.Makino, T.Hori, H.Kawashima, T.Ueda, T.Suzuki, Y.Toda, K.Yamashita	Proc. of 5th Osaka Colloquium	2005.03	旧7
SHEAR STRESS SENSOR FOR FULL-SCALE EXPERIMENT	Y.Toda, T.Suzuki, N.Yuda, Yurr-Sok Lee	Proc. of 5th Osaka Colloquium	2005.03	旧7
実海域の復原性能	梅田直哉	日本造船学会誌 "TECHNO MARINE"	2005.03	5
重力流の密度場・速度場同時計測	真田有吾, 戸田保幸, 濱地佐知子, 鈴木敏夫	関西造船協会論文集	2005.03	旧7
造船三協会の統合について(日本船舶海洋工学学会)	内藤 林	Techno Ocean News	2005.04	1
ウオータージェット推進船のプロペラリング予測	梅田直哉, 橋本博公, 首藤雅和	関西造船協会講演概要集	2005.05	5
パラメトリック共振の理論推定	橋本博公, 梅田直哉	関西造船協会講演概要集	2005.05	5
パラメトリック共振の抑制に関する研究	梅田直哉, 橋本博公, 峯垣庄平, 松田秋彦	関西造船協会講演概要集	2005.05	5
プロペラリング現象の定量的推定に関する研究	橋本博公, 梅田直哉	関西造船協会講演概要集	2005.05	5
胸騒動装置周り流れに関する数値解析的研究	鈴木博憲, 加藤直三	2005年度春季関西造船協会講演概要集	2005.05	7
地磁気情報を用いた水中ロボットのナビゲーション	重富俊秀, 綿茂洋平, 加藤直三	2005年度春季関西造船協会講演概要集	2005.05	7
波浪中での復原力変動推定に関する研究	梅田直哉, 橋本博公, 坂本玄太, 浦野晋一	関西造船協会講演概要集	2005.05	5
A Numerical Study on Unsteady Flow Around a Mechanical Pectoral Fin	Hiro Yoshi Suzuki, Naomi Kato	Proc. of 15th International Offshore and Polar Engineering Conference (ISOPE2005), Seoul, Korea	2005.06	7
Biology-inspired Precision Maneuvering of Underwater Vehicles - Part 3	N. Kato, H. Liu and H. Morikawa	International Journal of Offshore and Polar Engineering	2005.06	7
Biology-inspired Precision Maneuvering of Underwater Vehicles - Part 4	Y. Ando, T. Shigetomi and N. Kato	Proc. of 15th International Offshore and Polar Engineering Conference (ISOPE2005), Seoul, Korea	2005.06	7
PREDICTION OF HARMFUL ALGAL POPULATION DYNAMICS BY AUTONOMOUS LAGRANGIAN UNDERWATER ROBOTS	Naomi Kato, Keiji Nakatsuji, et al.	Proc. of 2005 International Ocean research Conference	2005.06	7
Ship Motion Analyses in Compact Wave Basin with Absorbing Wave Maker	Shigeru Naito, Munehiko Minoura, Munenobu Takeda and Etsuro Okuyama	Proc. of 15th International Offshore and Polar Engineering Conference (ISOPE2005), Seoul, Korea	2005.06	1
水中ロボット用柔軟機能性アクチュエータの開発	遠藤聡, 鈴木康一, 神田 岳文, 加藤直三, 鈴木博憲, 安藤 義人	ROBOMEC05	2005.06	7
水中ロボット用柔軟機能性胸びれアクチュエータの開発	遠藤聡, 鈴木康一, 神田 岳文, 加藤直三, 鈴木博憲, 安藤 義人	ROBOMEC05 講演概要集	2005.06	7
地磁気情報を用いた水中ロボットのナビゲーション	重富 俊秀, 綿茂 洋平, 加藤 直三, 林 信二郎, 川崎 忠幸	ROBOMEC05 講演概要集	2005.06	7
Controllers for Biomimetic Marine Vehicles	Naomi Kato	Applied Mechanics Reviews, Transactions of the ASME	2005.07	7
Effect of Bow Wings on Ship Propulsion and Motions	Shigeru Naito, Hiroshi Isshiki	Applied Mechanics Reviews, Transactions of the ASME	2005.07	1
A Numerical Study on Unsteady Flow Around a Mechanical Pectoral Fin	Hiro Yoshi SUZUKI, Naomi KATO	International Journal of Offshore and Polar Engineering	2005.09	7
Numerical Analysis of the Influence of Above-Water Bow Form on Added Resistance Using Nonlinear Slender Body Theory	Hajime Kihara, Shigeru Naito, Makoto Sueyoshi	Journal of Ship Research	2005.09	1
Role of Public Sector and Current Technologies for Public Support in River Transportation	Kazuhiko Hasegawa	The Report of Group Activities on Marine Transportation Engineering	2005.09	5
安全のための設計(海上安全からの新しいコンセプト)	梅田直哉	第37回大阪大学中之島講座「安全・安心と現代社会」	2005.09	5
胸騒動装置付き水中ロボット「PLATYPUS」周りの流れの数値計算	鈴木博憲, 加藤直三	日本機械学会2005年度年次大会講演論文集	2005.09	7
2005A-GS-1 平坂まわりのOseen流れに関する自己励振変分原理について(一般講演)	松村清重, 加藤直三	日本船舶海洋工学学会講演論文集	2005.11	3
3軸胸騒動装置付き水中ロボット「PLATYPUS」の誘導制御	加藤直三, 方山朋久, 鈴木博憲, 安藤義人, 重富俊秀	日本船舶海洋工学学会講演論文集	2005.11	7
胸騒動装置と胸騒を有する水中ロボットまわり流れの数値解析について	鈴木博憲, 加藤直三	日本船舶海洋工学学会講演論文集	2005.11	7
屈曲型側し推進機構を持つ水中移動体の基本運動特性に関する実験	戸田保幸, 池田博文, 下垣貴志	日本船舶海洋工学学会講演論文集	2005.11	3
水中ロボットによるフランクtonの動態予測	加藤直三, 中込啓二, その他	日本船舶海洋工学学会講演論文集	2005.11	7
生物模倣型水中ロボットのための弾性体胸騒アクチュエータ	安藤義人, 加藤直三, 鈴木博憲, 鈴木康一, 神田岳文, 遠藤聡	日本船舶海洋工学学会講演論文集	2005.11	7
北氷洋の氷の割れる音：水海工学の最近の話題	野澤 和男	威臨：日本船舶海洋工学学会誌	2005.11	1
非定常密度場計測手法の開発-密度場再構成手法についての検討-	真田有吾, 戸田保幸, 濱地佐知子	日本船舶海洋工学学会論文集	2005.12	3
Hydrodynamic forces on a two-dimensional multihull structure in waves application of the scattering matrix theory	Takagi, K.	Journal of Marine Science and Technology	2006	1

Long-term prediction method based on ship operation criteria	Shigeru Naito, Munehiko Minoura, Seiji Hamanaka, Toshie Yamamoto	Journal of International Shipbuilding Progress, IOS Press, ISSN 0020-868X	2006	1
Multivariate Model of Long-term Sea-state Fluctuation in Sea Locations	Munehiko Minoura, Shigeru Naito	Proc. of 2nd PAAMES and AMEC2006	2006	1
Ray theory for predicting hydroelastic behavior of a very large floating structure in waves	Takagi, K. and Nagayasu, M.	Ocean Engineering Vol.33(電子公開)	2006	1
Resistance characteristics of the high-speed multi hull ship	Kazuo Nozawa, Yuki Tsujiuchi and Isao Hayakawa	Proc. of 3rd Asia Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2006), Shanghai, China	2006	1
Resistance characteristics of the high-speed multi hull ship	Kazuo Nozawa, Yuki Tsujiuchi and Isao Hayakawa	Proceedings of the Seventh (2006) ISOPE PACIFIC/ASIA OFFSHORE MECHANICS SYMPOSIUM(ISOPE PACOMS-2006) pp. 178-185	2006	1
Wave Generation and Absorption -Theory and Application-	Shigeru Naito	International Journal of Offshore and Polar Engineering Vol. 16, No.2, pp. 81-89	2006	1
機械工便覧応用システム編 76 交通機械 第5章 船舶	野澤和男, 賀田和夫	(社法)日本機械工学会	2006	1
船の巨大で力強い輸送システム 一般の世界史を知って現代の船を理解する本	野澤和男	大阪大学出版会	2006	1
水海工学	野澤和男	成山堂書店出版社	2006	1
Development of the method to predict the influence of a small artificial structure upon the sea area	Koji Nishikawa, Yasuyuki Toda, Yugo Sanada, Yusuke Kondo	Techno Ocean 2006 / 19th JASNAOE Ocean Engineering Symposium	2006.01	3
Flow Field Measurements inside the Head of Gravity Currents Using Refractive Index Matching Technique	Yugo Sanada, Yasuyuki Toda, Keisuke Okamoto	Techno Ocean 2006 / 19th JASNAOE Ocean Engineering Symposium	2006.01	3
Numerical Study on Unsteady Flow Around an Underwater Vehicle with Two Pairs of Mechanical Pectoral Fin	Hiroyoshi SUZUKI, Naomi Kato, Tomohisa Katayama and Yo Fukui	Proceedings of 2nd PAAMES and AMEC2006 pp.225-234	2006.01	7
胸鰭運動装置付き水中ロボットの運動の数値シミュレーション	鈴木博善, 加藤直三, 方山朋久, 福井洋	Proceedings of Techno-Ocean 2006 / 19th JASNAOE Ocean Engineering Symposium Paper No.94	2006.01	7
水面反射光を用いた波面計測法	濱地佐知子, 真田有香, 戸田保幸	Vol.26, Suppl. No.2, pp. 17-20	2006.01	3
Biomimetic underwater vehicle for inspection of coastal underwater structures	Naomi Kato and Hiroyoshi Suzuki	可視化情報学会誌	2006.03	7
Ship Motion Analyses in Compact Wave Basin with Absorbing Wave Maker	Shigeru Naito, Munehiko Minoura and Munenobu Takeda	Conference Proceedings of World Maritime Technology Conference 2006	2006.03	1
Role of Ships and Ports in Disasters	K. Hasegawa	International Journal of Offshore and Polar Engineering Vol.16, No.1, pp. 10-17	2006.03	1
A study on improving the course-keeping ability of a pure car carrier in windy conditions	K. Hasegawa, D. H. Kang, M. Sano, V. Nagarajan, M. Yamaguchi	2006 APRU/AEARU Research Symposium, Earthquake Hazards Around the Pacific Rim: Global Watch and environmental Impact pp.67-68	2006.04	5
A Study on Stability of Vortex Induced Vibration of a Flexible Riser	Hidetaka Seniga, Wataru Koterayama	Journal of Marine Science and Technology Vol.11, No.2, pp. 76-87	2006.05	5
CFDを基礎とした胸鰭付き水中ロボットの運動シミュレーションについて	鈴木博善, 加藤直三, 方山朋久, 福井洋	Proc. of the 16th International Offshore and Polar Engineering Conference(ISOPE2006), San Francisco, USA Vol. 3, pp. 806-811	2006.05	7
Computation of Unsteady Flow around Underwater Vehicle with Mechanical Pectoral Fins	Hiroyoshi Suzuki, Naomi Kato	日本船舶海洋工学会講演会論文集 第2K号 pp. 53-56	2006.05	7
Elastic Pectoral Fin Actuators for Biomimetic Underwater Vehicles	Yoshiho Ando, Naomi Kato, Hiroyoshi Suzuki, Koichi Suzumori, Takefumi Kanda, Satoshi Endo	Proc. of the 16th International Offshore and Polar Engineering Conference(ISOPE2006), San Francisco, USA pp.280-287	2006.05	7
Examination of Experiment-Supported Weather Criterion with a RoPax Ferry Model	Umeda, N., Ueda, J., Paroka, D., Bullian, G., Hashimoto, H.	Conference Proceedings of the Japan society of naval architects and Ocean Engineers Vol. 2K, pp. 5-8	2006.05	5
Some consideration on Grim's effective wave concept for restoring variations and its improvement	Bullian, G., Umeda, N., Hashimoto, H.	Conference Proceedings of the Japan society of naval architects and Ocean Engineers Vol. 2K, pp. 13-16	2006.05	5
Stochastic Sea Climate Simulation Based on Hindcast Data	Munehiko Minoura, Shigeru Naito	Proc. of the 16th International Offshore and Polar Engineering Conference(ISOPE2006), San Francisco, USA Vol. III, pp. 94-101	2006.05	1
Study on the maneuverability of a large vessel installed with a mariner-type Super Vec-twin rudder	K. Hasegawa, D. H. Kang, M. Sano, K. Nabeshima	Journal of Marine Science and Technology Vol.11, No.2, pp. 88-99	2006.05	5
屈折率整合法を用いた重力流先端内部の可視化	真田有香, 岡本圭祐, 戸田保幸	日本船舶海洋工学会講演会論文集	2006.05	3
単一海域における海象の多変量確率モデルとシミュレーション	箕浦宗彦, 内藤 林	日本船舶海洋工学会講演会論文集 Vol. 2K pp. 149-152	2006.05	1
長大弾性管の渦励振推定法の研究	千賀英敬, 小寺山豆	日本船舶海洋工学会講演会論文集 第2K号, pp. 73-74	2006.05	7
追波, 斜め追波中における二軸二舵高速連せ型船の操縦運動とその制御	梅田直哉, 萩教生, 橋本博公	日本船舶海洋工学会講演会論文集 第2K号, pp.27-30	2006.05	5
不規則向波中のパラメトリック横揺れの数値シミュレーション	梅田直哉, 橋本博公, 中村真也, ガブリエル・ブリアン	日本船舶海洋工学会講演会論文集 第2K号, pp. 19-22	2006.05	5
A Study on Maneuverability of VLCC Installed with Mariner Type Vec-twin Rudder	D. H. Kang, K. Hasegawa, K. Nabeshima	Proc. of the International Conference on Marine Simulation and Ship Manoeuvrability, (MARSIM2006) pp.M-10-1-M10-10	2006.06	5
AIS Simulator and ITS Applications	K. Hata, K. Hasegawa, K. Niwa and H. Fukuda	Proc. 48th International Symposium ELMAR-2006 pp. 223-226	2006.06	5
Analytical Prediction of Capsizing Probability of a Ship in Beam Wind and Waves	Daeng Paroka, Yuuichi Ohkura and Naoya Umeda	Journal of Ship Research vol. 50, No.2, pp. 187-195	2006.06	5
Performance Evaluation of Schilling Rudder and Mariner Rudder for Pure Car Carriers (PCC) Under Wind Condition	K. Hasegawa, V. Nagarajan, D. H. Kang	Proc. of the International Conference on Marine Simulation and Ship Manoeuvrability, (MARSIM2006) M-5-1 - M-5-10	2006.06	5
Study on Approximated Formula for Added Resistance in Wave	Shigeru Naito, Mariko Kuroda	Proc. of 3rd Asia Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2006), Shanghai, China pp.100-104	2006.06	1

Development of CFD-based Motion Simulator for an Underwater Vehicle with Mechanical Pectoral Fins	Hiroyoshi Suzuki, Naomi Kato, Tomohisa Katayama and Yo Fukui	Proc. of 3rd International Symposium on Aero Aqua Bio-mechanisms, ISABMEC 2006	S05	2006.07	7
Flexible and Functional Pectoral Fin Actuator for Underwater Robots	Satoshi Endo, Koichi Suzumori, Takefumi Kanda, Naomi Kato, Hiroyoshi Suzuki, and Yoshihito Ando	Proc. of 3rd International Symposium on Aero Aqua Bio-mechanisms, ISABMEC 2006	s42	2006.07	7
The Motion of a Fish-like Under-Water Vehicle with Two Undulating Side Fins	Yasuyuki Toda, Hirofumi Ikeda, Nacoto Segihara	Proc. of The Third International Symposium on Aero Aqua Bio-mechanisms	CD-ROM	2006.07	3
Experimental and numerical study on parametric roll of a post-panamax container ship in irregular waves	Hashimoto, H., Umeda, N., Matsuda, A., Nakamura, S.	Proceedings of the 9th International Conference on Stability of Ships and Ocean Vehicles	volume 1, pp.181-190	2006.09	5
Experimental and Theoretical Study on Critical Condition of Bow-Diving	Matsuda, A., Hashimoto, H., Umeda, N.	Proceedings of the 9th International Conference on Stability of Ships and Ocean Vehicles	volume 1, pp.455-461	2006.09	5
Experimental Investigation on Capsizing and Sinking of a Cruising Yacht in Wind	Naoya Umeda, Masatoshi Hori, Kazumori Aoki, Toru Katayama and Yoshihito Ikeda	Proceedings of the 9th International Conference on Stability of Ships and Ocean Vehicles	Vol. 2, pp. 659-668	2006.09	5
Phase-Averaged 3DPIV/Wave Elevations and Force/Moment Measurements for Surface Combatant in PMM Maneuvers	Ji Long, H.-S. Yoon, Y. Toda, F. Stern	26 th Symposium on Naval Hydrodynamics Rome, Italy	Vol.3, pp. 235-252	2006.09	3
Recent Developments of Capsizing Prediction Techniques of Intact Ships Running in Waves	Umeda, N., Hashimoto, H.	26th Symposium on Naval Hydrodynamics		2006.09	5
Theoretical prediction of broaching in the light of local and global bifurcation analysis	Umeda, N., Hori, M., Hashimoto, H.	Proceedings of the 9th International Conference on Stability of Ships and Ocean Vehicles	volume 1, pp.353-362	2006.09	5
IMO復原性基準の機能要件化のための転覆リスク評価法研究委員会の活動について	梅田直哉	日本船舶海洋工学学会誌	第4号, Jpp.118-119	2006.10	5
Performance Evaluation of Shilling Rudder and Mariner Rudder for Pure Car Carriers (PCC) Under Wind Condition	K. Hasegawa, V. Nagarajan and D. H. Kang	Proc. International Conference on Marine Simulation and Ship Manoeuvrability, (MARSIM2006)	pp.M-5-1 - M-5-10	2006.10	5
海洋を伝播する海象の確率モデル	箕浦宗彦, 内藤 林	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	Vol. 3, pp.483-486	2006.11	1
水面反射光を用いた波面計測手法の開発	真田有吾, 濱地佐知子, 戸田保幸	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	第3号, pp. 267-270	2006.11	3
浮流重油自動追従システムの研究開発	加藤直三, 千賀英敏, 他6名	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	第3号, pp. 149-150	2006.11	7
浮流重油自動追従ブイの運動解析	千賀英敏, 加藤直三, 他6名	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	第3号, pp. 159-162	2006.11	7
Numerical Simulation of Flow and Motion of Underwater Vehicle with Mechanical Pectoral Fin Devices	Hiroyoshi Suzuki and Naomi Kato			2006.12	7
浮流重油自動追従システムの開発(第1報)ー浮流重油自動追従ブイの運動解析ー	千賀 英敏, 加藤 直三, 他6名	日本船舶海洋工学学会論文集	第4号, pp.21-pp.30	2006.12	7
ニッポン造船の技術力「7」目を迎える造船技術者・社人教育	内藤 林	インタビュー, 海事総合誌COMPASS	第26巻 第3号	2007	1
Spilled Oil Chasing Autonomous Buoy System	Asuka Ito, Naomi Kato, Hidetaka Senga, et al.	Underwater Intervention 2007		2007.01	7
生物模倣型水中ロボットの開発と数値シミュレーション	鈴木博善	生産と技術		2007.01	7
A Bending Pneumatic Rubber Actuator Realizing Soft-Boiled Manta Swimming Robot.	Koichi Suzumori, Satoshi Endo, Takefumi Kanda, Naomi Kato and Hiroyoshi Suzuki	Proc. of 2007 IEEE International Conference on Robotics and Automation	Paper F-12.3	2007.04	7
Motion Simulation of an Underwater Vehicle with Mechanical Pectoral Fins Using a CFD-based Motion Simulator	Hiroyoshi Suzuki, Naomi Kato, Tomohisa Katayama and Yo Fukui	Proc. of International Symposium on Underwater Technology, 2007	pp. 384-390	2007.04	7
2007S-OS1-6 超高速三胴船の波浪抵抗特性からみた最適配置(オーガナイズドセッション(OSI))マルチナル船)	野澤 和男, 早川 勲, 辻内 祐樹	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	4, pp. 21-24	2007.05	1
2007S-OS1-7 超高速多胴船の抵抗特性とMathieu関数展開法による船型改良(オーガナイズドセッション(OSI))マルチナル船)	野澤 和男, 辻内 祐樹, 早川 勲	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	4, pp. 25-28	2007.05	1
2007S-OS5-1 英艦隊の海水流動・生体系統特性と水理構造改善法の研究(オーガナイズドセッション(OSI))海洋モニタリング技術の現状)	野澤 和男, 疋田 信治	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	4, pp. 111-114	2007.05	1
ハラメトリック構架防止のためのアンチローリングタンクの性能推定	橋本博公, 末吉誠, 峯垣旺平	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	第4号, pp.189-192	2007.05	5
横風横波中の転覆に対するリスクレベルの評価	梅田直哉, 前田恵里, D. Paroka	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	第4号	2007.05	5
海洋を伝播する海象の確率モデル(第2報)ー相関係数行列によるモデル化ー	箕浦宗彦, 内藤 林	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	Vol. 4 pp.229-232	2007.05	1
時刻歴海象を利用した実海域船舶性能評価に関する一考察	箕浦宗彦, 内藤 林, 長谷成子	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	Vol. 4 pp.241-242	2007.05	1
自動車専用運搬船の向波中ハラメトリック構架	坂本玄太, 橋本博公, 梅田直哉	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	第4号, pp.177-180	2007.05	5
大傾斜大波高中の強非線形流体力計測システムの構築	松田秋彦, 橋本博公, 桃木勉, 坂本玄太	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	第4号, pp.175-176	2007.05	5
波浪中における流水体まわり流れの数値シミュレーション	嶋村剛士, 加藤直三, 鈴木博善, 福井洋	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	第4号, pp.145-146	2007.05	7
不規則波浪中のローリング発生確率について	梅田直哉, 首藤雅和, 牧教生	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	第4号, pp.171-174	2007.05	5
浮流重油自動追従ブイ構型の追従制御	千賀英敏, 加藤直三, 他6名	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	第4号	2007.05	7
新田丸子船の抵抗比較ー模型による航行実験にもとづいてー	牧野久美, 梅田直哉, 牧教生	史学	Vol. 76, No. 1, pp.39-55	2007.06	5
追波中における波乗り発生の閾値を表す大域的分岐点の推定	牧教生, 梅田直哉, 堀正寿	日本船舶海洋工学学会論文集	Vol. 5, pp. 205-215	2007.06	5

A Study on Control of a Spilled Oil Chasing Autonomous Buoy	Hidetaka Senga, Naomi Kato et al.	Proc. of the 17th International Offshore and Polar Engineering Conference(ISOPE2007), Lisbon, Portugal	Vol.1 pp.538-545	2007.07	7
著書船この巨大で力強い輸送システム-船の世界史を知って現代の船を理解する本(発明家著者紹介)	野澤 和男	威臨：日本船舶海洋工学学会誌	13pp. 23	2007.07	1
Head-Sea Parametric Rolling of a Car Carrier	Hashimoto, H., Umeda, N., Sakamoto, G.	Proceedings of the 9th International Ship Stability Workshop	CD	2007.08	5
Methodology for Calculating Capsizing Probability for a Ship under Dead Ship Condition	Umeda, N., S. Koga, J. Ueda, E. Maeda, I. Tsukamoto and D. Paroka	Proceedings of the 9th International Ship Stability Workshop		2007.08	5
Non-linear Hydrodynamic Force Measurement System in Heavy Seas for Broaching Prediction	Matsuda, A., Hashimoto, H., Momoki, T.	Proceedings of the 9th International Ship Stability Workshop	CD	2007.08	5
Theoretical Prediction of Broaching Probability for a Ship in Irregular Astern Seas	Umeda, N., M. Shuto and A. Maki	Proceedings of the 9th International Ship Stability Workshop		2007.08	5
船舶離脱装置の流体力特性について	鈴木博善, 加藤直三	日本機械学会創立110周年記念2007年度年次大会講演論文集	vol.6pp115-116	2007.09	7
AISシミュレータを用いたAIS通信の評価-Class B AIS搭載設置条件の影響-船舶離脱装置の流体力特性について	畑耕治郎, 福戸淳司, 長谷川和彦, 丹羽量久	日本航海学会論文集	第117号, pp.27-33.	2007.09	5
All direction approach automatic ship berthing controller using ANN Artificial neural networks)	N. Im, K. Hasegawa	IFAC Conference on Control Applications in Marine Systems, CAMS2007		2007.09	5
Capsizing Risk Levels of Ships Under Dead Ship Condition	Umeda, N., Maeda, E., Hashimoto, H.	Proceedings of the 3rd Conference on Design for Safety	pp. 87-91	2007.09	5
Development of Spilled Oil Chasing Autonomous Buoy System	Hidetaka Senga, Naomi Kato et al.	Proceedings of the OCEANS 2007 MTS/IEEE Vancouver conference & Exhibition (PRADS2007)		2007.09	7
Effect of Freeboard and Metacentric Height on Capsizing Probability of Purse Seiners in Irregular Beam Seas	Paroka, D. and N. Umeda	Journal of Marine Science and Technology	Vol. 12, No. 3	2007.09	5
Passenger Ferry Accidents in Bangladesh: Design and Socio-economic aspects	K. S. Ippal, K. Hasegawa, G. Bulian, Md. M. Karim, Z.I. Awal	The 10th International Symposium on Practical Design of Ships and Other Floating Structures.		2007.09	5
Some safety issues involving inland water passenger transports in Bangladesh	K. Hasegawa, K. S. Ippal, G. Bulian	The 7th General Seminar of the CORE University Program	pp.243-252	2007.09	5
Sustainable planning for inland water transportation system in Bangladesh	K. Hasegawa, K. S. Ippal	The 7th General Seminar of the CORE University Program	pp.231-242	2007.09	5
東海地域におけるエスコートタグボートが運航する航路と小型漁船の動揺計測実験について	藤富信之, 雄谷茂明, 戸田保幸, 清下和弘	日本航海学会論文集	第117号, pp.127-134	2007.09	3
Introduction to ship technology and its application to some ocal areas. Kantaoui forum	Sabri Khanfir, K. Hasegawa	第8回テュニジア日本文化科学技術シンポジウム	pp.74	2007.10	5
On Performance-Based Criteria for Intact Stability	Belenky, V., J. O. de Kat and N. Umeda	Proceedings of the 10th International Symposium on Practical Design of Ships and Other Floating Structures	pp. 309-321	2007.10	5
Preventing Parametric Roll with Use of Devices and Their Practical Impact Analysis	Umeda, N., Hashimoto, H., Minegaki, S., Matsuda, A.	Proceedings of the 10th International Symposium on Practical Design of Ships and Other Floating Structures	Vol. 2, pp. 693-698.	2007.10	5
Theoretical Prediction of Broaching in the Light of Local and Global Bifurcation Analysis	Umeda, N., M. Hori and H. Hashimoto	International Shipbuilding Progress	Vol. 54, No.4	2007.10	5
What is global Architecture? Should technology be used for development or future rules?	K. Hasegawa	第8回テュニジア日本文化科学技術シンポジウム	pp.100	2007.10	5
2007KG-42次元層流境界層に関する積分方程式の固有関数展開法について(一般講演G7)	松村 清重, 杉村 友生, 斎藤 良裕	日本船舶海洋工学学会講演論文集	第5号, pp.111-114	2007.11	3
マルコフ過程に基づく連通現象と船速低下量の統計的推定	箕浦宗彦, 松田浩一, 長谷成子, 内藤 林	日本船舶海洋工学学会講演論文集	Vol.5K, pp. 31-32	2007.11	1
海洋を伝播する海象の確率モデル(第3報) - 波浪統計資料に基づいた海象時系列の再現 -	箕浦宗彦, 内藤 林	日本船舶海洋工学学会講演論文集	Vol.5K, pp. 21-24	2007.11	1
水面反射光を用いた航路波計測 - 画像計測と線形理論による推定 -	濱地佐知子, 真田有香, 村本隆高, 戸田保幸	日本船舶海洋工学学会講演論文集	第5K号	2007.11	3
東海地域における高力増加推定法	内藤 林, 三宅成司郎	日本船舶海洋工学学会論文集	第6号, pp. 215-223	2007.12	1
浮流重油自動追従システムの開発(第2報)	千賀英敏, 加藤直三, 他6名	日本船舶海洋工学学会論文集	第6号 p.1-10	2007.12	7
一浮流重油自動追従システムを開発(第1報)	内藤 林	日本船舶海洋工学学会誌		2008	1
書評:「造船技術の進展 世界を制した専用船」吉謙恒夫 成山堂書店	Naomi Kato, Kazuhiko Hasegawa, Shigeru Nito, et al	Proc. of The 3rd Pan Asian Association of Maritime Engineering Societies and Advanced Maritime Engineering Conference 2008 (PAAMES/AMEC2008)	pp.825-827	2008.01	7
Alliance for Maritime Education in Kansai Area- Cooperation for Maritime Education among Osaka University, Kobe University and Osaka Prefecture University-	Yo Fukui, Hiroyoshi Suzuki, Naomi Kato	Proc. of The 3rd Pan Asian Association of Maritime Engineering Societies and Advanced Maritime Engineering Conference 2008 (PAAMES/AMEC2008)		2008.01	7
CFD-based Motion Simulator with Control Algorithm for Biomimetic Underwater Vehicle	Kengo Nakajima, Naomi Kato, Sou Ueda	Proc. of The 3rd Pan Asian Association of Maritime Engineering Societies and Advanced Maritime Engineering Conference 2008 (PAAMES/AMEC2008)	pp.621-624	2008.01	7
Development of an ROV with side-scan sonar in waves	Changhong Hu, Masashi Kashiwagi and Makoto Sueyoshi	Proceedings of 27th Symposium on Naval Hydrodynamics (Seoul, Korea)	pp. 525-534	2008.01	1
Improvement towards High-Resolution Computation on Strongly Nonlinear Wave-Induced Motions of an Actual Ship	Hiroyoshi Suzuki, Tsuyoshi Shimamura, Keitaro Miura, Naomi Kato	Proc. of The 3rd Pan Asian Association of Maritime Engineering Societies and Advanced Maritime Engineering Conference 2008 (PAAMES/AMEC2008)		2008.01	7
Numerical motion simulation of Submerged body in waves	Tomoya Inoue, Hiroyoshi Suzuki, Tsuyoshi Shimamura, Kengo Nakajima and Genki Shioji	Proc. of The 3rd Pan Asian Association of Maritime Engineering Societies and Advanced Maritime Engineering Conference 2008 (PAAMES/AMEC2008)	pp.625-632	2008.01	7
Preliminary Research on Horizontal Rotation of ROV Being near Sea Surface Induced by Waves and Wake Flow	Hirotki Nio, Hidetaka Senga, Naomi Kato, et al	Proc. of The 3rd Pan Asian Association of Maritime Engineering Societies and Advanced Maritime Engineering Conference 2008 (PAAMES/AMEC2008)	pp.859-862	2008.01	7
Study on control System of spilled oil tracking autonomous buoy system	Yoshihiro Nakagawa, Naomi Kato, Yuichi Miyajima	Proc. of The 3rd Pan Asian Association of Maritime Engineering Societies and Advanced Maritime Engineering Conference 2008 (PAAMES/AMEC2008)	pp.853-858	2008.01	7
The simulation of spilled oil drifting after Nakhodka accident using Princeton Ocean Model(POM)					

自然に学び、自然を守る水口ボート	加藤直三, 鈴木博善, 千賀英敬	計測と制御	Vol.47 2008 Nr. 10	2008.01	7
A rational analysis of intact stability hazards involving small inland passenger ferries in Bangladesh	K.S. Iqbal, G. Bulian, K. Hasegawa, Md. M. Karim, Z.I. Awal	Journal of Marine Science and Technology	Vol.13, No.3, pp. 270-281	2008.02	5
An Investigation of Different Methods for the Prevention of Parametric Rolling	Umeda, N., Hashimoto, H., Minegaki, S., Matsuda, A.	Journal of Marine Science and Technology	Vol.13, No.1, pp. 16-23	2008.02	5
Comparison of the mariner Schilling rudder and the mariner rudder for VLCCs in strong winds	V. Nagarajan, D. H. Kang, K. Hasegawa, K. Nabeshima	Journal of Marine Science and Technology	Vol.13, No.1, pp. 24-39	2008.02	5
Mathematical model of single-propeller twin-rudder ship	D. Kang, V. Nagarajan, K. Hasegawa, M. Sano	Journal of Marine Science and Technology	Vol.13, No.3, pp. 207-222	2008.02	5
Possible remedies for intact stability hazards involving contemporary small inland passenger ferries in Bangladesh	K.S. Iqbal, G. Bulian, K. Hasegawa, Md. M. Karim, Z.I. Awal	Journal of Marine Science and Technology	Vol.13, No.3, pp. 282-290	2008.02	5
3次元連成を考慮した長大洋性管の渦励振推定法	千賀英敬, 鈴木博善, 小寺山巨	海洋工学シンポジウム講演論文集	OES-101	2008.03	7
An Application of CFD to Recent Ship Stability Problems	Hashimoto, H., Stern, F., Sadat Hosseini, S.H., Sueyoshi, M.	Proceedings of the 10th International Ship Stability Workshop	pp. 29-30	2008.03	5
Analytical Predictions of Surf-Riding Threshold and Their Experimental Validation	Maki, A., N. Umeda	Proceedings of the 10th International Ship Stability Workshop	pp.71-78	2008.03	5
Current Problems in Ship Intact Stability and Activity from JASNAOE SCAPE Committee	Umeda, N.	Proc. of 6th Osaka Colloquium on Seakeeping and Stability of Ships(OC2008), Osaka, Japan	pp.259-264	2008.03	5
Experimental Investigation on Stochastic Parametric Rolling for a Post-Panamax Containership	Bulian, G., Francescutto, A., Umeda, N., Hashimoto, H.	Proc. of 6th Osaka Colloquium on Seakeeping and Stability of Ships(OC2008), Osaka, Japan	pp. 371-382	2008.03	5
Extreme Motions of a Tumblehome Hull in Following and Quartering Waves	Umeda, N., Yamamura, S., Matsuda, A., Maki, A., Hashimoto, H.	Proc. of 6th Osaka Colloquium on Seakeeping and Stability of Ships(OC2008), Osaka, Japan	pp. 437-443	2008.03	5
Prediction Methods for Broaching and Their Validation	Umeda, N., Momoki, T., Maki, A., Hori, M., Matsuda, A.	Proc. of 6th Osaka Colloquium on Seakeeping and Stability of Ships(OC2008), Osaka, Japan	pp. 307-313	2008.03	5
Prediction Methods for Capsizing under Dead Ship Condition and Obtained Safety Level	Ogawa, Y., Umeda, N., Paroka, D., Taguchi, H., Hashimoto, A., Hashimoto, H., Bulian, G.	Proc. of 6th Osaka Colloquium on Seakeeping and Stability of Ships(OC2008), Osaka, Japan	pp. 285-297	2008.03	5
Prediction Methods for Parametric Rolling with Forward Velocity and Their Validation	Hashimoto, H., Umeda, N., Ogawa, Y., Taguchi, H., Isaki, T., Bulian, G., Toki, N., Ishida, S., Matsuda, A.	Proc. of 6th Osaka Colloquium on Seakeeping and Stability of Ships(OC2008), Osaka, Japan	pp. 265-275	2008.03	5
Propulsive Performance of Ships in Actual Seas	Shigeru Naito	Proc. of 6th Osaka Colloquium on Seakeeping and Stability of Ships(OC2008), Osaka, Japan		2008.03	1
Rolling Property of a Small Sailing Cruiser and Possibility of Its Capsizing due to Wind	Masuyama, Y., N. Umeda, T. Fukasawa and T. Onishi	Proc. of 6th Osaka Colloquium on Seakeeping and Stability of Ships(OC2008), Osaka, Japan	pp.343-349	2008.03	5
Simplified Formula for Calculating Effective Wave Coefficient and Its Impact on Ship Stability Assessment	Umeda, N. and I. Tsukamoto	Proc. of 6th Osaka Colloquium on Seakeeping and Stability of Ships(OC2008), Osaka, Japan	pp.329-333	2008.03	5
Some Issues on Broaching Phenomenon in Following and Quartering Seas	Umeda, N., A. Maki and M. Araki	Proceedings of the 10th International Ship Stability Workshop	pp.87-94	2008.03	5
Statistical Estimation of Ship Speed Loss by Monitoring Data	Munehiko Minoura, Shigeru Naito	Proc. of 6th Osaka Colloquium on Seakeeping and Stability of Ships(OC2008), Osaka, Japan	pp. 37-42	2008.03	1
クルーズ時代に対応する新しい船体安全基準	太田進, 梅田直哉	日本船舶海洋工学学会誌	Vol.17, pp.7-12	2008.03	5
3-D Effects on Measured Results Using a 2-D Model in a Narrow Wave Channel	Masashi Kashiwagi	Proceedings of Symposium on Marine Hydrodynamics at Seoul National University	pp.135-145	2008.04	1
A Conservative QIP Method for Violent Free Surface Flows	Chenghong Hu and Masashi Kashiwagi	Proceedings of 23rd International Workshop on Water Waves and Floating Bodies (Jeju, Korea)	pp. 81-84	2008.04	1
A Fundamental Study on Instability of Stratified Shear Flow in Gravity-Currents	Yugo Sanada, Yasuyuki Toda, Takeshi Nagasawa, Takehiro Shibuya	OCEANS'08 MTS/IEEE KOBETECHNO-OCEAN '08 (OTO'08)		2008.04	3
Experimental Confirmation of Reciprocity Relations of Waves around an Asymmetric Floating Body	Masashi Kashiwagi and Takafumi Hayashi	Proceedings of 23rd International Workshop on Water Waves and Floating Bodies (Jeju, Korea)	pp. 96-99	2008.04	1
Inland Waterway Traffic Simulator	S. Watanabe, K. Hasegawa, P. Rigo	7th International Conference on Computer and IT Applications in the Maritime Industries, (COMPIT'08)	pp.578-588	2008.04	5
Towards Performance-Based Criteria of Intact Stability	Belenky, V., J. O. de Kat and N. Umeda	Marine Technology	Vol. 45, No.2	2008.04	5
An Application of CFD for Advanced Broaching Prediction (2nd Report)	Hashimoto, H., Stern, F., Sadat Hosseini, S.H.	Conference Proceedings of the Japan society of naval architects and Ocean Engineers	Vol. 6, pp. 237-240	2008.05	5
CIP-直交格子法による Wigley 船型に関する船体運動・抵抗増加の計算	胡長洪, 柏木正	日本船舶海洋工学学会講演論文集	Vol.6, pp.123-124	2008.05	1
ITTCの最近の活動とITC2008福岡に向けて	木下健, 戸田保幸, 柏木正, 野五良明, 土岐直二, 伊藤章雄	日本船舶海洋工学学会講演論文集	第6号pp.175-178	2008.05	3
Load characteristics of mechanical pectoral fin	Hiroyoshi SUZUKI, Naomi KATO and Kouichi SUZUMORI	Experiments in fluids	Vol.44, pp.749-771	2008.05	7
Numerical Simulations of Wave-Induced Nonlinear Motions of a Two-Dimensional Floating Body by Moving Particle Semi-Implicit Method	Makoto Sueyoshi, Masashi Kashiwagi and Shigeru Naito	Journal of Marine Science and Technology	Vol.13, No.2, pp. 85-94	2008.05	1
Performance-Based Ship Operation	Naoya Umeda, Alberto Francescutto	Proceedings of the 2nd International Workshop on Risk-Based Approaches in Maritime Industry	pp.2.2.1-2.2.9	2008.05	5
Validation of Hybrid Wave Absorbing Beach for Transient Wave Generation due to Wave Impact	Guanghua He and Masashi Kashiwagi	日本船舶海洋工学学会講演論文集	Vol. 6, pp. 303-304	2008.05	1
パラメトリック振揺れ防止装置としてのアンチローリングタンクの性能推定(第二報)	橋本博公, 末吉誠	日本船舶海洋工学学会講演論文集	第6号, pp.221-224	2008.05	5
種率海象を用いた航海シミュレーションによる航海時間と燃料消費量の予測	箕浦宗彦, 長谷友子, 長田州平, 内藤 林	日本船舶海洋工学学会講演論文集	Vol.6, pp. 19-22	2008.05	1



左右非対称浮体による反斜波・透過波の変動的検証	柏木 正, 林 卓史, 安永 誠	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	Vol.6, pp.305-306	2008.05	1
生物模倣型水中ロボットののための操作性試験の開発	有友友和, 加藤直三, 鈴木博善	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	第6号, pp.417-420	2008.05	7
船上計測データによる船速低下の統計的推定	箕浦宗彦, 内藤 林, 松田浩一	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	Vol.6, pp.5-8	2008.05	1
船舶の最適保針問題に与える周期的波浪外力の影響	牧教生, 梅田直哉, 上野誠也	第25回誘導制御シンポジウム資料	pp.102-109	2008.05	5
造波水路での強制振盪実験における3次元影響	柏木 正, 橋本大久也, 胡 長洪, 安永 誠	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	Vol.6, pp.307-308	2008.05	1
大型セメント運搬船を用いた空気測流法による省エネ実験(結果と解析)	現玉良明, 日夏宗彦, 堀利文, 川島英幹, 竹子善弥, 牧野 雅彦, 大嶋野史, 眞田有吾, 村井祐一, 太田翔子	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	第6号, pp.163-166	2008.05	3
大型セメント運搬船を用いた空気測流法による省エネ実験(準備)	日夏宗彦, 現玉良明, 堀利文, 川島英幹, 竹子善弥, 牧野 雅彦, 大嶋野史, 眞田有吾, 村井祐一, 太田翔子	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	第6号, pp.161-162	2008.05	3
第25期ITC2008の主要トピックス	木下 健, 戸田保幸, 柏木 正, 現玉良明, 土岐直二, 伊藤 章雄	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	第6号, pp.179-182	2008.05	3
地磁気情報及び海底深さ情報を用いた水中ロボットの長距離ナビゲーションシステムの構築	浜田大介, 加藤直三	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	第6号, pp.453-456	2008.05	7
追波, 斜め進路中のトリマランの動的挙動	梅田直哉, 荒木元輝, 橋本博公	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	第6号, pp.233-236	2008.05	5
波浪によるROVの旋回挙動に関する実験的研究	井上朝哉, 鈴木博善, 嶋村剛士, 中島健雄, 塩路元気	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	第6号, pp.457-460	2008.05	7
浮流重油自動追従システムの実海域実験	千賀英敬, 加藤直三, 伊藤飛鳥, 他5人	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	第6号, pp.93-96	2008.05	7
翼型付加物による船舶の転覆防止に関する研究(第二報)	橋本博公, 山谷悠, 松田秋彦	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	第6号, pp.225-228	2008.05	5
Preventing Parametric Roll with Use ofAnti-Rolling Tank for a Large Containership in Head and Following Waves	Hashimoto, H., Umeda, N.	Proc. of 4th Asia-Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics(APHydro2008)	pp.73-78	2008.06	5
Stochastic Oceaning Simulation -Prediction of Passage Time and Fuel Consumption-	Munehiro Minoura, Noriko Hase, Shuhei Osada, Shigeru Naito	Proc. of 4th Asia-Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics(APHydro2008)	pp.145-152	2008.06	1
追波中保針問題に対する最適制御理論の応用	牧教生, 梅田直哉, 上野誠也	日本船舶海洋工学学会論文集	第7号, pp.207-212	2008.06	5
流速中における浮流重油自動追従システムの誘導制御	加藤 直三, 千賀 英敬	RIAMフォーラム2008講演要旨	pp.17-20	2008.06	7
Consideration on 3-D Effects on results of Forced Oscillation Test in a 2-D Wave Channel	Masashi Kashiwagi, Changhong Hu, Takuya Hashimoto and Makoto Yasunaga	Proc. of 18th International Offshore and Polar Engineering Conference(ISOPE2008), Vancouver, Canada	Vol.3, pp.39-46	2008.07	1
Numerical Simulation of Strongly Nonlinear Wave-Ship Interaction by OIP/Cartesian Grid Method	Changhong Hu, Masashi Kashiwagi, Makoto Sueyoshi and Izumi Nakagiri	Proc. of 18th International Offshore and Polar Engineering Conference(ISOPE2008), Vancouver, Canada	Vol.3, pp.143-147	2008.07	1
屈曲型側レレ推進機構をもつ水中ロボット-イカロロボット	戸田保幸	日本マリンエンジニアリング学会誌	vol.43 No.4	2008.07	3
浮流重油自動追従システムの実海域試験	吉江宗生, 藤田勇, 竹崎健二, 加藤直三, 千賀英敬, 奥山 悦郎	土木学会海洋開発論文集	第24巻	2008.07	7
教育の国際化についての取り組み事例と版次の今後の進む道	長谷川和彦	FD5周年シンポジウム		2008.08	5
国際的に活躍する技術公務員養成のための教育プログラム	梅田直哉, 長谷川和彦, 加藤直三	平成20年度工学・工業教育研究講演会講演論文集	pp.474-475	2008.08	5
Experimental Research on Horizontal Rotation of ROV Induced by External Forces near Sea Surface	Tomoya Inoue, Hiroyoshi Suzuki, Tsuyoshi Shimamura, Kengo Nakajima, Genki Shoji	Proceedings of OCEANS2008		2008.09	7
Free Surface Measurement by Reflected Light Image	Yugo Sanada, Yasuyuki Toda, Sachiko Hamauchi	ITTC 2008 Fukuoka		2008.09	3
Robustness of Biomimetic Underwater Vehicles under Disturbances	Naomi Kato, Hiroyoshi Suzuki	Advances in Science and Technology Vol.58(2008)pp.266-275 online at http://www.scientific.net		2008.09	7
Comparison Study on Numerical Prediction Techniques for Parametric Roll	Umeda, N., Hashimoto, H., Stern, F., Nakamura, S., Hosseini S.H., Matsuda, A. and Carrica P.	Proceedings of the 27th Symposium on Naval Hydrodynamics	pp.201-213	2008.10	5
Discussion on Analytical Approaches to the Study of Vessel Dynamics	L. Alford, A. Banik, V. Belenky, K. Ellermann, H. Hashimoto, A. Maki, L. McCue, M. Neves, C. Rodriguez, A. Troesch, N.	Marine Technology	Vol. 45, No.4, pp.211-220	2008.10	5
Improvement towards High-Resolution Computation on Strongly Nonlinear Wave-Induced Motions of an Actual Ship	Changhong Hu, Masashi Kashiwagi and Makoto Sueyoshi	Proc. of 27th Symposium on Naval Hydrodynamics (Seoul, Korea)	pp.525-534	2008.10	1
Numerical Simulation on Dynamic Behavior of a Trimeran Running in Following and Quartering Waves	Umeda, N., Araki, M. and Hashimoto, H.	Proceedings of 3rd PAAMES and AMEC2008	pp.197-203	2008.10	5
Ongoing Simulation with Deliberate Speed Loss and Course Change	Munehiro Minoura, Shuhei Osada, Noriko Hase, Shigeru Naito	Proc. of Advanced Maritime Engineering Conference 2008 (AMEC2008)	pp.423-430	2008.10	1
Towards New Generation Intact Stability Criteria - from the JASNAOE SCAPE Committee-	Umeda, N., Hashimoto, H., Ikeda, Y., Ogawa, Y. and Kogiso, N.	Proceedings of 3rd PAAMES and AMEC2008	pp.189-196	2008.10	5
Transmission Evaluation of Ship-borne Automatic Identification System (AIS) in Congested Waterways	K. Hasegawa, K. Hata, K. Niwa, J. Fukuto	Proc of the The 8th International Conference on ITST	pp.18-23	2008.10	5
「海の日」試験水槽-一般公開と体験授業：千里丘で海七旬について学ぶ	眞田有吾	威臨：日本船舶海洋工学学会誌	第21号	2008.11	3
2008K-G6-3 定常移動する圧力源によって生成される自由波のAiry関数表現について(一般講演)	松村 清重, 井口 雄太	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	第7号, pp.95-98	2008.11	3
The Measurement of Thrust and Torque Acting On the Propeller And Local Skin Friction On The Surface In Full Scale Experiment for Frictional Resistance	Hoang Cong Lien, Yasuyuki Toda, Yugo Sanada	USPS-VAST the 8th General Seminar		2008.11	3

外国人留学生にとって魅力ある大学教育プログラム	藤久保昌彦, 加藤直三, 梅田直哉, 箕浦宗彦, 橋本博公	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	第7K号, pp. 5-6	2008.11	7
関西海軍教育アライアンス-大阪大学, 大阪府立大学, 神戸大学間における海事教育の連携-	加藤直三, 長谷川和彦, 内藤林, 他4人	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	第7K号	2008.11	7
小型波浪水槽(AMOEBA)における急峻な波の発生	箕浦宗彦, 高橋 諒, 内藤 林	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	Vol.7K, pp. 93-94	2008.11	1
水面反射画像を用いた船走波計測	高山明秀, 眞田有香, 戸田保幸, 浜地佐知子	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	第7K号, pp. 103-106	2008.11	3
性能・運動分野「夏の学校」での人材育成と今後の取組み	柏木 正	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	Vol.7K, pp. 21-22	2008.11	1
船上計測データの独立成分分析による性能推定	箕浦宗彦	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	Vol.7K, pp. 27-30	2008.11	1
波浪中抵抗増加に対する喫水変化の影響	柏木 正, 池田剛大	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	Vol.7K, pp. 61-62	2008.11	1
船型を表現する振幅関数と波浪中抵抗増加	内藤 林, 黒田麻利子, 吉田尚史, 池田剛大	日本船舶海洋工学学会論文集	第8号, pp. 163-169	2008.12	1
Dynamic Behavior of Ship Propulsion in Actual Seas	Oleksiy Bondarenko and Masashi Kashiwagi	Proceedings of International Symposium on Marine Engineering (ISME)	CD-ROM	2009.01	1
Frictional Resistance Reduction using Lower Frictional Paint	N.Yamanori, Y.toda, Y.Yano	USB		2009.01	3
大阪大学夏季集中基礎セミナー：船この巨大で力強い輸送システム	野澤 和男	威臨：日本船舶海洋工学学会誌	22, pp. 44-45	2009.01	1
Advanced marine traffic automation and management system for congested waterways and coastal areas	K. Hasegawa	Proc. of the International Conference In Ocean Engineering, IOOE2009	pp. 1-10	2009.02	5
Underwater Navigation for Long-Range Autonomous Underwater Vehicles Using Geomagnetic and Bathymetric Information	Naomi Kato, Toshihide Shigetomi	Advanced Robotics	Vol.23	2009.02	7
Direct Total Skin-Friction Measurement of a Flat Plate in Zero-Pressure-Gradient Boundary Layers	Kyoto Mori, Hiroki Imanishi, Yoshiyuki Tsuji, Tomohiro Itatori, Masaharu Matsubara, Shinsuke Mochizuki,	Fluid Dynamics Research	Vol.41, pp. 1-19	2009.03	1
Numerical prediction of the surf-riding threshold of a ship in stern quartering wavesin the light of bifurcation theory	Atsuo Makiand Naoya Umeda	Journal of Marine Science and Technology	Vol. 14, No. 1, pp. 80-88	2009.03	5
欧州の水槽試験における先進的計測技術に関する動向調査	眞田有香	威臨：日本船舶海洋工学学会誌	第23号	2009.03	3
潮汐影響のある河川の水深計測について	平田法隆, K. Purayangool, 小瀬邦治, 長谷川和彦	日本航海学会論文集	第120号, pp.59-64	2009.03	5
追波, 斜め追波中におけるトリマランの動的挙動	梅田直哉, 荒木元輝, 橋本博公	マルチハル船シンポジウム	pp. 45-49	2009.03	5
半波大型超高速三胴船の抵抗低減と波浪中運動特性	野澤 和男, 早川 勲	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	Vol.8, pp. 295-298	2009.05	1
Development of an Optimal Floating Breakwater by Numerical Computation Method	Masashi Kashiwagi and Faisal Mahmuddin	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	Vol.8, pp.507-510	2009.05	1
Dynamics of Diesel Engine in the Framework of Ship Propulsion Plant	Oleksiy Bondarenko, Masashi Kashiwagi and Shigeru Naito	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	Vol.8, pp.335-338	2009.05	1
Impact on Hull Design on the Added Resistance in Waves --- Application of the Enhanced Unified Theory	Masashi Kashiwagi	Proceedings of the 10th International Marine Design Conference (IMDC)	Vol.1, pp. 521-535	2009.05	1
ITTC2008総会と第26期ITTCの技術委員会の活動について	木下 健, 戸田保幸, 柏木 正, 児玉良明, 伊東章雄, 土岐 直二	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	Vol.8, pp.343-344	2009.05	1
Stability Assessment Methodology for an Intact Ship in Beam Wind and Waves	Naoya Umeda, Satoshi Izawa and Eri Maeda	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	Vol. 8, pp.349-352	2009.05	5
Stability Assessment Relating to Broaching	Naoya Umeda, Hiroyuki Sano and Atsuo Maki	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	Vol. 8, pp. 353-356	2009.05	5
オンボードデータによる運動性能の統計的推定 -Box-Cox 変換を利用したオンボードデータのモデル化-	古池健太, 箕浦宗彦, 片桐高輔, 西田直毅	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	Vol.8, pp. 409-412	2009.05	1
パラメトリック共振れ防止用アンチローリングタンクの形状影響評価	橋本博公, 末吉誠, 杉本友宏	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	Volume 8, pp.365-368	2009.05	5
意識的操船や経年劣化・汚損等を考慮した短期海象時系列による実海軍船舶性能の推定	箕浦宗彦, 長谷成子, 内藤 林	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	Vol.8, pp. 407-408	2009.05	1
漁洋モデルPOM気象モデルWRを用いたナホトガ号重油流出事故後の重油追跡シミュレーション	橋本洋平, 加藤直三	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	第8号	2009.05	7
海洋モデルと結合した擾数のSOTABIによる重油自動追跡シミュレーション	高木智史, 加藤直三, 千賀英敏, その他3名	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	第8号	2009.05	7
規則波中パラメトリック共振れの定量的数値予測に関する研究	橋本博公, 山谷 悠	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	第9号, pp.361-364.	2009.05	5
高性能浮き消波堤の開発に関する流体力学的研究	柏木 正, 高島新一郎	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	Vol.8, pp.511-512	2009.05	1
水中ロボット用スラスタの性能とその推定について	鈴木博憲, 山連淳, 井上朝哉, 田原淳一郎	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	第8号	2009.05	7
第25期ITTC(国際試験水櫃委員会)の活動成果	木下 健, 戸田保幸, 柏木 正, 児玉良明, 伊東章雄, 土岐 直二	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	Vol.8, pp.339-342	2009.05	1
波浪中における水中二重ロールバスター制御	中島健護, 加藤直三	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	第8号	2009.05	7
波浪中抵抗増加に対する前進速度影響とその補正に関する研究	柏木 正, 笹川拓真, 池田剛大	日本船舶海洋工学学会講演会論文集	Vol.8, pp.325-326	2009.05	1

浮流重油自動追従パイ(SOTAB)を用いた実海軍実験	仁王村, 加藤直三, 千賀英敬, その他2名	日本船舶海洋工学会講演会論文集	第8号	2009.05	7
3-D Wave Field Measurements using Reflected Light Image	Yugo Sanada, Yasuyuki Toda, Akihito Takeyama, Sachiko Yamachi	Proc. of 19th International Offshore and Polar Engineering Conference (ISOPE2009), Osaka, Japan	pp. 686-691	2009.06	3
A Consideration on Bow Design of Arctic Tanker Transiting in Thin Level Ice and in Broken Ice Channel	Kazuo Nozawa	Proc. of 19th International Offshore and Polar Engineering Conference (ISOPE2009), Osaka, Japan	pp. 622-628	2009.06	1
A Review of Available Methods for Application to Second Level Vulnerability Criteria	C.C. Bassler, V. Beletky, G. Bullan, A. Francescutto, K.J. Sproun and N. Umeda	Proceedings of the 10th International Conference on Stability of Ships and Ocean Vehicles	pp. 111-128	2009.06	5
An Experimental Study on Parametric Rolling of a High Speed Trimaran in Head Sea	T. Katayama, T. Taniguchi and N. Umeda	Proceedings of the 10th International Conference on Stability of Ships and Ocean Vehicles	pp. 541-548	2009.06	5
A Study on autonomous way when tracks drifting on an observation on a Stiu Data Tracking Drifting Markers on the Sea for Predicting Location of the Spilled Oil	Muneo Yoshie, Yoshitaka Matsuzaki, Isamu Fujita, Kenji Takezaki, Toshinari Tanaka, Naomi Kato and Hidetaka A. Maki and N. Umeda	Proc. of 19th International Offshore and Polar Engineering Conference (ISOPE2009), Osaka, Japan	Vol.1	2009.06	7
Bifurcation and Chaos in Yaw Motion of a Ship at Lower Speed in Waves and Its Prevention Using Optimal Control	H. Sadat-Hosseini, P. Carrica, F. Stern, N. Umeda, H. Hashimoto, S. Yamamura, A. Matsuda	Proceedings of the 10th International Conference on Stability of Ships and Ocean Vehicles	pp. 429-440	2009.06	5
Comparison CFD and System-Based Methods and EFD for Surf-riding, Periodic Motion and Broaching of ONR Tumblehome	Masashi Kashiwagi, Takehiro Ikeda and Takuma Sasaogawa	Proc. of 19th International Offshore and Polar Engineering Conference (ISOPE2009), Osaka, Japan	Vol.3, pp. 818-825	2009.06	1
Effects of Forward Speed of a Ship on Added Resistance in Waves	Hidetaka Senzai, Naomi Kato, Hiroki Nito, Masahiro Hidetaka, Satoshi Takagi, Muneco Yoshie and Isamu Fujita	Proc. of 19th International Offshore and Polar Engineering Conference (ISOPE2009), Osaka, Japan	Vol.1	2009.06	7
Field Experiment of a Spilled Oil Tracking Autonomous Buoy	Munehiko Minoura, Ryo Takahashi, Etsuro Okuyama, Shigeru Naito	Proc. of 19th International Offshore and Polar Engineering Conference (ISOPE2009), Osaka, Japan	pp. 389-396	2009.06	1
Generation of Extreme Wave Composed of Ring Waves in a Circular Basin	N. Umeda, A. Maki, S. Izawa, H. Sano, Y. Sogawa, E. Maeda and I. Tsukamoto	Proceedings of the 10th International Conference on Stability of Ships and Ocean Vehicles	pp. 129-139	2009.06	5
New-Generation Intact Stability Criteria: A Step Forward	Guanghua He, Masashi Kashiwagi and Changhong Hu	Proc. of 19th International Offshore and Polar Engineering Conference (ISOPE2009), Osaka, Japan	Vol.3, pp. 406-413	2009.06	1
Nonlinear Solution for Vibration of Vertical Elastic Plate by Initial Elevation of Free Surface	Suzuki, H., Shimamura, T., Miura, K., Kato, N	Proc. of 19th International Offshore and Polar Engineering Conference (ISOPE2009), Osaka, Japan	2009.06	7	
Nonlinear Study on the Motion of Submerged body in Waves	Hashimoto H, Umeda N, Sogawa Y, Matsuda A	Proc. of 19th International Offshore and Polar Engineering Conference (ISOPE2009), Osaka, Japan	Vol.3, pp.717-721	2009.06	5
Parametric Roll of a Tumblehome Hull in Head Seas	Hashimoto H	Proc. of 19th International Offshore and Polar Engineering Conference (ISOPE2009), Osaka, Japan	Vol.3, pp.626-631	2009.06	5
Pure Loss of Stability of a Tumblehome Hull in Following Seas	Takashi Mikami and Masashi Kashiwagi	Journal of Marine Science and Technology	Vol.14, No.2, pp. 185-199	2009.06	1
Time-Domain Strip Method with Memory-Effort Function Considering Body Nonlinearity of Ships in Large Waves (2nd report)	Changhong Hu and Masashi Kashiwagi	Journal of Marine Science and Technology	Vol.14, No.2, pp. 200-213	2009.06	1
Nonlinearity of Ships in Large Waves (2nd report)	Junichi Shimoya, Naomi Kato, Yoshimasa Kawamura	Proc. of International Symposium on Aero Aqua Bio-mechanisms, ISABMEC 2009	2009.08	7	
Two Dimensional Numerical Simulation and Experiment on Strongly Nonlinear Wave-Body Interactions	Hiroyoshi Suzuki, Yo Fukui, So Ueda and Naomi Kato	Proc. of International Symposium on Aero Aqua Bio-mechanisms, ISABMEC 2009	2009.08	7	
Estimation of Walking Performance of an Amphibious Robotic Turtle	Totnu Takamura, Naomi Kato, Yoshimasa Kawamura	Proc. of International Symposium on Aero Aqua Bio-mechanisms, ISABMEC 2009	2009.08	7	
Numerical Study on Motion Simulation with Control Algorithm of Biomimetic Underwater Vehicle	V. Nagarajan, D. H. Kang, K. Hasegawa, K. Nishishima, T. Arii	Journal of Marine Science and Technology	Vol.14, No.3, pp. 296-309	2009.09	5
Simulation of Dynamic Interaction between a Robotic Arm and Sand by 2D Discrete Element Method	Tomoya Inoue, Hiroyoshi Suzuki, Tsuyoshi Shimamura, Kenzo Nakajima, Genki Shioji	Marine Technology Society Journal	Vol.43, No.3	2009.09	7
A Proposal for Propulsion Performance Prediction of a Single-propeller Twin-rottable Ship	Guanghua He and Masashi Kashiwagi	Proceedings of 5th International Conference on Hydroelasticity in Marine Technology, (Southampton, UK)	pp. 131-140	2009.09	1
Experimental Research on Horizontal Rotation of Remotely Operated Vehicles Induced by External Forces Near the Surface of the Ocean	Yasuyuki Toda, Masashi Danno, Kazushi Saegama, Hiroshi Miki	The Fourth International Symposium on Aero Aqua Bio-mechanisms	CD-ROM	2009.09	3
Full-Nonlinear Solution for Vibration of Vertical Elastic Plate Due to Wave Impact	Guanghua He and Masashi Kashiwagi	International Journal of Offshore and Polar Engineering	Vol. 19, No.3, pp. 189-197	2009.09	1
Model Experiment on the Squal-Like Under-Water Vehicle with two Side Fins	Hiroyoshi Suzuki, Yo Fukui, So Ueda and Naomi Kato	Proc. of 4th International Symposium on Aero Aqua Bio-mechanisms	2009.09	7	
Numerical Solution for Vibration of a Vertical Plate and Transient Waves Generated by Wave Impact	梅田直敬	海と空	Vol. 85, No.2, pp.57-67	2009.09	5
Full-Nonlinear Numerical Simulation with Control Algorithm of Biomimetic Underwater Vehicle	Guanghua He and Masashi Kashiwagi	日本船舶海洋工学会講演会論文集	Vol. 9K, pp. 75-76	2009.11	1
波浪と船舶安全性—特に転覆との関連について—	Guanghua He, Yuka Yamada and Masashi Kashiwagi	日本船舶海洋工学会講演会論文集	Vol.9K, pp. 73-74	2009.11	1
Comparative Study on The Response of Vertical Elastic Plate Due to Different Initial Deflections	Oleksiy Bondarenko, Masashi Kashiwagi, V. Lanchukovsky and M. Milusov	Proceedings of International Conference on Engine Room Simulators (ICERS)	CD-ROM	2009.11	1
Numerical Study on Motion Simulation with Control Algorithm of Biomimetic Underwater Vehicle	機部 雄一郎, 加藤 直三, 鈴木 博善, 千賀 英敬	第20回日本ロミウガ会議	2009.11	7	
波浪と船舶安全性—特に転覆との関連について—	古池健太, 實津宗彦	日本船舶海洋工学会講演会論文集	Vol.9K, pp. 7-10	2009.11	1
Simulation of Automated Propulsion Plant in Actual Sea	原 英太郎, 真田 有吾, 戸田 保幸, 高山明秀	日本船舶海洋工学会講演会論文集	第9K号, pp. 67-70	2009.11	3
アカフミガメの前肢の運動解析	松村 清重, 斎藤 良裕, 杉村 友生	日本船舶海洋工学会講演会論文集	第9号, pp. 61-64	2009.11	3
オンボードデータによる実海軍性能の統計的推定—ノンパラメトリック回帰手法を用いたモデル化—	柏木 正, 笹川拓真	日本船舶海洋工学会講演会論文集	Vol.9K, pp.71-72	2009.11	1
水面反射光法を用いた非定常波面計測に関する基礎的研究					
伴流を含む層流境界層方程式の積分方程式化とその固有関数展開法					
非定常波面解析法を用いた連射水時の波浪中抵抗増加に関する研究					



Design and Development of an Amphibious Robot with Fin Actuators	Eishi Yoshida, Yoshimasa Kawamura, Junichi Shimoya, Naomi Kato, Hiroyoshi Suzuki, Yuchi Isobe, Naomi Kato, Hiroyoshi Suzuki, Hidetaka Senga, Yasushi Matsuda, Kai Kawamura, Naoki Guanghua He and Masashi Kashiwagi	Proc. of Techno-Ocean 2010	CD-ROM	2010.01	7
Motion Analysis of Sea Turtle with Prosthetic Flippers	Yuchi Isobe, Naomi Kato, Hiroyoshi Suzuki, Hidetaka Senga, Yasushi Matsuda, Kai Kawamura, Naoki Guanghua He and Masashi Kashiwagi	Proc. of Techno-Ocean 2010	CD-ROM	2010.01	7
Nonlinear Analysis on Wave-Plate Interaction due to Disturbed Vertical Elastic Plates	Hiroyoshi Suzuki, Yo Fukui, So Ueda and Naomi Kato	Proc. of 9th International Conference on Hydrodynamics (ICHD)	Vol. 1 (2010), No. 1, 86-92	2010.01	1
Numerical Study on Motion Simulation with Control Algorithm of Biomimetic Underwater Vehicle	Masashi Kashiwagi and Qi Qi Shi	Journal of Aero Aqua Bio-mechanisms	pp.526-531	2010.01	7
Pressure Distribution Computed by Wave-Interaction Theory for Adjacent Multiple Bodies	河村 薫博, 下谷 純一, 吉田 英司, 加藤 直三, 鈴木 博 善, 千葉 英敬	Proc. of 9th International Conference on Hydrodynamics (ICHD)	Vol.1, 2010	2010.01	1
ヒレ型アクチュエータを有する水陸両用ロボットの設計と開発	Atsuo Maki, Naoya Umeda and Tetsuya Ueta	社団法人 日本深海技術協会 会報 2010年1号	Vol.15, No.1, pp. 102-106	2010.03	5
Melnikov integral formula for beam sea roll motion utilizing a non-Hamiltonian exact heteroclinic orbit	Guanghua He, Masashi Kashiwagi and Changhong Hu	International Journal of Offshore and Polar Engineering	Vol.20, No.1, pp. 34-40	2010.03	1
Nonlinear Solution for Vibration of Vertical Elastic Plate by Initial Elevation of Free Surface	酒井史彦, 長谷川和彦, 丹羽暁久, 畑耕治郎	日本航海学会論文集	第122号, pp.91-96	2010.03	5
輻射域シミュレータのマラッカ-シンガポール海域への適用	Hashimoto H, Sueyoshi M	Proceedings of the 25th International Workshop on Water Waves and Floating Bodies	pp.57-60	2010.05	5
Numerical Simulation Method for a Coupled Motion of Ship and Tank Fluid	Masashi Kashiwagi	Proceedings of 25th International Workshop on Water Waves and Floating Bodies	pp. 69-72	2010.05	1
Prediction of Added Resistance by Means of Unsteady Wave-Pattern Analysis	渡邊佳孝, 鈴木博善, 北本理紗, 山道淳, 井上朝哉, 吉田弘	海洋理工学会平成22年度春季大会予稿集		2010.05	7
海中探査機PICASSO の抵抗推進性能向上に関する検討	Masashi Kashiwagi and Changhong Hu	International Journal of Offshore and Polar Engineering	Vol.20, No.2, pp.88-94	2010.06	1
3-D Effects on Measured Results Using a 2-D Model in a Narrow Wave Channel	Hashimoto H, Umeda N	Proceedings of the 11th International Ship Stability Workshop	pp.295-301	2010.06	5
A Study on Quantitative Prediction of Parametric Roll in Regular Waves	Hashimoto H, Matsuda A, Umeda N	Conference Proceedings of the Japan society of naval architects and Ocean Engineers	Vol. 10, pp.561-564	2010.06	5
Broaching Prediction of a Wave-piercing Tumblehome Vessel with Twin Rudders	柏木 正, 久保尚子, 胡 長洪	日本船舶海洋工学会講演会論文集	Vol.10, pp.575-576	2010.06	1
CIP法ベース非線形計算法による船体運動・抵抗増加の計算	Alberto Francescutto and Naoya Umeda	Proceedings of the 11th International Ship stability Workshop	99.1-5	2010.06	5
Current Status of New Generation Intact Stability Criteria Development	Yoshimasa Kawamura, Junichi Shimoya, Eiji Yoshida, Naomi Kato, Hiroyoshi Suzuki and Hidetaka Senga	Proc. of 20th International Offshore and Polar Engineering Conference (ISOPE2010)	2	2010.06	7
Design and Development of an Amphibious Robot with Fin Actuators	Naoya Umeda and Shinya Yamamura	Proceedings of the 11th International Ship Stability Workshop	p.17-25	2010.06	5
Designing New Generation Intact Stability Criteria on Broaching Associated with Surf Riding	Hiroyoshi Suzuki, Tomoya Inoue, Yoshitaka Watanabe, Hiroshi Yoshida, Risa Kitamoto, Atsushi Yamamichi	Proceedings of the ASME 2010 29th International Conference on Ocean, Offshore and Arctic Engineering/OMAE2010	20488	2010.06	7
EXPERIMENTAL AND NUMERICAL STUDY ON PROPULSIVE PERFORMANCE OF ALU	Munechiko Minoura, Toyooki Muto, Etsuro Okuyama, Shigeru Naito	Proc. of 20th International Offshore and Polar Engineering Conference (ISOPE2010)	pp. 553-560	2010.06	1
Generation of Arbitrary Wave Field in Arbitrary Configured Wave Basin Composed by Element Absorbing Wave-makers	Tomoya Inoue, Hiroyoshi Suzuki, Risa Kitamoto, Yoshitaka Watanabe, Hiroshi Yoshida	Proc. of OCEANS2010, Sydney	2010.06	7	
Hull Form Design of Underwater Vehicle Applying CFD (Computational Fluid Dynamics)	Yuchiro Isobe, Naomi Kato, Hiroyoshi Suzuki, Hidetaka Senga and others	Proc. of 20th International Offshore and Polar Engineering Conference (ISOPE2010)	2, 335-342	2010.06	7
Motion Analysis of Sea Turtle with Prosthetic Flippers	Changhong Hu, Makoto Sueyoshi and Masashi Kashiwagi	International Journal of Offshore and Polar Engineering	Vol.20, No.2, pp.81-87	2010.06	1
Numerical Simulation of Strongly Nonlinear Wave-Ship Interaction by CIP based Cartesian Grid Method	Rene H.M. Huijismans, R. van 't Veer and Masashi Kashiwagi	Proc. of 29th International Conference on Ocean, Offshore and Arctic Engineering	OMAE2010-20522(CD-ROM)	2010.06	1
Ship Motion Predictions: A Comparison between a CFD Based Method, A Panel Method and Measurements	Oleksiy Bondarenko, Masashi Kashiwagi and Shigeru Naito	日本船舶海洋工学会講演会論文集	Vol.10, pp.407-410	2010.06	1
Spectrum of Propeller Torque Fluctuation at Racing Condition in Waves	Masahiro Hiratsuka, Naomi Kato, Hiroyoshi Suzuki, Hidetaka Senga and others	Proc. of 20th International Offshore and Polar Engineering Conference (ISOPE2010)	1, 1064-1068	2010.06	7
Steady Sailing Performance of Spilled Oil Tracking Autonomous Buoy with Yacht Shape	古池健太, 箕浦宗彦	日本船舶海洋工学会講演会論文集	Vol.10, pp. 311-314	2010.06	1
オンボードデータを用いた統計的性能推定手法に関する研究-効果的なオンボード計測への利用-	橋本博公, 伊藤悠人, 末吉誠	日本船舶海洋工学会講演会論文集	第10号, pp.565-568	2010.06	5
タンク内流体と船体運動の動的連成解法に関する研究(第二報)	橋本博公, 天野峻介, 松田秋彦	日本船舶海洋工学会講演会論文集	第10号, pp.557-560	2010.06	5
トリランの復原性に関する研究	河村 薫博, 下谷 純一, 吉田 英司, 加藤 直三, 鈴木 博 善, 千葉 英敬	日本船舶海洋工学会講演会論文集	10	2010.06	7
ヒレ型アクチュエータを有する水陸両用ロボットの設計と開発	磯部 雄一郎, 加藤 直三, 鈴木 博善, 他7名	日本船舶海洋工学会講演会論文集	10	2010.06	7
人工鰭を装着したアカウミガメの運動解析	眞田有亮, 高山明秀, 原英太郎, 戸田保幸	日本船舶海洋工学会講演会論文集	第10号, pp. 459-462	2010.06	3
水面反射光法を用いた非定常波面計測法の開発-反復再構成法の三次元への拡張	箕浦宗彦	日本船舶海洋工学会講演会論文集	Vol.10, pp. 307-310	2010.06	1
船体の短期海面応答の独立成分分析	柏木 正, 橋本 望	日本船舶海洋工学会講演会論文集	Vol.10, pp.577-578	2010.06	1
波浪中船体運動方程式における流体力と運動の整合性について	柏木 正, 笹川拓真, 若林玄輝	日本船舶海洋工学会講演会論文集	Vol.10, pp.573-574	2010.06	1
非定常波解析法を用いた波浪中抵抗増加の研究					

浮流重油自動追従ヨット型プロの定常航行性能	平塚 正祐, 加藤 直三, 鈴木 博憲, 千賀 英敬 他4名	日本船舶海洋工学会講演会論文集	10	2010.06	7
A Methodology for Quantifying Danger Due to Broaching	Hiroyuki Sano, Naoya Umeda and Shinya Yamamura	Proc. of 5th Asia-Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2010)	pp. 119-122	2010.07	5
Can a Single Floating Body be Expressed as the Sum of Two Bodies?	Hiroshi Kagimoto, Motohiko Murai and Masashi Kashiwagi	Journal of Engineering Mathematics	Vol.68, pp. 153-164	2010.07	1
Development of a Practical Unified Theory	Masashi Kashiwagi and Tomohiro Kagotani	Proc. of 5th Asia-Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2010)	pp. 405-410	2010.07	1
Enhancement of Anti-Rolling Tank Performance for Parametric Roll Prevention	Sugimoto T., Hashimoto H., Sueyoshi M	Proc. of 5th Asia-Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2010)	pp.89-92	2010.07	5
Head-Wave Parametric Rolling of a Surface Combatant	Hamid Sadat-Hosseini, Frederick Stern, Angelo Olivieri, Emilio C.Gambano, Hirotsada Hashimoto.	Ocean Engineering	Vol. 37, Issue 10, pp. 859-878	2010.07	5
Hydroelastic Analysis on Interaction of Vertical Plate with Soliton-like Wave	Guanghua He, Masashi Kashiwagi and Yuka Yamada	Proc. of 5th Asia-Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2010)	pp. 391-396	2010.07	1
Investigation on Maneuverability of a High-Speed Trimaran	Anano S., Hashimoto H., Matsuda A	Proc. of 5th Asia-Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2010)	pp.285-288	2010.07	5
Modeling Parametric Rolling in Regular and Irregular Head Seas with Added Resistance Taken into Account	Jiang Lu, Naoya Umeda, Kun Ma	Proc. of 5th Asia-Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2010)	pp. 93-98	2010.07	5
Non-Linear Ship Motion of ONR Tumblehome Vessel Running in Following andQuartering Waves, Modeling and Qualitative Properties	Motoki Araki, Naoya Umeda and Akihiko Matsuda	Proc. of 5th Asia-Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2010)	pp.113-118	2010.07	5
Numerical Analysis on 3D Wave Effect	Faisal Mahmuddin and Masashi Kashiwagi	Proc. of 5th Asia-Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2010)	pp. 233-236	2010.07	1
Numerical Simulation of Dynamic Coupled Motions of Ship and Tank Liquid	Hashimoto H., Ito Y., Sugimoto T., Sueyoshi M	Proc. of 5th Asia-Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2010)	pp.373-378	2010.07	5
Numerical Study on Ship Motions and Added Resistance in Waves by Strongly Nonlinear Three-Dimensional Code	Hisako Kubo, Masashi Kashiwagi and Changhong Hu	Proc. of 5th Asia-Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2010)	pp. 5-8	2010.07	1
Parametric Roll of a Post-Panamax Containership in Regular Waves; Experiment, Analytical Method and Simulation	Yasuhiro Sogawa, Naoya Umeda and Hirotsada Hashimoto	Proc. of 5th Asia-Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2010)	pp. 99-102	2010.07	5
Stability Assessment Methodology for an Intact Ship in Beam Wind ad Waves	Satoshi Izawa and Naoya Umeda	Proc. of 5th Asia-Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2010)	pp. 133-138	2010.07	5
Statistical Prediction of Ship Speed Loss by Using Onboard Measurement Data- Comparison of parametric modeling and nonparametric modeling-	K. Koike and M. Minoura	Proc. of 5th Asia-Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2010)	pp. 205-210	2010.07	1
Study on Performance of Undulating Side Aspect Ratio using Cappeded Flow, Pressure Field and Hydrodynamic Forces	Tomoki Wakabayashi, Takuma Sasakawa and Masashi Kashiwagi	Proc. of 5th Asia-Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2010)	pp. 1-4	2010.07	1
Wave Field Generated with Element-Absorbing Wave-makers- Wave generation based on Fourier-Bessel series expansion -	MdMahabub Rahman, Yasuyuki Toda, Hiroshi Miki	Proc. of 5th Asia-Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2010)	pp. 397-403	2010.07	3
重力流先端内部の2次元PIV/LIF計測	M. Minoura, T. Mito and S. Naito	Proc. of 5th Asia-Pacific Workshop on Marine Hydrodynamics (APHydro2010)	pp. 373-376	2010.07	3
水面反射光法を用いた非定常波面計測-種別波計測への適用-	林芳樹, 眞田有吾, 戸田保幸	可視化情報学会誌	Vol.30, Suppl. No.1, pp. 373-376	2010.07	3
ヨットの転覆と安全性	原英太郎, 眞田有吾, 高山明秀, 戸田保幸	可視化情報学会誌	Vol.30, Suppl. No.1, pp. 349-354	2010.07	3
水陸両棲生物の歩行と遊泳の運動メカニズム	梅田直哉, 増山豊	セーリングヨットと航行性能シンポジウム	pp. 175-202	2010.08	5
Analytical Formulae for Predicting the Surf-Riding Threshold for a Ship in Following Seas	加藤直三	バイオメカニズム学会誌	Vol.34, No.3, 195-202	2010.08	7
Broaching Prediction Using an Improved System-Based Approach	Atsuo Maki, Naoya Umeda, Martin Renilson, Tetsushi Ueta	Journal of Marine Science and Technology	Vol.,15, No.3, pp. 218-229	2010.09	5
Design and Development of Amphibious Robot with Fin Actuators	Motoki Araki, Naoya Umeda, Hirotsada Hashimoto, Akihiko Matsuda	Proceedings of the 28th Symposium on Naval Hydrodynamics	USB disk	2010.09	5
Effects of Forward Speed of a Ship on Added Resistance in Waves	Yoshimasa Kawamura, Junichi Shimoya, Eiji Yoshida, Naomi Kato, Hirovoshi Suzuki and Hidetaka Senga	International Journal of Offshore and Polar Engineering	Vol. 20, No. 3, September 2010, pp. 175-189(21,186)	2010.09	7
Low Speed Maneuvering and New ASpects of Maneuvering in Ports	Masashi Kashiwagi, Takehiro Ikeda and Takuma Sasakawa	International Journal of Offshore and Polar Engineering	Vol.20, No.3, pp. 196-203	2010.09	1
Spilled Oil Tracking Autonomous Buoy	K. Hasegawa	8th IFAC Conference on Control Applications in Marine Systems	USB	2010.09	5
Strongly Nonlinear Computations for Seakeeping of Ships	Naomi Kato, Masahiro Hiratsuka, Hidetaka Senaga*, Hirovoshi Suzuki, Munee Yoshie, Isamu Fujita, Toshinari Masashi Kashiwagi and Changhong Hu	Proc. OCEANS 2010	CD-ROM	2010.09	7
メルニコフの手法に基づく横波中横揺れの検討	牧教生, 梅田直哉, 上田哲史, 小林英一	Proc. of 28th Symposium on Naval Hydrodynamics	CD-ROM	2010.09	1
新世代船舶非横揺時復原性基準の構築を目指して	梅田直哉	神戸大学大学院海事科学研究科紀要	Vol. 7, pp.27-38	2010.09	5
波浪中を前進しながら動揺する船の非定常波と抵抗増加について	柏木 正, 笹川拓真, 若林英輔, 岩下英嗣	海上技術安全研究所報告	第10巻 第2号 pp. 157-177	2010.09	5
Assessment of Safety and AIS Communication around Shanghai Port Area	K. Hasegawa, K. Hata, k. Niwa, T. Nakano, H. Jin, E. Fu	日本流体力学会年会2010講演論文集	CD-ROM, 26.pdf	2010.09	1
Designing New Generation Intact Stability Criteria on Pure Loss of Stability on Wave Crest	Hisako Kubo and Naoya Umeda	BIT's 1st. Annual World Marine Tech summit-2010	pp.165	2010.10	5
Long-term Prediction of Ship Performance with Ongoing Simulation	Munehiko Minoura	Proceedings of 4th International Maritime Conference on Design for Safety	pp. 75-92	2010.10	5
		Proc. of Advanced Maritime Engineering Conference 2010 (AMEC2010)	pp. 60-65	2010.10	1

Marine Traffic Simulator and Its Application of Safety Assessment in Huangpu River of Shanghai.	K. Hasegawa, E. FU	The 15th Academic Exchange Seminar between Shanghai Jiao Tong University and Osaka University	pp.45	2010.10	5
Theoretical Methodology for Quantifying Probability of Stability Failure for a Ship in Beam Wind and Waves and Its Numerical Validation	Takumi Kubo, Eri Maeda and Naoya Umeda	Proceedings of 4th International Maritime Conference on Design for Safety	pp.1-8	2010.10	5
前進しながら動揺する船によって進まれた非定常波形と抵抗増加の実験的考察	笹川拓真, 若林友輝, 柏木 正, 岩下英嗣	日本船舶海洋工学会講演会論文集	Vol.11K, pp.435-436	2010.11	1
独立成分分析による船体の短期海象応答特性の推定	箕浦宗彦	日本船舶海洋工学会講演会論文集	Vol.11, pp. 433-434	2010.11	1
Research and development of an underwater robot for monitoring environments of coastal sea areas	Satoshi Takagi, Masaya Iwasaki, Naomi Kato, Hidetaka Senza	Proc. AMEC2010	CD-ROM	2010.12	7
Sea Trials of New Spilled Oil Tracking Autonomous Buoy	Hidetaka Senza, Naomi Kato, Saori Osuga, Masahiro Hiratauka, Munee Yosie, Isamu Fujita, Toshinari Tanaka	Proc. AMEC2010	CD-ROM	2010.12	7
URANS Simulation and Validation of Added Resistance and Motions of the KVLCC2 Crude Carrier with Fixed and Free Surge Conditions	Hamid Sadat-Hosseini, Pablo M. Carrica, Ho Kim, Yasuyuki Toda, Frederick Stern	A Workshop on Numerical Ship Hydrodynamics	Volume II, pp517-522	2010.12	3

## 船舶海洋試験水槽および関連施設の概要

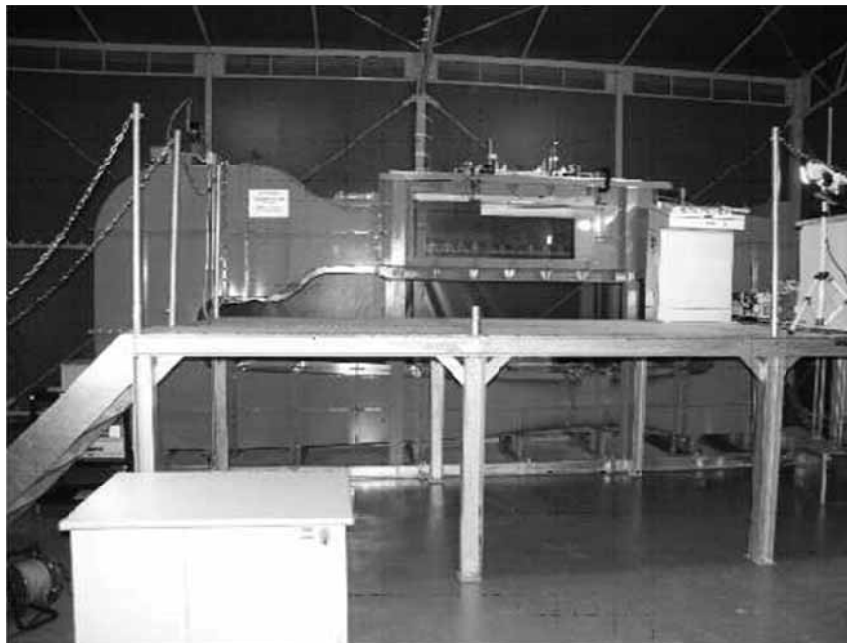
船舶海洋試験水槽(第三水槽、昭和44年(1969)完成)



設 備	仕 様
水 槽	長さ 100 m, 幅 7.8 m, 深さ 4.35 m
レール	50 Kg/m, 上面、側面機械加工, 継目板を溶接
曳 航 台 車 ( 改 修 後 )	長さ 7.4 m, 幅 7.8 m, ホイール・ベース 6.4 m 鋼製ボックス・ガーダー構造, 総重量 20t <b>駆動モーター AC サーボ 7.5 KW, 4 台</b> 走行速度 0.01~3.5 m/s <b>デジタル式速度制御, トルクバランス制御</b> <b>速度設定制度 ±0.01 %</b> , <b>速度安定度 0.05 % r.m.s.</b>
造 波 機	プランジャー式, 駆動モーター 11KW, 2 台 最大波高 500 mm, 波長 0.5~15 m 不規則波発生可能
消 波 装 置	水槽端にヘチマロン 側壁に可動式消波版
ろ 過 装 置	循環式ろ過装置 環水能力 40t/h

(※太字が本記念事業による変更点)

回流水槽(第二世代、平成 14 年(2002)設置)



設 備	仕 様
水 槽 ( 観 測 部 )	長さ 2.0 m, 幅 0.9 m, 深さ 0.5 m
最 大 流 速	1.2 m/s
流 速 分 布	±3%以下の空間流速不均一度
定 在 波	±2 mm 以下
サ ー ジ ン グ	±2 mm 以下

大阪大学船舶海洋試験水槽 40 周年記念冊子  
「大阪大学船舶海洋試験水槽（第 3 水槽）40 年のあゆみ」  
平成 23 年 3 月 19 日 発行

編集・発行： 大阪大学船舶海洋試験水槽 40 周年記念事業実行委員会  
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-1  
大阪大学大学院工学研究科地球総合工学専攻 船舶海洋工学部門  
印刷所： 石川特殊特急製本株式会社